

# 令和4年度 創業意識調査

## 調査研究報告書

2023年3月



三菱UFJリサーチ&コンサルティング  
Mitsubishi UFJ Research and Consulting



## 目次

I.	調査研究概要.....	1
1	調査研究背景.....	1
2	調査研究目的.....	4
3	調査研究内容・手法.....	5
II.	我が国における創業環境.....	7
III.	アンケート調査.....	13
1	調査実施概要.....	13
2	調査結果.....	18
IV.	インタビュー調査.....	100
1	調査実施概要.....	100
2	調査結果.....	106
V.	まとめ：調査結果からの示唆と今後の方向性.....	115
VI.	参考文献.....	123



# I. 調査研究概要

ここでは、本調査研究の背景・目的についてまとめた。

## 1 調査研究背景

### 1-1. 我が国における創業支援策

近年、経済産業省、中小企業庁、独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）を含む支援機関は、創業支援策を強化しており、同省関係のスタートアップ支援策をカオスマップとして再整理している。また、文部科学省もアントレプレナーシップ教育を重視し、未来社会像を見据えた起業人材の育成施策を強化している。

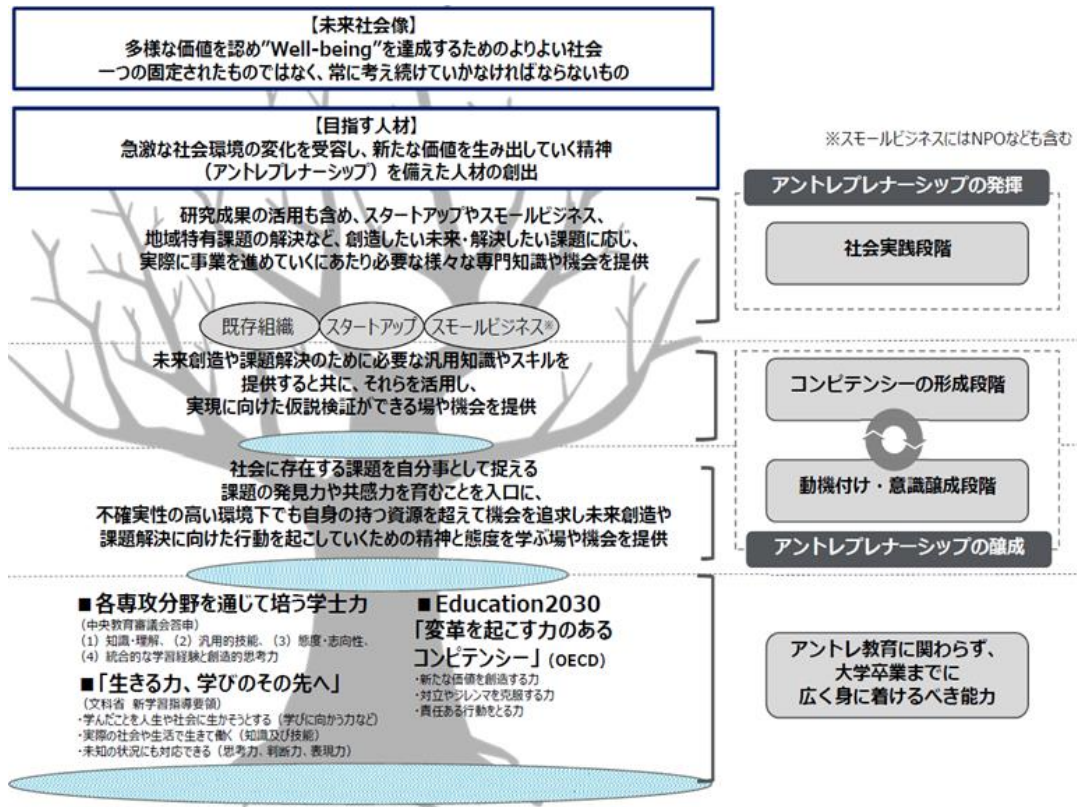
さらに、経団連や経済同友会、新経連等でもスタートアップ政策に関する要望や提言を公表するとともに、スタートアップエコシステム協会、スタートアップスタジオ協会等の一般社団法人の新設も相次いでおり、官民一体となった創業支援の機運が高まっている。

図-1 経済産業省関係のスタートアップ支援カオスマップ（抜粋）

支援類型	各類型の支援内容
融資	スタートアップ・起業家等への貸付けや、民間金融機関によるスタートアップ・起業家等への貸付けを後押しする支援策
税制措置	減税や課税の繰り延べなど税制上の特例制度
補助金・委託費・懸賞金	補助金・委託費・懸賞金の提供を主たる内容とする支援策
アクセラレーション インキュベーションプログラム	起業を目指す（選択肢として考えている）方による起業を支援することを目的としたプログラムや、スタートアップの事業の成長加速を目的としたプログラムを提供する支援策
知財	知的財産保護の強化を目的とした支援策
指針・ガイドライン	指針やガイドライン、モデル事例集などの形で取りまとめた資料の公表により、ナレッジの提供を行う支援策
規制改革	既存法令における特例を認める制度や特例を新たに設ける制度
海外展開 協業支援	スタートアップの海外展開や海外事業者との協業促進を目的とした支援策
表彰	起業家やスタートアップ等を表彰する制度
その他	上記のいずれにも分類されない支援策

出所：経済産業省「経済産業省スタートアップ支援策一覧」

図-2 アントレプレナーシップ教育の全体像



出所：文部科学省「アントレプレナーシップ教育の現状について」、2021年7月

## 1-2. 産業競争力強化法に基づく創業支援等事業

平成26年1月に施行された「産業競争力強化法」では、地域の創業を促進させるため、国が「創業支援事業実施指針」を示した。それを踏まえて市区町村が地域の創業支援事業者と連携して創業支援を行う「創業支援事業計画」を認定し、市区町村が同計画に基づいた具体的な創業支援を行うスキームを整備している。民間の創業支援事業者と連携して、ワンストップ相談窓口の設置、創業セミナーの開催、コワーキング事業等の創業支援を実施している。令和4年12月時点での認定件数は1,301件(47都道府県1,459市区町村)となっており、成果を上げる事例も増えている。

また、平成30年7月に施行された「改正産業競争力強化法」では、開業率のさらなる向上を目指し、現行の「創業支援事業」の概念を拡大させて新たに「創業支援等事業」と規定し、創業に関する普及啓発を行う事業(創業機運醸成事業)も含め、起業家教育関連のプログラム実施支援、講師派遣、普及啓発事業等を強化している。

図-3 「創業支援等事業計画」の実施事例

岩手県盛岡市 他 複数の市町村が創業支援を行う事例  
～広域連携によるファンド、インキュベーション機能の重層的な支援～

**【認定時期：平成27年5月】**

**【認定を取得しようとしたきっかけ】**

○「盛岡広域圏」として、共通する行政課題に対応するため、平成20年度から「盛岡広域首長懇談会」を組織し、連携を強化。

○こうした広域連携の下地を活かし、盛岡広域圏における創業の活性化を図るため、盛岡市を中心に、八幡平市・滝沢市・雫石町・葛巻町・岩手町・紫波町・矢巾町が一体となって、創業支援事業計画の認定を取得。

**【創業支援事業計画の関連プレイヤーの状況】**

**【創業支援の成果】**

○各自治体、主体が既存の取組みの支援策を持ち寄ったことで、創業者の成長段階毎に充実した支援メニューを揃えることが出来た。

○特に、盛岡広域圏の創業希望者や創業者を対象とした「もりおか起業ファンド」から、岩手銀行、北日本のベンチャーキャピタルまでの継ぎ目のないファンド機能と、盛岡市産業支援センターほか、岩手大学やNPO組織によるインキュベーション拠点による重層的な支援が強い。

○市町村と地域の信用金庫の共同出資でファンドを設立する方式を「盛岡モデル」と称し、東北の他地域でも同様の取組を始めるなど波及効果も大。

**【創業支援による成功事例】**

○ヒト・チエ（個人事業：販促支援・広告制作）

- ・創業者は、広告代理店を経て、平成27年に独立。現在、広告企画やセールスプロモーションを手がけるクリエイティブ・ディレクターとして活躍。
- ・創業時には、商工会から盛岡市産業支援センターを紹介され、インキュベーション施設に入居。
- ・支援センターの入居企業間での業務のマッチングもあり、販路開拓。また、支援センターからの依頼で、セールスプロモーションに関するセミナー講師として登壇。公的支援機関における講師の実績で、顧客の信頼獲得している。

出所：中小企業庁「平成29年度 産業競争力強化法に基づく創業支援に係る効果等調査事業調査報告書」

図-4 創業機運醸成に向けた「起業家教育事業」

① 起業家教育プログラム実施支援事業

○起業家教育事業で策定した起業家教育標準的カリキュラムを活用し、中長時間のプログラムを実施する高等学校等を支援。

併せて、学校独自に実施する起業家教育プログラムについても支援。（4校程度）

○実施にあたっての懸念点や、工夫すべき点等については、事務局が学校や教師及び生徒からの相談に応じ、サポートする。

○過去プログラム実施校からのフィードバック及びサポートを通じて抽出した課題等を踏まえ、カリキュラムをより活用しやすくするために、ブラッシュアップする。

② 起業家教育講師派遣事業

○これまでの起業家教育事業で策定した起業家教育協力事業者リストを活用し、高等学校等を対象に起業家を派遣しオンライン講演等を実施。（50校程度）

○講師選定にあたっての課題点や、工夫すべき点などについては、事務局が学校や教師の相談に応じ、サポートする。

※（中小企業庁HP）起業家教育の協力事業者  
<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyouiku/list.html>

③ 起業家教育普及啓発事業

○起業家教育に対して積極的な取組を行っている高等教育機関を見える化し、高等教育機関間での情報共有・連携の促進や、起業家教育事業における広報活動のため、起業家教育を実施する高等学校等を認定し、ロゴ配布を行う。

○起業家となる人材の育成及び好事例創出による起業家教育の訴求力を高める観点から、起業に対し高い関心を示す学生に対し、起業家や社会と繋げる機会を提供する。（例：ビジネスプラン発表会、起業家と少人数で会話できる場の提供。）

出所：中小企業庁「産業競争力強化法における市区町村による創業支援／創業機運醸成のガイドライン」、令和4年8月

### 1-3. 創業支援等事業計画機能強化事業

中小機構では、産業競争力強化法にもとづく創業支援等事業計画の認定市町村および創業支援機関（以下、認定市町村等という。）の創業支援の質的向上を目的に、令和4年度より創業支援等事業計画機能強化事業を推進している。既に、認定市町村等における創業支援事業および創業機運醸成事業の実施状況、事業実施にあたっての課題および支援ニーズ等の詳細を把握した上で、起業家教育事業として「起業家教育プログラム実施支援」や「起業家教育講師等派遣支援」を推進している。

例えば、近年、ユニコーン企業（評価額が10億ドル以上、設立10年以内の非上場企業）に加え、「ゼブラ企業」と称される持続可能性や社会的インパクトを重視するスタートアップが注目されている。ゼブラ企業は、様々な地域の課題解決にビジネスとして取り組み、経済的な成長・拡大だけでなく、社会的側面にも軸足を置く主体として捉えられる。今後、認定市町村等においてもこうした多様な創業タイプに応じたきめ細やかな支援が必要となる。

## 2 調査研究目的

我が国において創業を増やすためには、創業関心者の絶対数を増やす必要がある。このため、前述の通り、中小機構では創業支援等事業計画機能強化事業を推進し、創業機運の醸成を強化している。しかし、我が国の創業者や創業関心者に対する調査分析による実態把握が進む中、大半を占める「創業への関心が高くない者」に対する調査分析を含めた全体像の把握、それらのエビデンスに基づいた政策検討は道半ばである。

以上を踏まえ、本業務は、創業支援等事業計画機能強化事業の一環として、我が国の創業意識について調査分析を行い、全体像を明らかにした上で、エビデンスに基づく政策の検討に向けた長期的なデータ分析の基礎を固めることを目的として実施した。

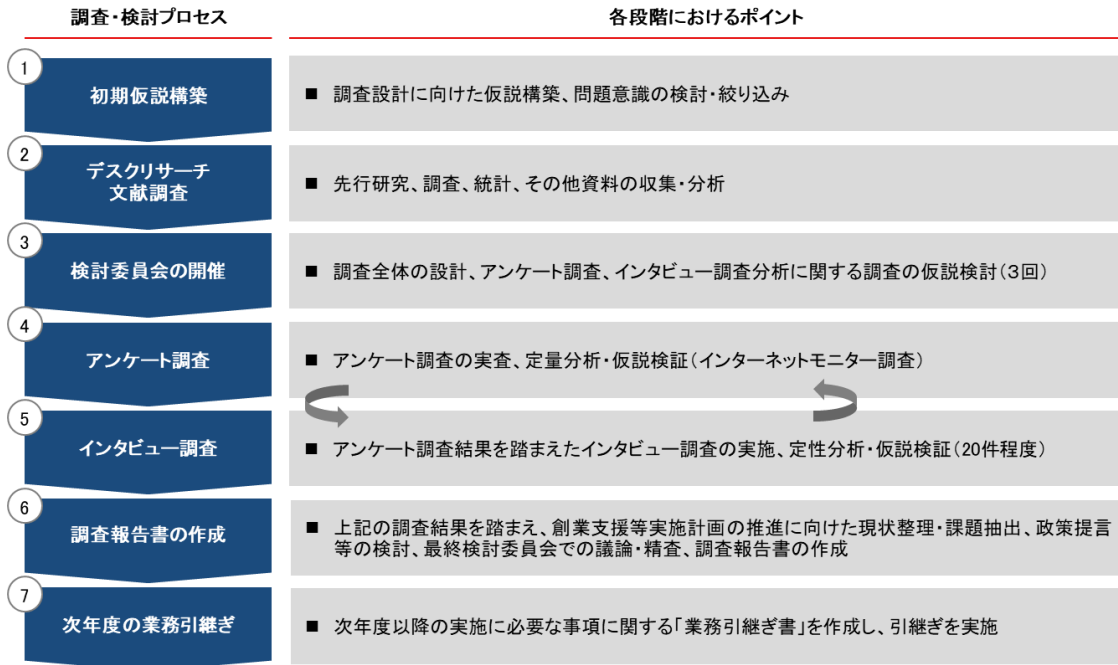
その上で、認定市町村等がより効果的な創業支援等事業を実施するために必要な情報を提供するとともに、中小機構が実施する創業支援スキルの質的向上に向けた支援策等を実施するための基礎資料とすることで、認定市町村等における創業支援等施策の質的向上を支援することにも資するものとした。



### 3 調査研究内容・手法

#### 3-1. 調査研究フロー

本調査研究のフローは以下の通りである。



#### 3-2. 調査研究内容・手法

##### (1) デスクリサーチ・文献調査

文献調査では、書籍・雑誌、インターネット等の既存統計資料や先行調査をもとに、本調査研究の検討に資する基本情報を収集・整理、分析した。

##### (2) アンケート調査

2023年2月に、インターネットモニターに対するアンケート調査を実施した。12万人からの回答を得て、結果の集計・分析した。

##### (3) インタビュー調査

アンケート調査の回答結果を踏まえ、インタビュー調査を実施した。なお、対象者はアンケート調査で回答協力の意向があった個人に依頼した。

##### (4) 検討委員会の開催

文献・アンケート・インタビュー調査結果を踏まえ、我が国における創業意識について検討するために、有識者委員からなる検討委員会を3回開催した。

令和4年度 創業意識調査 検討委員会

実施体制及び開催実績

< 順不同・敬称略 >

< 実施体制 (※) >

(委員長)

高橋 德行 武蔵大学 学長 経済学部教授

(委員)

藤岡 慎二 産業能率大学 経営学部 教授

牧 大介 エーゼロ株式会社 代表取締役

宮本 祐輔 経済産業省 中小企業庁 創業・新事業促進課 課長補佐

山口 賢治 株式会社日本政策金融公庫 国民生活事業本部 創業支援部  
創業支援グループ グループリーダー

(オブザーバー)

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

経済産業省 中小企業庁

(事務局)

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

< 開催実績 >

第1回委員会 2022年12月26日 14:00～16:00

第2回委員会 2023年1月23日 13:00～15:00

第3回委員会 2023年3月14日 9:00～11:00

(※) 委員長及び委員のご所属・役職は、第3回委員会開催時のもの

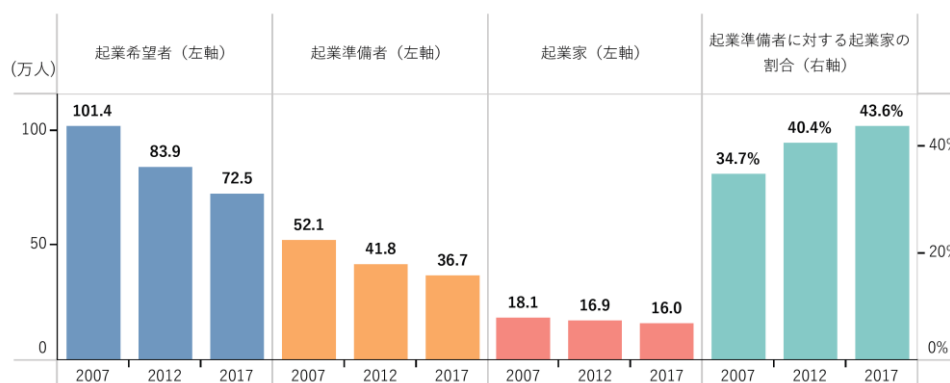
## II. 我が国における創業環境

ここでは、文献調査によって我が国の創業環境等についてとりまとめた。

### 1 創業の担い手の推移

我が国における新たな創業の担い手の推移についてみると、「起業希望者」「起業準備者」「起業家」の数はいずれも減少傾向にある<sup>1</sup>。一方、副業として創業を希望する者（副業起業希望者）や副業として創業を準備する者（副業起業準備者）は増加傾向であり、「起業希望者」や「起業準備者」の減少を補っていると考えられる。

図-5 我が国における創業の担い手の推移



資料：総務省「就業構造基本調査」再編加工

(注)1.ここでいう「起業家」とは、過去1年間に職を変えた又は新たに職についた者のうち、現在は「会社等の役員」又は「自営業主」と回答し、かつ「自分で事業を起こした」と回答した者をいう。なお、副業としての起業家は含まれていない。  
2.ここでいう「起業希望者」とは、有業者のうち「他の仕事に変わりたい」かつ「自分で事業を起こしたい」と回答した者、又は無業者のうち「自分で事業を起こしたい」と回答した者をいう。なお、副業起業希望者は含まれていない。  
3.ここでいう「起業準備者」とは、起業希望者のうち「(仕事)を探している」、又は「開業の準備をしている」と回答した者をいう。なお、副業起業準備者は含まれていない。

出所：中小企業庁「中小企業白書 2020年版」

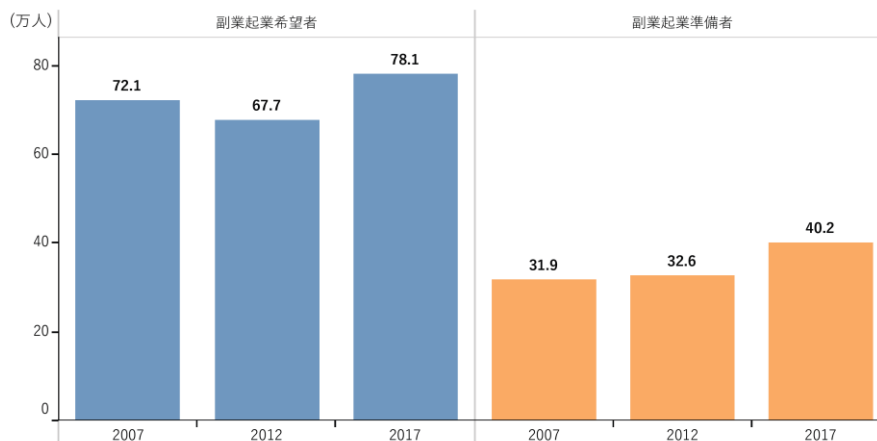
<sup>1</sup> 中小企業白書では、総務省「就業構造基本調査」等を踏まえ、各種用語・類型が定義・説明されている。なお、本調査研究では、原則、産業競争力強化法で定義されている“創業”を用いるが、“創業”と“起業”は同じ内容を指す単語として扱う。

<参考：産業競争力強化法における「創業」の定義>

28 この法律において「創業」とは、次に掲げる行為をいう。

- 一 事業を営んでいない個人が新たに事業を開始すること（次号に掲げるものを除く。）。
- 二 事業を営んでいない個人が新たに会社を設立し、当該新たに設立された会社が事業を開始すること。
- 三 会社が自らの事業の全部又は一部を継続して実施しつつ、新たに会社を設立し、当該新たに設立された会社が事業を開始すること（中小企業者の行為に限る。）。

図-6 副業起業者、副業起業準備者の推移



資料：総務省「就業構造基本調査」再編加工

(注)1.ここでいう「副業起業希望者」とは、有業者のうち「現在の仕事のほかに別の仕事もしたい」かつ「自分で事業を起こしたい」を回答した者をいう。

2.ここでいう「副業起業準備者」とは、副業起業希望者のうち「(仕事)を探している」又は「開業の準備をしている」と回答した者をいう。

出所：中小企業庁「中小企業白書 2020年版」

## 2 創業無関心者の概況

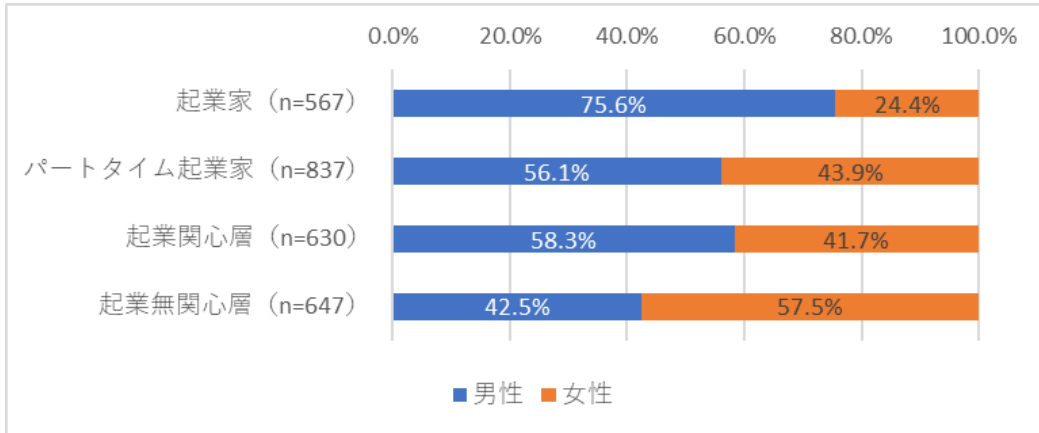
日本政策金融公庫総合研究所の調査では、創業者のみならず、創業への関心者、無関心者に対する類型別の分析を行っている。

創業に対する無関心者は、女性の割合が高くなっており、年齢別にみると若年層から高齢者層まで幅広く存在している。

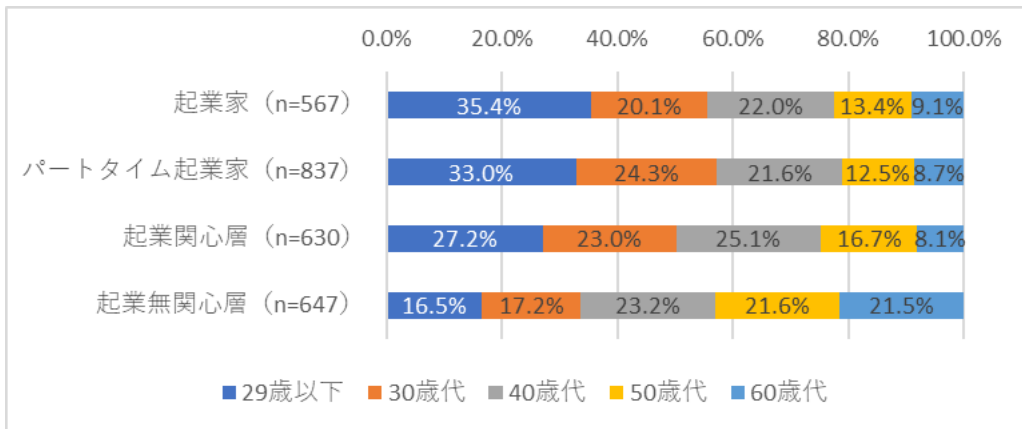
また、無関心者は「勤務者（非正社員）」の割合が最も高く、「主たる家計維持者ではない」とする割合も高くなっている。さらに、無関心者は、他の類型と比べ、「私生活との両立」を重視する傾向もある。

図-7 創業類型別のアンケート調査結果①

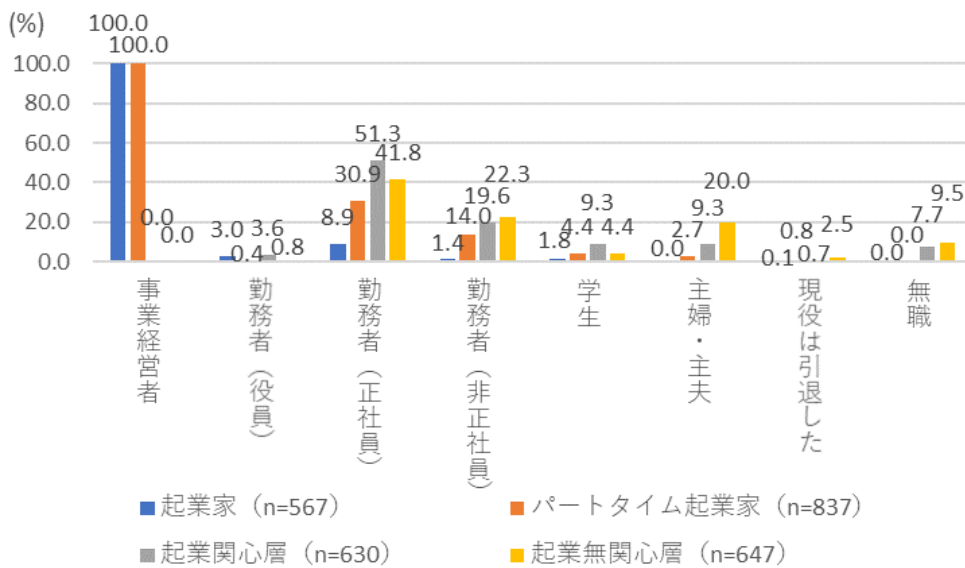
<性別>



<年齢>

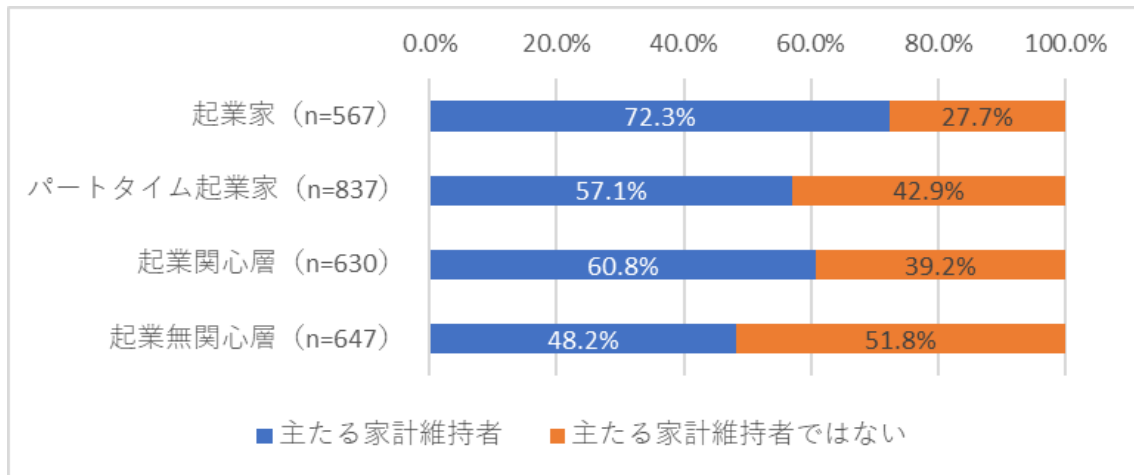


<現在の職業（複数回答）>

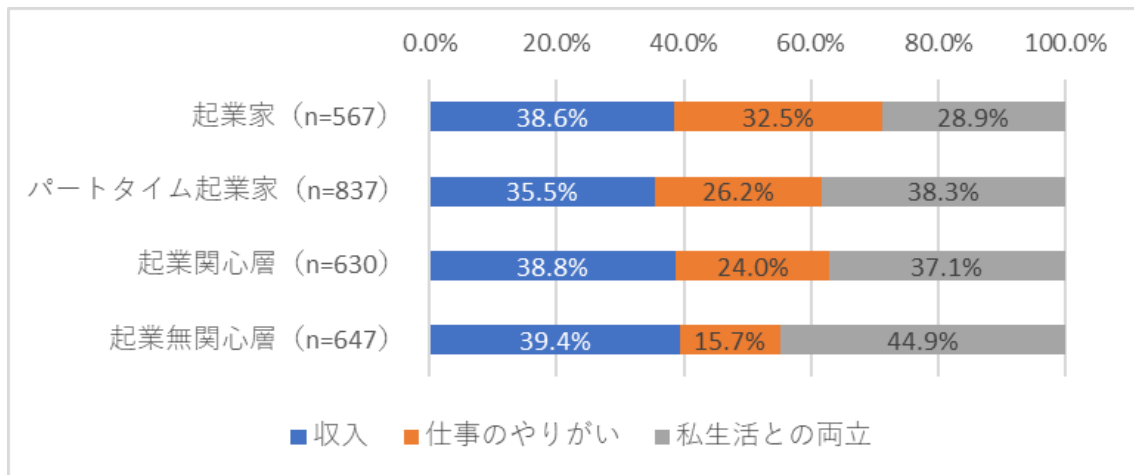


出所：日本政策金融公庫 総合研究所 [2023] 『2022 年度起業と起業意識に関する調査』

図-8 創業類型別のアンケート調査結果②  
 <主たる家計維持者であるか>



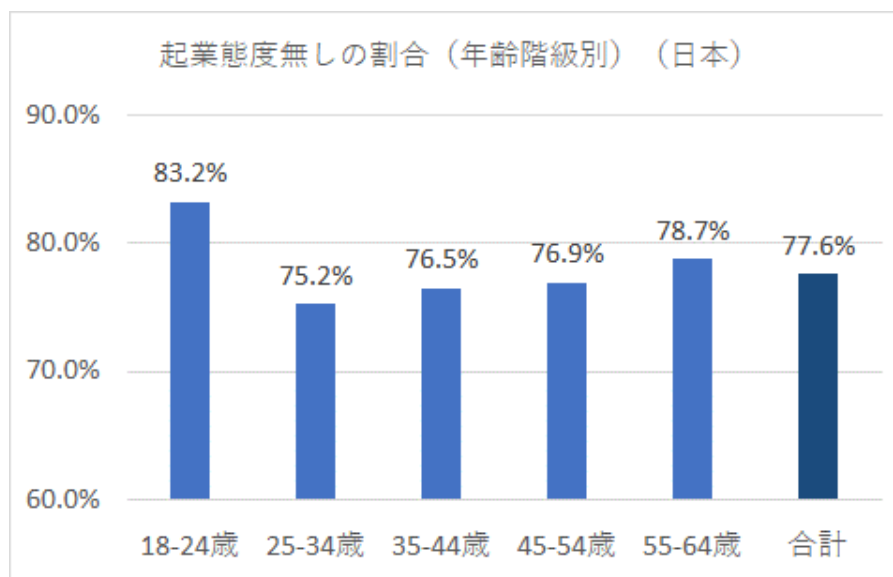
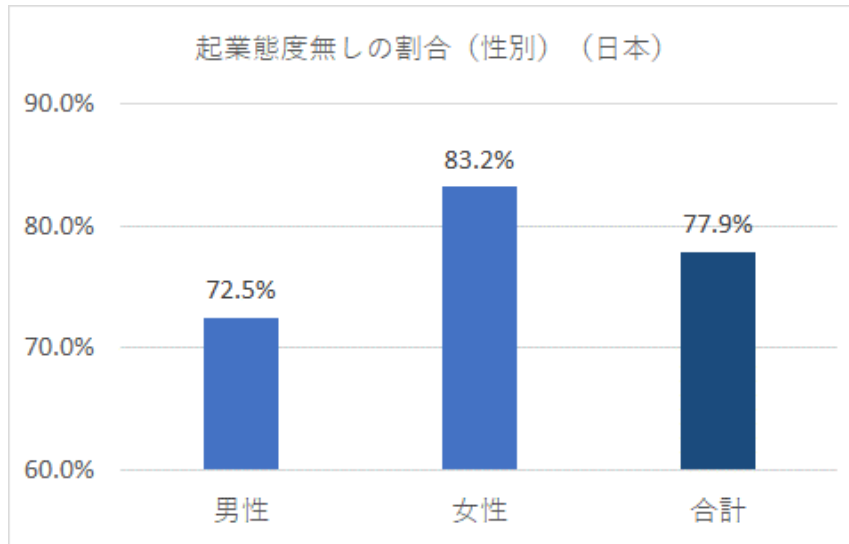
<仕事をする上で最も重視すること>



出所：日本政策金融公庫 総合研究所 [2023] 『2022 年度起業と起業意識に関する調査』

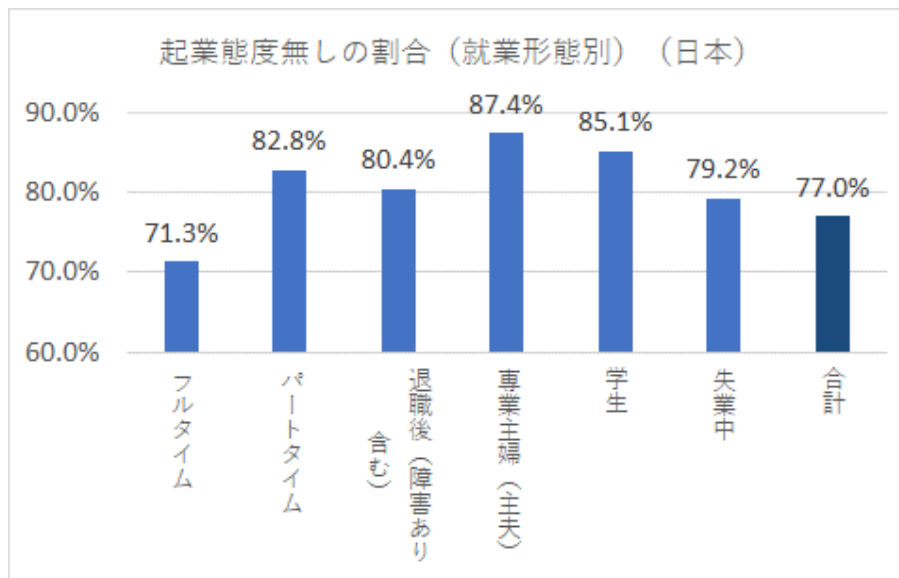
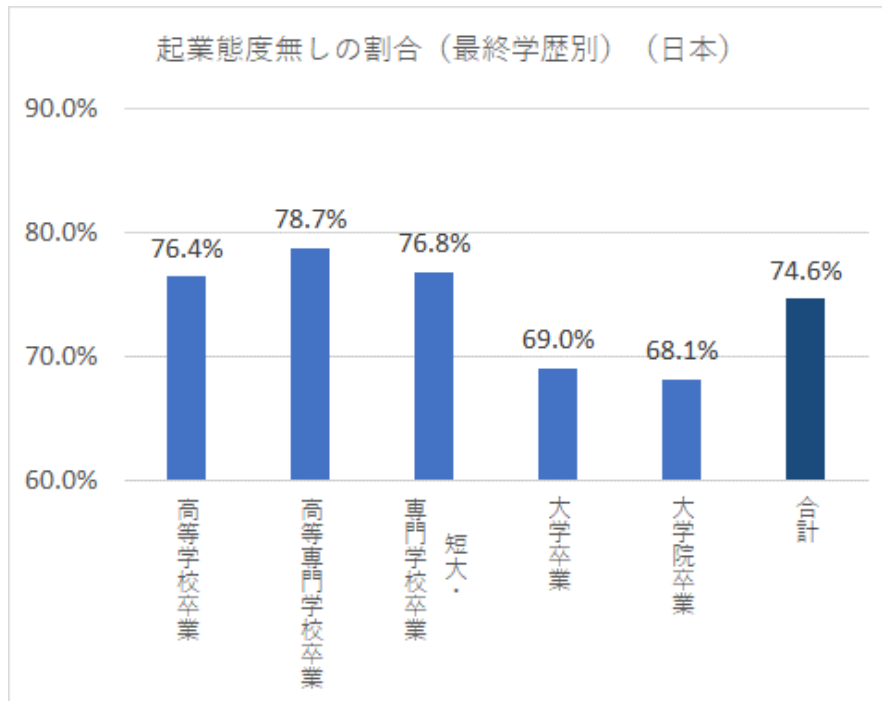
高橋（2021）では、起業家精神に関する調査（GEM 調査）を用いて、「起業態度無し」とするグループについて性・年齢、最終学歴、就業形態別等の属性ごとに分析しており、創業無関心者の特徴を明らかにしている。

図-9 属性別の起業態度無しとする者の割合（性別、年齢階級別）



出所：高橋 徳行 [2021]『創業支援における基本法改正の効果とその限界』、商工総合研究所『商工金融』第71巻第7号、pp.5-20

図-10 属性別の起業態度無しとする者の割合（最終学歴別、就業形態別）



出所：高橋 徳行 [2021]『創業支援における基本法改正の効果とその限界』、商工総合研究所『商工金融』第71巻第7号、pp.5-20



### III. アンケート調査

ここでは、アンケート調査の実施概要及び結果をとりまとめた。

#### 1 調査実施概要

##### 1-1. 調査企画設計

アンケート調査の対象者は、最新の令和2年度国勢調査の人口構成比に基づき、年齢・性別、地域間での回収数のバランスを考慮した割付を行った。

地域は都市規模に応じて、①一都三県（東京、神奈川、埼玉、千葉）、②総人口500万人以上の道府県（愛知、大阪、兵庫、北海道、福岡：①以外）、③それ以外の府県における、年齢（15歳～64歳：1歳刻み）・性別ごとの人口構成比に基づいた割付を行った。

なお、サンプル数と設問構成及び創業類型は、以下の通りである。創業類型毎に、創業への関心が高くない者に対する調査（創業低関心者（創業無関心者、潜在的創業希望者））、創業への関心が高い者に対する調査（創業高関心者）、創業を中断した者に対する調査（創業前／創業後中断者）、創業済みの者（創業者）に対する調査を実施した。

図-11 アンケート調査のサンプル数と設問構成

	サンプル数 (目標)	設問構成				合計
		基本属性 (※)	スクリーニング 設問	共通設問	個別設問	
(1) 全体調査	120,000	-	15	-	-	15
(2) 創業への関心が高くない者に対する調査（創業低関心者）	5,500	-	-	23	9	32
(3) 創業への関心が高い者に対する調査（創業高関心者）	4,000	-	-	24	25	49
(4) 創業を中断した者に対する調査（創業前中断者）	500	-	-	24	28	52
創業を中断した者に対する調査（創業後中断者）	500	-	-	24	28	52
(5) 創業済みの者に対する調査（創業者）	500	-	-	24	26	50

(※) モニターの基本属性は、年齢、性別、居住地（都道府県）、職業、未婚・既婚、子供有無、世帯・個人年収

図-12 アンケート調査における創業類型と回答結果

創業類型	選択肢	単一回答	
		n	%
対象外	1 創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	120,000	
創業者	2 創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	6,039	5.0
創業後中断者	3 過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	3,014	2.5
	4 過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	1,840	1.5
創業高関心者	5 創業することを目指し、具体的な準備をしている	1,437	1.2
	6 創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	1,394	1.2
創業前中断者	7 過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	2,848	2.4
	8 過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	946	0.8
創業高関心者	9 過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	640	0.5
	10 過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	1,399	1.2
潜在的創業希望者	11 現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	1,755	1.5
創業無関心者	12 現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	14,979	12.5
		83,709	69.8

## 1-2. 調査の初期仮説と検証結果のポイント

アンケート調査の初期仮説と検証結果のポイントは以下の通りである。創業意識について、①個人的文脈（性格、思考・行動様式、生活・仕事の満足度等）、②社会的文脈（居住地、周囲の状況、情報、教育、事業環境・エコシステム等）の観点から仮説検証をした。

図-13 アンケート調査の初期仮説と検証結果のポイント

類型	項目	初期仮説	検証結果
①個人的文脈	年齢・世代	年齢・世代の違いによって、創業への関心や意識が大きく異なるのではないか。若年層の関心はあまり高くないのではないか。	年齢・世代による創業への関心や意識の差が顕著で、若年層の関心が高い傾向。
	性格、思考・行動様式	個人の性格等の心理的特性、思考・行動様式、原体験や人生経験によって、創業への関心や意識に濃淡があるのではないか。	創業に何らかの関心がある層は、個人の性格、思考・行動様式が似ており、創業低関心者の中に「潜在的創業希望者（現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢として考えている）」が一定割合存在。
	生活・仕事に対する満足度	現状の生活や仕事に対する満足度は二極化しており、心理的な安全性や満足度が高い層と低い層が創業を職業選択しやすいのではないか。	「創業者」は、他の創業類型に比べ、仕事の満足度が全体的に高い傾向。「創業者」や「創業高関心者」と性格、思考・行動様式が似ているが、生活や仕事への満足度が低い層も一定割合存在。
②社会的文脈	地域（居住地）	居住地（都市／地方、人口規模）の違いによって、創業への関心や意識が大きく異なるのではないか。	政令指定都市、県庁所在地、その他市町村における創業への関心や意識について顕著な差はない。
	創業に対する周囲の影響・評価	家族・親戚（配偶者、両親、兄弟姉妹、親戚）、友人・知人、学校教育、地域コミュニティ等の周囲の影響や評価によって、創業への関心や意識に濃淡があるのではないか。特に、いわゆる「家族ブロック」の影響はいまだに大きいのではないか。	配偶者、両親等の家族が、創業への関心や意識に大きな影響。
	創業に関する情報	「創業」に関する情報は、これまでマスメディアが中心だったが、ソーシャルメディアや起業コミュニティ等で友人・知人を含めて周囲の身近な存在から得ることも増えているのではないか。	マスメディアに加え、ソーシャルメディアを含むインターネット、友人・知人等が主要な情報源。
	創業に関連する教育	起業家教育以外の多様な教育（キャリア教育、金融教育、情報教育、知財・イノベーション教育等）の経験や関心によって、創業への関心や意識に濃淡があるのではないか。	創業に何らかの関心がある層は、従来の起業家教育に加え、多様な教育（キャリア教育、金融教育、情報教育、知財・イノベーション教育等）にも高い関心。
	創業形態 （創業の「入口」・「出口」）	「創業」のイメージ（典型例）は、ゼロから始める創業に加え、第二創業・ベンチャー型事業承継やパートタイム創業（兼業・副業創業）など「間口（入口）」が広がっているのではないか。	創業・ベンチャー型事業承継、パートタイム創業（兼業・副業創業）への一定の認知と関心。
		「創業」のイメージ（典型例）は、ユニコーン企業だけでなく、社会課題解決を目指すゼブラ企業や社会起業家（インパクトスタートアップ）、ローカルベンチャー等まで「出口」が広がっているのではないか。	社会的起業家、ゼブラ企業、ローカルベンチャー等の「社会課題解決型スタートアップ」への一定の認知と関心。
	創業に関わる事業環境やエコシステム	地域における事業環境、創業支援の状況等のエコシステムによって、創業への関心や意識に濃淡があるのではないか。	「創業無関心者（現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢として考えていない）」は、創業に関わる事業環境、創業エコシステムに対する認知が低い傾向。
創業の量的拡大・質的向上への評価	「創業」の量的な拡大（ほとんどは自己雇用）、質的な向上（雇用・イノベーション創出）については、評価が分かれるのではないか。	創業による量的な拡大（創業者数）、質的な向上（雇用・イノベーション創出）については、創業への関心の高低によらず、望ましいと評価。	

### 1-3. 調査項目

(1) 全体調査、(2) 創業への関心が高くない者に対する調査(創業低関心者(創業無関心者、潜在的創業希望者))、(3) 創業への関心が高い者に対する調査(創業高関心者)、(4) 創業を中断した者に対する調査(創業前/後中断者)、(5) 創業済みの者(創業者)、(2)～(5)の共通設問に関する調査項目は以下の通りである。

図-14 アンケート調査項目①

#### (1) 全体調査

番号	項目	設問案
1	出身地(都道府県)	あなたの出身地は?(都道府県)
2	出身地・居住地(市区町村)	あなたの出身地、現在の居住地は?(市区町村:政令指定都市(特別区部含む)、県庁所在地、その他の市、町村)
3	個人の資質・能力(考え方・行動様式)	あなたの考え方や普段の行動としてあてはまるものがあるか(①学力、②行動する力、③外部と関わる力)?
4	個人の生活、仕事に対する満足度	あなたの普段の生活、仕事に対する満足度は?
5	個人の職業観・キャリアプラン	あなたの職業観、今後のキャリアプランのイメージは?
6	現在、今後の希望年収	現在の年収、今後の希望年収は?
7	各種経験の時期	創業につながる様々な経験をいつ頃(学生時代、社会人等)にしたか?
8	各種教育の経験・評価、関心	これまでの各種教育の経験や評価、関心は?
9	創業のイメージ	「創業」、「スタートアップ」に対するイメージは?
10	日本の創業に対する考え	創業に対する考えは? ※GEM調査比較設問
11	周囲の創業者の存在	過去2年以内に新たにビジネスを始めた人を個人的に知っているか、知っている場合は何人か。 ※GEM調査比較設問
12	創業の典型例の認知度	「創業」の典型例の認知度は?(例:ユニコーン企業、ゼブラ企業、社会起業家(インパクトスタートアップ)、ローカルベンチャー)
13	創業の経験・関心・意向①(仮説検証用)	これまでの創業の経験、関心・意向は?(例:パートタイム創業(兼業・副業創業)、フリースタイル、第二創業・ベンチャー型事業承継、移住創業、再チャレンジ創業、社会的起業)
14	創業に関する情報との接点	創業に関わる情報に触れる機会や接点は?
15	創業の経験・関心・意向②(本調査分岐用)	これまでの創業の経験、関心・意向は?

#### (2)～(5) 調査共通設問

番号	項目	設問
1	最終学歴	あなたの最終学歴は?
2	海外就業歴・関心	あなたの海外就業歴・関心は?
3	家族構成・状況	あなたの家族構成や状況は?
4	個人の自己評価	あなたの自己評価は?
5	個人の資質・能力(考え方・行動様式:企業家的志向)	あなたの考え方や普段の行動としてあてはまるものがあるか(①革新性、②先駆性、③リスクテイク)?
6	個人の職業	あなたの主たる職業は?
7	家族の職業	あなたの両親の職業は?
8	周囲の職業	あなたの親戚、友人・知人で多い職業は?
9	会社・組織等の在籍期間	あなたが所属する会社・組織での在籍期間は?
10	会社・組織等の主たる業種	あなたが所属する会社・組織の業種は?
11	会社・組織等の常用従業員数	あなたが所属する会社・組織の常用従業員数は?
12	会社・組織等の業歴	あなたが所属する会社・組織の業歴は?
13	会社・組織等の業績・業況	あなたが所属する会社・組織の業績・業況は?
14	兼業・副業規定の状況	兼業・副業規定の状況は?
15	社会課題解決の経験・関心	社会課題解決の経験や関心は?自身のアイデアや取組で社会貢献・社会課題の解決をしたいと思うか?
16	創業に対する周囲の影響①	創業に対する「家族・親戚」の影響はあるか?
17	創業に対する周囲の評価①	創業に対する「家族・親戚」の評価はどうか?
18	創業に対する周囲の影響②	創業に対する「学校教育」「地域コミュニティ」「メディア」の影響はあるか?
19	創業に対する周囲の評価②	創業に対する「学校教育」「地域コミュニティ」「メディア」の評価はどうか?
20	地域の創業支援環境(エコシステム)	地域の事業・創業支援環境(エコシステム)は?
21	地域における創業の状況	創業の数、創業の質を高める(イノベーション、雇用創出)の状況は?
22	創業の量的拡大、質的向上に対する評価	創業の数を増やすことについてはどう思うか?創業の質を高める(イノベーション、雇用創出)ことについてはどう思うか?
23	創業への関心・機運を高めるための相談相手・窓口	今後、創業への関心・機運を高めるための相談相手・窓口は?
24	創業への関心・機運を高めるために必要となる支援策	今後、創業への関心・機運を高めるために必要となる支援策はあるか?

## 図-15 アンケート調査項目②

### (2) 創業への関心が高い者に対する調査（創業低関心者）

番号	項目	設問
1	創業に対する評価	創業が増えることは望ましいか？
2	創業に対する評価の理由①	望ましいと考えた理由は？
3	創業に対する評価の理由②	望ましくないと考えた理由は？
4	創業の職業選択	創業の現在、将来の職業選択の可能性は？
5	創業の職業選択しない理由	創業の職業選択をしない理由は？
6	職業選択での創業の評価	創業の職業選択の評価は？
7	職業選択での創業を評価しない理由	職業選択での創業を評価しない理由は？
8	創業の阻害要因（想定される外部要因）	創業を阻害すると想定される社会・経済・事業環境等の外部要因は？
9	創業へ阻害要因を取り除くために必要となる支援策	創業へ阻害要因を取り除くために必要となる支援策はあるか？

### (3) 創業への関心が高い者に対する調査（創業高関心者）

番号	項目	設問
1	創業を意識した時期等	創業を意識した時期（年齢、年代）は？
2	創業を意識した理由・動機	創業を意識した理由・動機は？
3	創業の具体的な準備を始めたきっかけ	創業の準備を始めた経緯・きっかけは？
4	創業時の業種（予定）	創業を予定している業種は？
5	業種に関連する仕事・業務の経験（予定）	創業を予定している業種に関連する仕事・業務の経験は？
6	創業時の参入パターン（予定）	創業を予定している参入パターンは？
7	創業時の目標売上高	創業時の目標売上高は？
8	創業時の従業員規模（予定）	創業時、現在の従業員の規模は？
9	創業の取組内容①（営利性）	営利目的の取組内容か？
10	対象市場・事業内容（予定）	対象市場・事業内容は？
11	事業の主な商圏（予定）	事業の主な商圏は？
12	創業の取組内容②（成長性）	取組内容がどのような成長イメージがあるか？
13	創業の出口イメージ（予定）	創業の出口イメージはあるか？
14	創業の出口までの想定期間（予定）	創業の出口までの想定期間は？
15	創業の取組内容③（社会性）	社会課題解決の意向はあるか？
16	創業の取組内容③（社会性）	具体的な社会課題解決の分野は？
17	創業時の開業資金規模（予定）	創業を予定している開業資金の規模は？
18	創業時の資金調達方法（予定）	創業を予定している資金調達の方法は？
19	創業時の自己資金割合（予定）	創業時の開業資金に占める自己資金割合は？
20	過去、現在、今後の課題	過去、直面した課題は？（資金調達／人材確保／情報・ネットワーク等）
21	創業に向けて利用している支援策	創業に向けて利用している支援策は？
22	創業に向けて利用している支援策の評価	創業に向けて利用している支援策の評価は？
23	創業に関する相談相手	創業に関する相談相手は？
24	創業に関する相談相手の評価	創業に関する相談相手の評価は？
25	創業に関して、今後必要となる相談相手	創業に関して、今後必要となる相談相手は？

### 図-16 アンケート調査項目③

#### (4) 創業を中断した者に対する調査（創業前/後中断者）

番号	項目	設問
1	創業を意識した時期等	創業を意識した時期（年齢、年代）は？
2	創業を意識した理由・動機	創業を意識した理由・動機は？
3	創業の具体的な準備を始めたきっかけ	創業の準備を始めた経緯・きっかけは？
4	創業時の業種	創業した業種は？
5	業種に関連する仕事・業務の経験	創業した業種に関連する仕事・業務の経験は？
6	創業時のパターン	創業時の参入パターンは？
7	創業時の目標売上高	創業時の目標売上高は？
8	創業時の従業員規模	創業時の従業員の規模は？
9	創業の取組内容①（営利性）	営利目的の取組内容か？
10	対象市場・事業内容（予定）	対象市場・事業内容は？
11	事業の主な商圏	事業の主な商圏は？
12	創業の取組内容②（成長性）	取組内容がどのような成長イメージがあったか？
13	創業の出口イメージ	創業の出口イメージはあったか？
14	創業の出口までの想定期間	創業の出口までの想定期間は？
15	創業の取組内容③（社会性）	社会課題解決の意向はあるか？
16	創業の取組内容③（社会性）	具体的な社会課題解決の分野は？
17	創業時の開業資金規模	創業時の開業資金の規模は？
18	創業時の資金調達方法	創業時の資金調達の方法は？
19	創業時の自己資金割合	創業時の開業資金に占める自己資金割合は？
20	創業を中断・廃業した理由	創業を中断・廃業した理由は？
21	創業を中断・廃業した際の相談相手・評価	創業を中断・廃業した際の相談相手と評価は？
22	再創業の可能性（中断/断念）	今後の再創業の可能性（中断/断念）は？
23	過去、直面した課題	過去、直面した課題は？（資金調達/人材確保/情報・ネットワーク等）
24	利用している支援策	創業に関して利用している支援策は？
25	利用している支援策の評価	創業に関して利用している支援策の評価は？
26	創業に関する相談相手	創業に関する相談相手は？
27	創業に関する相談相手の評価	創業に関する相談相手の評価は？
28	創業に関して、今後必要となる相談相手	創業に関して、今後必要となる相談相手は？

#### (5) 創業済みの者に対する調査（創業者）

番号	項目	設問
1	創業を意識した時期等	創業を意識した時期（年齢、年代）は？
2	創業を意識した理由・動機	創業を意識した理由・動機は？
3	創業の具体的な準備を始めたきっかけ	創業の準備を始めた経緯・きっかけは？
4	創業時の業種	創業した業種は？
5	業種に関連する仕事・業務の経験	創業した業種に関連する仕事・業務の経験は？
6	創業時の参入パターン	創業時の参入パターンは？
7	現在、今後の目標売上高	創業時の目標売上高は？
8	従業員規模	創業時、現在、今後の目標の従業員の規模は？
9	創業の取組内容①（営利性）	営利目的の取組内容か？
10	現在、今後の対象市場・事業内容	現在、今後の対象市場・事業内容は？
11	現在、今後の事業の主な商圏	現在、今後の事業の主な商圏は？
12	創業の取組内容②（成長性）	取組内容がどのような成長イメージがあるか？
13	創業の出口イメージ	創業の出口イメージはあるか？
14	創業の出口までの想定期間	創業の出口までの想定期間は？
15	創業の取組内容③（社会性）	社会課題解決の意向はあるか？
16	創業の取組内容③（社会性）	具体的な社会課題解決の分野は？
17	創業時の開業資金規模	創業時の開業資金の規模は？
18	創業時の資金調達方法	創業時の資金調達の方法は？
19	創業時の自己資金割合	創業時の開業資金に占める自己資金割合は？
20	事業の成長ステージ	現在の事業の成長ステージは？
21	過去、直面した課題	過去、直面した課題は？（資金調達/人材確保/情報・ネットワーク等）
22	利用している支援策	事業の成長ステージ毎に利用している支援策は？
23	利用している支援策の評価	事業の成長ステージ毎に利用している支援策の評価は？
24	創業に関する相談相手	事業の成長ステージ毎の相談相手は？
25	創業に関する相談相手の評価	事業の成長ステージ毎の相談相手の評価は？
26	創業に関して、今後必要となる相談相手	事業の成長ステージ毎に今後必要となる相談相手は？

## 2 調査結果

ここでは、個人的文脈、社会的文脈の観点から全体調査の結果をまとめた。

### 2-1. 全体調査結果

#### (1) 個人的文脈

##### ① 個人の思考・行動様式

創業類型別の個人の思考・行動様式についてみると、創業に何らかの関心がある層は、個人の思考や行動様式の回答傾向が似ており、創業無関心者との差が顕著になっている。

図-17 創業類型別：思考・行動様式 [既存の価値観に対して疑問を持つか]<sup>2</sup>

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	8823 7.4	35778 29.8	53352 44.5	16888 14.1	5159 4.3
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	867 14.4	2080 34.4	2259 37.4	614 10.2	219 3.6
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	411 13.6	1131 37.5	1049 34.8	332 11.0	91 3.0
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	243 13.2	711 38.6	632 34.3	189 10.3	65 3.5
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	140 9.7	507 35.3	546 38.0	178 12.4	66 4.6
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	257 18.4	557 40.0	407 29.2	126 9.0	47 3.4
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	475 16.7	1279 44.9	802 28.2	230 8.1	62 2.2
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	122 12.9	417 44.1	296 31.3	84 8.9	27 2.9
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	63 9.8	270 42.2	218 34.1	59 9.2	30 4.7
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	190 13.6	607 43.4	454 32.5	114 8.1	34 2.4
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	137 7.8	585 33.3	772 44.0	187 10.7	74 4.2
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1793 12.0	6448 43.0	4961 33.1	1486 9.9	291 1.9
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	4125 4.9	21186 25.3	40956 48.9	13289 15.9	4153 5.0

n = 30 以上

[比率の差]	
<span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; background-color:#c00000;"></span>	全体 + 10%
<span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; background-color:#e06666;"></span>	全体 + 5%
<span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; background-color:#99c0c0;"></span>	全体 - 5%
<span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; background-color:#336699;"></span>	全体 - 10%

<sup>2</sup> 比率の差について4色の凡例がある場合は、以下同様。

図-18 創業類型別：思考・行動様式 [自分の専門領域に限らず、様々な物事に対して関心を持つか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	11402 9.5	44296 36.9	41002 34.2	18361 15.3	4939 4.1
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1111 18.4	2496 41.3	1707 28.3	554 9.2	171 2.8
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	529 17.6	1322 43.9	801 26.6	279 9.3	83 2.8
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	348 18.9	788 42.8	475 25.8	177 9.6	52 2.8
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	187 13.0	559 38.9	456 31.7	178 12.4	57 4.0
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	376 27.0	550 39.5	325 23.3	96 6.9	47 3.4
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	665 23.3	1354 47.5	596 20.9	187 6.6	46 1.6
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	181 19.1	412 43.6	242 25.6	94 9.9	17 1.8
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	104 16.3	277 43.3	172 26.9	67 10.5	20 3.1
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	249 17.8	699 50.0	313 22.4	120 8.6	18 1.3
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	189 10.8	664 37.8	634 36.1	198 11.3	70 4.0
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	2512 16.8	7485 50.0	3435 22.9	1321 8.8	226 1.5
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	4951 5.9	27690 33.1	31846 38.0	15090 18.0	4132 4.9

図-19 創業類型別：思考・行動様式 [自分の知りたいことを徹底的に知ろうとするか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	18849 15.7	50113 41.8	34821 29.0	12809 10.7	3408 2.8
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1516 25.1	2561 42.4	1456 24.1	373 6.2	133 2.2
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	772 25.6	1260 41.8	707 23.5	221 7.3	54 1.8
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	433 23.5	780 42.4	435 23.6	161 8.8	31 1.7
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	259 18.0	567 39.5	408 28.4	163 11.3	40 2.8
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	418 30.0	571 41.0	285 20.4	85 6.1	35 2.5
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	848 29.8	1274 44.7	540 19.0	152 5.3	34 1.2
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	256 27.1	404 42.7	206 21.8	68 7.2	12 1.3
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	137 21.4	288 45.0	153 23.9	54 8.4	8 1.3
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	331 23.7	693 49.5	276 19.7	85 6.1	14 1.0
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	289 16.5	724 41.3	510 29.1	173 9.9	59 3.4
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	3559 23.8	7327 48.9	3080 20.6	886 5.9	127 0.8
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	10031 12.0	33664 40.2	26765 32.0	10388 12.4	2861 3.4

図-20 創業類型別：思考・行動様式 [物事の課題の本質を捉えた上で、独創的な解決策を自ら導き出すか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	8542 7.1	29945 25.0	51606 43.0	23485 19.6	6422 5.4
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1131 18.7	2175 36.0	2021 33.5	560 9.3	152 2.5
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	540 17.9	1151 38.2	949 31.5	301 10.0	73 2.4
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	336 18.3	716 38.9	558 30.3	194 10.5	36 2.0
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	204 14.2	466 32.4	527 36.7	185 12.9	55 3.8
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	296 21.2	547 39.2	394 28.3	117 8.4	40 2.9
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	463 16.3	1132 39.7	913 32.1	290 10.2	50 1.8
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	160 16.9	378 40.0	271 28.6	111 11.7	26 2.7
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	97 15.2	228 35.6	231 36.1	70 10.9	14 2.2
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	175 12.5	511 36.5	518 37.0	165 11.8	30 2.1
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	164 9.3	529 30.1	736 41.9	248 14.1	78 4.4
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1476 9.9	5334 35.6	5743 38.3	2119 14.1	307 2.0
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	3500 4.2	16778 20.0	38745 46.3	19125 22.8	5561 6.6

図-21 創業類型別：思考・行動様式 [自力で模索した課題に対する解決策を実行に移すか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	9873 8.2	39911 33.3	47609 39.7	17632 14.7	4975 4.1
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1176 19.5	2382 39.4	1831 30.3	511 8.5	139 2.3
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	593 19.7	1255 41.6	885 29.4	225 7.5	56 1.9
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	348 18.9	778 42.3	497 27.0	173 9.4	44 2.4
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	214 14.9	565 39.3	435 30.3	174 12.1	49 3.4
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	306 22.0	606 43.5	331 23.7	111 8.0	40 2.9
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	499 17.5	1265 44.4	800 28.1	245 8.6	39 1.4
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	170 18.0	398 42.1	256 27.1	103 10.9	19 2.0
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	92 14.4	280 43.8	191 29.8	54 8.4	23 3.6
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	190 13.6	629 45.0	427 30.5	135 9.6	18 1.3
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	179 10.2	607 34.6	674 38.4	223 12.7	72 4.1
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1668 11.1	6682 44.6	4856 32.4	1532 10.2	241 1.6
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	4438 5.3	24464 29.2	36426 43.5	14146 16.9	4235 5.1



図-22 創業類型別：思考・行動様式 [自らが立てた目標の達成に向けて、諦めずに粘り強く取り組むか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	12277 10.2	40099 33.4	43920 36.6	18231 15.2	5473 4.6
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1148 19.0	2262 37.5	1833 30.4	640 10.6	156 2.6
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	615 20.4	1151 38.2	818 27.1	354 11.7	76 2.5
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	355 19.3	765 41.6	490 26.6	183 9.9	47 2.6
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	219 15.2	536 37.3	431 30.0	195 13.6	56 3.9
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	360 25.8	524 37.6	346 24.8	118 8.5	46 3.3
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	563 19.8	1227 43.1	738 25.9	277 9.7	43 1.5
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	171 18.1	384 40.6	257 27.2	111 11.7	23 2.4
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	88 13.8	255 39.8	190 29.7	88 13.8	19 3.0
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	224 16.0	541 38.7	436 31.2	157 11.2	41 2.9
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	203 11.6	602 34.3	628 35.8	239 13.6	83 4.7
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	2214 14.8	6251 41.7	4546 30.3	1642 11.0	326 2.2
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	6117 7.3	25601 30.6	33207 39.7	14227 17.0	4557 5.4

図-23 創業類型別：思考・行動様式 [自分の取組を改善するために、これまで行ってきたことを見直すか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	10388 8.7	45588 38.0	45203 37.7	14595 12.2	4226 3.5
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1008 16.7	2417 40.0	1906 31.6	541 9.0	167 2.8
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	528 17.5	1212 40.2	872 28.9	311 10.3	91 3.0
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	345 18.8	753 40.9	514 27.9	178 9.7	50 2.7
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	171 11.9	572 39.8	456 31.7	181 12.6	57 4.0
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	326 23.4	583 41.8	334 24.0	106 7.6	45 3.2
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	496 17.4	1392 48.9	698 24.5	207 7.3	55 1.9
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	158 16.7	391 41.3	272 28.8	96 10.1	29 3.1
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	92 14.4	270 42.2	193 30.2	68 10.6	17 2.7
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	239 17.1	651 46.5	363 25.9	125 8.9	21 1.5
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	167 9.5	651 37.1	667 38.0	200 11.4	70 4.0
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1964 13.1	7539 50.3	4117 27.5	1146 7.7	213 1.4
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	4894 5.8	29157 34.8	34811 41.6	11436 13.7	3411 4.1

図-24 創業類型別：思考・行動様式 [自分とは異なる背景や考え方をもつ人たちと積極的にネットワークを築くか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	6790 5.7	24345 20.3	48059 40.0	29513 24.6	11293 9.4
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	767 12.7	1730 28.6	2216 36.7	986 16.3	340 5.6
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	396 13.1	903 30.0	1034 34.3	520 17.3	161 5.3
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	265 14.4	607 33.0	622 33.8	261 14.2	85 4.6
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	128 8.9	413 28.7	536 37.3	272 18.9	88 6.1
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	254 18.2	472 33.9	428 30.7	170 12.2	70 5.0
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	400 14.0	945 33.2	936 32.9	434 15.2	133 4.7
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	146 15.4	285 30.1	324 34.2	143 15.1	48 5.1
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	62 9.7	214 33.4	217 33.9	107 16.7	40 6.3
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	127 9.1	451 32.2	477 34.1	270 19.3	74 5.3
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	129 7.4	410 23.4	728 41.5	359 20.5	129 7.4
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1307 8.7	4362 29.1	5454 36.4	3071 20.5	785 5.2
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	2809 3.4	13553 16.2	35087 41.9	22920 27.4	9340 11.2

図-25 創業類型別：思考・行動様式 [自分の考えを深めるために、他人の意見を積極的に聞くか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	11436 9.5	44251 36.9	44909 37.4	14539 12.1	4865 4.1
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	965 16.0	2295 38.0	1971 32.6	626 10.4	182 3.0
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	516 17.1	1139 37.8	947 31.4	321 10.7	91 3.0
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	320 17.4	728 39.6	548 29.8	201 10.9	43 2.3
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	185 12.9	513 35.7	505 35.1	174 12.1	60 4.2
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	340 24.4	553 39.7	358 25.7	100 7.2	43 3.1
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	551 19.3	1231 43.2	777 27.3	236 8.3	53 1.9
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	184 19.5	403 42.6	256 27.1	83 8.8	20 2.1
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	92 14.4	249 38.9	203 31.7	75 11.7	21 3.3
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	227 16.2	636 45.5	384 27.4	119 8.5	33 2.4
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	197 11.2	648 36.9	634 36.1	205 11.7	71 4.0
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	2266 15.1	7192 48.0	4121 27.5	1174 7.8	226 1.5
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	5593 6.7	28664 34.2	34205 40.9	11225 13.4	4022 4.8

図-26 創業類型別：思考・行動様式 [物事を進める上で他人を巻き込むか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	5525 4.6	22867 19.1	48216 40.2	32391 27.0	11001 9.2
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	588 9.7	1510 25.0	2294 38.0	1243 20.6	404 6.7
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	292 9.7	741 24.6	1064 35.3	691 22.9	226 7.5
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	175 9.5	521 28.3	685 37.2	356 19.3	103 5.6
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	99 6.9	365 25.4	519 36.1	338 23.5	116 8.1
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	177 12.7	407 29.2	478 34.3	257 18.4	75 5.4
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	296 10.4	800 28.1	973 34.2	613 21.5	166 5.8
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	84 8.9	266 28.1	328 34.7	206 21.8	62 6.6
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	49 7.7	178 27.8	234 36.6	140 21.9	39 6.1
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	115 8.2	377 26.9	500 35.7	319 22.8	88 6.3
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	95 5.4	394 22.5	705 40.2	410 23.4	151 8.6
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1061 7.1	3852 25.7	5552 37.1	3569 23.8	945 6.3
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	2494 3.0	13456 16.1	34884 41.7	24249 29.0	8626 10.3

図-27 創業類型別：思考・行動様式 [資産形成に関して、リスクのある投資（株式、不動産等）を選択するか]

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	8667 7.2	20313 16.9	34338 28.6	28775 24.0	27907 23.3
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	912 15.1	1595 26.4	1715 28.4	974 16.1	843 14.0
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	462 15.3	849 28.2	851 28.2	487 16.2	365 12.1
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	289 15.7	581 31.6	530 28.8	291 15.8	149 8.1
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	185 12.9	392 27.3	413 28.7	274 19.1	173 12.0
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	254 18.2	401 28.8	365 26.2	235 16.9	139 10.0
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	411 14.4	759 26.7	792 27.8	564 19.8	322 11.3
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	131 13.8	299 31.6	256 27.1	169 17.9	91 9.6
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	82 12.8	186 29.1	166 25.9	124 19.4	82 12.8
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	184 13.2	348 24.9	378 27.0	292 20.9	197 14.1
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	175 10.0	372 21.2	563 32.1	351 20.0	294 16.8
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1618 10.8	3365 22.5	4040 27.0	3792 25.3	2164 14.4
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	3964 4.7	11166 13.3	24269 29.0	21222 25.4	23088 27.6

## ② 個人の生活・仕事に対する満足度

創業類型別の生活・仕事に対する満足度についてみると、生活に対する満足度は、類創業型間で回答傾向に大きな差がない。一方、仕事の満足度は、創業者が全項目で満足と回答する割合が高くなっている。

図-28 創業類型別：生活に対する全体的な満足度

	全体	満足している	どちらかと言え ば満足して いる	どちらとも言 えない	どちらかと言 えば不満であ る	不満である	該当なし
全体	(120000)	9567	42613	32565	19328	13942	1985
		8.0	35.5	27.1	16.1	11.6	1.7
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	735	2197	1685	763	587	72
		12.2	36.4	27.9	12.6	9.7	1.2
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	316	1103	837	451	282	25
		10.5	36.6	27.8	15.0	9.4	0.8
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	168	705	495	265	189	18
		9.1	38.3	26.9	14.4	10.3	1.0
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	115	555	421	188	135	23
		8.0	38.6	29.3	13.1	9.4	1.6
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	172	508	358	199	123	34
		12.3	36.4	25.7	14.3	8.8	2.4
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	290	1077	636	455	370	20
		10.2	37.8	22.3	16.0	13.0	0.7
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	75	355	249	156	100	11
		7.9	37.5	26.3	16.5	10.6	1.2
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	63	227	174	92	74	10
		9.8	35.5	27.2	14.4	11.6	1.6
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	119	499	309	252	206	14
		8.5	35.7	22.1	18.0	14.7	1.0
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	148	596	490	293	196	32
		8.4	34.0	27.9	16.7	11.2	1.8
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1433	5859	3276	2500	1798	113
		9.6	39.1	21.9	16.7	12.0	0.8
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	5933	28932	23635	13714	9882	1613
		7.1	34.6	28.2	16.4	11.8	1.9

図-29 創業類型別：仕事に対する全体的な満足度

	全体	満足している	どちらかと言え ば満足して いる	どちらとも言 えない	どちらかと言 えば不満であ る	不満である	該当なし
全体	(120000)	5476	27449	34963	22299	15057	14756
		4.6	22.9	29.1	18.6	12.5	12.3
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	588	1792	1782	1133	645	99
		9.7	29.7	29.5	18.8	10.7	1.6
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	245	884	907	636	292	50
		8.1	29.3	30.1	21.1	9.7	1.7
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	127	465	559	412	237	40
		6.9	25.3	30.4	22.4	12.9	2.2
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	78	371	486	289	175	38
		5.4	25.8	33.8	20.1	12.2	2.6
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	96	366	375	277	189	91
		6.9	26.3	26.9	19.9	13.6	6.5
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	159	669	731	587	476	226
		5.6	23.5	25.7	20.6	16.7	7.9
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	46	250	239	209	144	58
		4.9	26.4	25.3	22.1	15.2	6.1
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	53	144	192	134	70	47
		8.3	22.5	30.0	20.9	10.9	7.3
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	64	295	371	305	255	109
		4.6	21.1	26.5	21.8	18.2	7.8
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	103	395	541	339	245	132
		5.9	22.5	30.8	19.3	14.0	7.5
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	727	3676	3936	2839	2137	1664
		4.9	24.5	26.3	19.0	14.3	11.1
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	3190	18142	24844	15139	10192	12202
		3.8	21.7	29.7	18.1	12.2	14.6

図-30 創業類型別：仕事の収入に対する満足度

	全体	満足している	どちらかと言 えば満足して いる	どちらとも 言えない	どちらかと言 えば不満であ る	不満である	該当なし
全体	(120000)	4270	19142	31152	26692	22910	15834
		3.6	16.0	26.0	22.2	19.1	13.2
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	507	1331	1655	1290	1160	96
		8.4	22.0	27.4	21.4	19.2	1.6
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	200	644	830	684	607	49
		6.6	21.4	27.5	22.7	20.1	1.6
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	99	394	501	457	350	39
		5.4	21.4	27.2	24.8	19.0	2.1
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	86	264	411	388	243	45
		6.0	18.4	28.6	27.0	16.9	3.1
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	76	255	361	314	289	99
		5.5	18.3	25.9	22.5	20.7	7.1
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	110	458	659	677	692	252
		3.9	16.1	23.1	23.8	24.3	8.8
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	43	195	233	218	193	64
		4.5	20.6	24.6	23.0	20.4	6.8
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	33	126	172	146	114	49
		5.2	19.7	26.9	22.8	17.8	7.7
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	48	185	309	329	410	118
		3.4	13.2	22.1	23.5	29.3	8.4
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	81	280	463	427	351	153
		4.6	16.0	26.4	24.3	20.0	8.7
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	526	2334	3396	3532	3327	1864
		3.5	15.6	22.7	23.6	22.2	12.4
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	2461	12676	22162	18230	15174	13006
		2.9	15.1	26.5	21.8	18.1	15.5

図-31 創業類型別：仕事の業務内容に対する満足度

	全体	満足している	どちらかと言 えば満足して いる	どちらとも 言えない	どちらかと言 えば不満であ る	不満である	該当なし
全体	(120000)	7770	29864	36674	18392	10973	16327
		6.5	24.9	30.6	15.3	9.1	13.6
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	840	2033	1745	860	457	104
		13.9	33.7	28.9	14.2	7.6	1.7
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	421	1025	869	437	217	45
		14.0	34.0	28.8	14.5	7.2	1.5
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	161	511	579	351	185	53
		8.8	27.8	31.5	19.1	10.1	2.9
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	110	390	470	272	141	54
		7.7	27.1	32.7	18.9	9.8	3.8
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	127	394	374	224	167	108
		9.1	28.3	26.8	16.1	12.0	7.7
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	232	725	775	497	358	261
		8.1	25.5	27.2	17.5	12.6	9.2
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	68	260	273	162	112	71
		7.2	27.5	28.9	17.1	11.8	7.5
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	68	167	184	111	58	52
		10.6	26.1	28.8	17.3	9.1	8.1
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	96	355	391	263	174	120
		6.9	25.4	27.9	18.8	12.4	8.6
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	122	418	541	327	190	157
		7.0	23.8	30.8	18.6	10.8	8.9
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	984	3969	4214	2403	1496	1913
		6.6	26.5	28.1	16.0	10.0	12.8
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	4541	19617	26259	12485	7418	13389
		5.4	23.4	31.4	14.9	8.9	16.0

図-32 創業類型別：仕事の人間関係に対する満足度

	全体	満足している	どちらかと言 えば満足して いる	どちらとも 言えない	どちらかと言 えば不満であ る	不満である	該当なし
全体	(120000)	10922	31367	35497	15026	10576	16612
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	929	1990	1840	711	410	159
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	470	975	897	375	212	85
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	199	537	585	283	189	47
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	132	410	473	225	146	51
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	176	393	380	196	140	109
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	316	802	732	392	336	270
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	103	289	254	128	101	71
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	63	171	186	102	68	50
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	145	375	409	197	150	123
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	138	426	535	304	180	172
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1584	4163	4080	1796	1407	1949
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	6667	20836	25126	10317	7237	13526

図-33 創業類型別：仕事の社会的評価に対する満足度

	全体	満足している	どちらかと言 えば満足して いる	どちらとも 言えない	どちらかと言 えば不満であ る	不満である	該当なし
全体	(120000)	6384	24470	46012	16306	9888	16940
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	652	1718	2170	874	486	139
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	333	813	1078	463	260	67
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	168	444	666	324	190	48
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	106	358	542	255	120	56
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	129	338	433	231	151	112
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	201	640	927	451	350	279
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	64	241	308	160	109	64
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	53	165	203	108	59	52
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	89	317	465	246	156	126
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	102	378	626	301	179	169
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	855	3452	5316	2037	1349	1970
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	3632	15606	33278	10856	6479	13858

図-34 創業類型別：仕事のやりがい・達成感に対する満足度

	全体	満足している	どちらかと言 えば満足して いる	どちらとも 言えない	どちらかと言 えば不満であ る	不満である	該当なし
全体	(120000)	8279	29363	38694	16490	10554	16620
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	6.9	24.5	32.2	13.7	8.8	13.9
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	902	2016	1750	812	443	116
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	14.9	33.4	29.0	13.4	7.3	1.9
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	466	994	838	451	208	57
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	15.5	33.0	27.8	15.0	6.9	1.9
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	166	554	559	312	194	55
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	9.0	30.1	30.4	17.0	10.5	3.0
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	138	415	429	254	137	64
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	9.6	28.9	29.9	17.7	9.5	4.5
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	152	396	373	216	151	106
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	10.9	28.4	26.8	15.5	10.8	7.6
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	250	770	765	450	349	264
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	8.8	27.0	26.9	15.8	12.3	9.3
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	83	252	273	164	112	62
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	8.8	26.6	28.9	17.3	11.8	6.6
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	57	175	193	100	63	52
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	8.9	27.3	30.2	15.6	9.8	8.1
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	104	394	384	230	161	126
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	7.4	28.2	27.4	16.4	11.5	9.0
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	115	424	578	297	175	166
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	6.6	24.2	32.9	16.9	10.0	9.5
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	1172	4027	4314	2093	1448	1925
		7.8	26.9	28.8	14.0	9.7	12.9
		4674	18946	28238	11111	7113	13627
		5.6	22.6	33.7	13.3	8.5	16.3

図-35 創業類型別：仕事の自由度や裁量に対する満足度

	全体	満足している	どちらかと言 えば満足して いる	どちらとも 言えない	どちらかと言 えば不満であ る	不満である	該当なし
全体	(120000)	11285	32987	35403	14939	8837	16549
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	9.4	27.5	29.5	12.4	7.4	13.8
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	1257	2133	1516	700	339	94
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	20.8	35.3	25.1	11.6	5.6	1.6
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	688	1021	722	354	184	45
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	22.8	33.9	24.0	11.7	6.1	1.5
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	234	552	528	313	164	49
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	12.7	30.0	28.7	17.0	8.9	2.7
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	152	427	434	238	128	58
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	10.6	29.7	30.2	16.6	8.9	4.0
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	191	424	348	196	125	110
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	13.7	30.4	25.0	14.1	9.0	7.9
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	357	864	678	393	289	267
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	12.5	30.3	23.8	13.8	10.1	9.4
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	106	294	257	126	91	72
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	11.2	31.1	27.2	13.3	9.6	7.6
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	68	181	172	106	61	52
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	10.6	28.3	26.9	16.6	9.5	8.1
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	132	413	375	214	142	123
		9.4	29.5	26.8	15.3	10.2	8.8
		158	493	545	243	155	161
		9.0	28.1	31.1	13.8	8.8	9.2
		1575	4655	3862	1783	1200	1904
		10.5	31.1	25.8	11.9	8.0	12.7
		6367	21530	25966	10273	5959	13614
		7.6	25.7	31.0	12.3	7.1	16.3

図-36 創業類型別：仕事と生活の調和（ワーク・ライフバランスに対する満足度）

	全体	満足している	どちらかと言 えば満足して いる	どちらとも言 えない	どちらかと言 えば不満であ る	不満である	該当なし
全体	(120000)	12014	33100	35935	14550	8335	16066
		10.0	27.6	29.9	12.1	6.9	13.4
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1096	2072	1761	687	349	74
		18.1	34.3	29.2	11.4	5.8	1.2
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	596	1077	815	338	150	38
		19.8	35.7	27.0	11.2	5.0	1.3
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	270	599	517	269	153	32
		14.7	32.6	28.1	14.6	8.3	1.7
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	182	439	454	234	89	39
		12.7	30.5	31.6	16.3	6.2	2.7
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	200	412	373	182	126	101
		14.3	29.6	26.8	13.1	9.0	7.2
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	359	812	744	402	277	254
		12.6	28.5	26.1	14.1	9.7	8.9
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	116	313	253	128	73	63
		12.3	33.1	26.7	13.5	7.7	6.7
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	80	196	180	98	40	46
		12.5	30.6	28.1	15.3	6.3	7.2
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	139	434	358	220	138	110
		9.9	31.0	25.6	15.7	9.9	7.9
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	186	483	574	214	144	154
		10.6	27.5	32.7	12.2	8.2	8.8
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1595	4407	3982	1977	1160	1858
		10.6	29.4	26.6	13.2	7.7	12.4
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	7195	21856	25924	9801	5636	13297
		8.6	26.1	31.0	11.7	6.7	15.9



## (2) 社会的文脈

### ① 創業に対する認識と周囲の状況

創業の対する認識（事業環境等）についてみると、肯定的な認識をする割合は1割前後であり、過去2年以内に新たにビジネスを始めた人が「いない」とする割合も7割となっている。

図-37 創業に対する認識

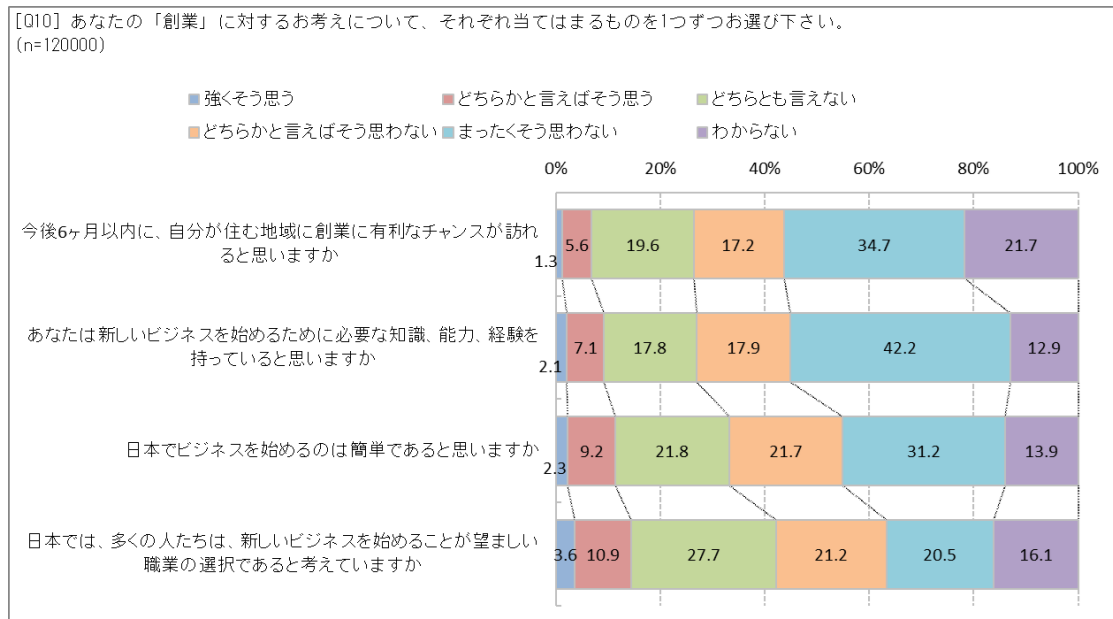
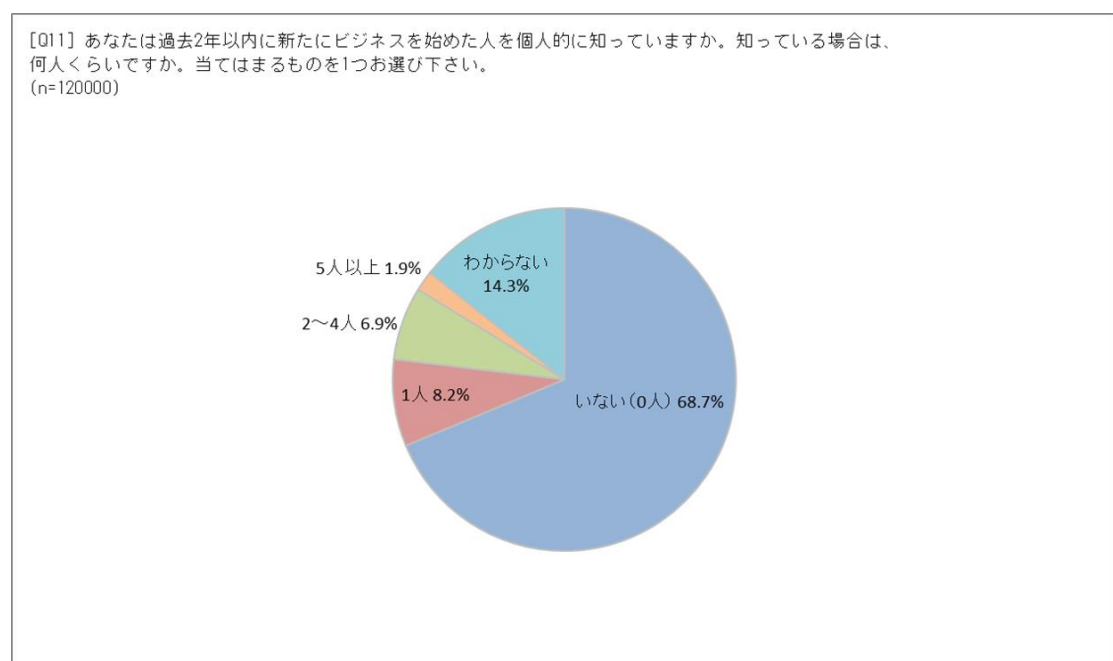


図-38 創業に関する周囲の状況



現居住地の自治体規模別にみると、創業に対する認識、創業に関する周囲の状況、創業の経験、関心・意向について、政令指定都市、県庁所在地、市町村で回答傾向に大きな差がなく、自治体規模や地域間における創業意識の差は縮小していると考えられる。

図-39 自治体規模別（現居住地）：創業に対する認識（今後6ヶ月以内に、自分が住む地域に創業に有利なチャンスが訪れると思いますか）

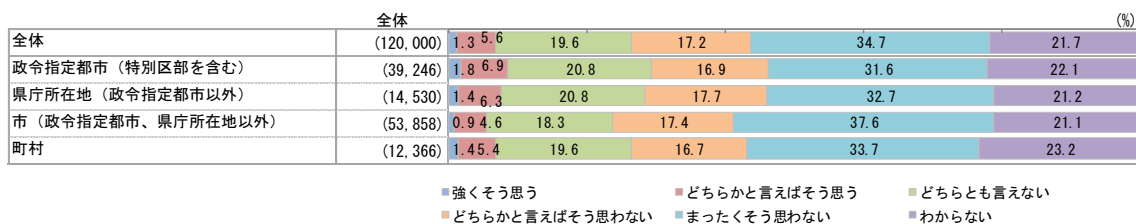


図-40 自治体規模別（現居住地）：創業に対する認識（あなたは新しいビジネスを始めるために必要な知識、能力、経験を持っていると思いますか）

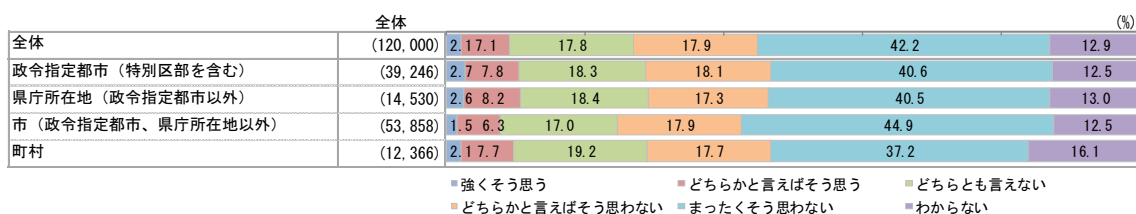


図-41 自治体規模別（現居住地）：創業に対する認識（日本でビジネスを始めるのは簡単であると思いますか）

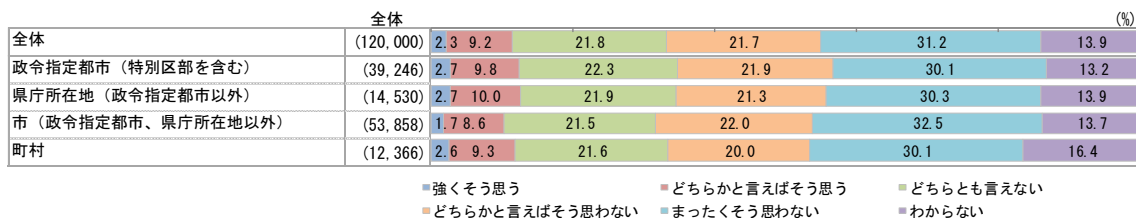


図-42 自治体規模別（現居住地）：創業に対する認識（日本では、多くの人たちは、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えていますか）

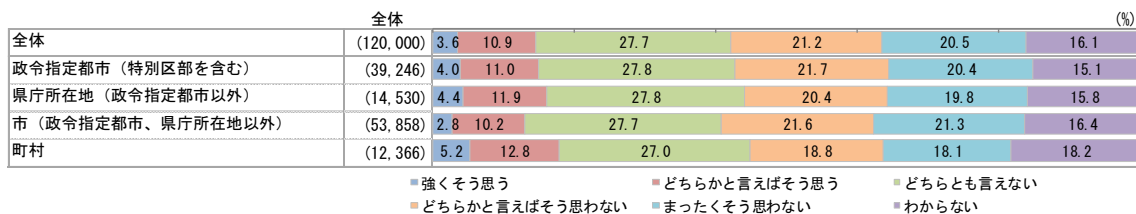


図-43 自治体規模別（現居住地）：創業に関する周囲の状況（過去2年以内に新たにビジネスを始めた人を個人的に知っていますか）

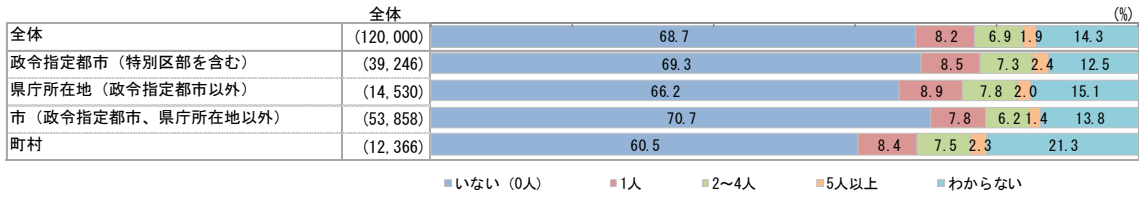
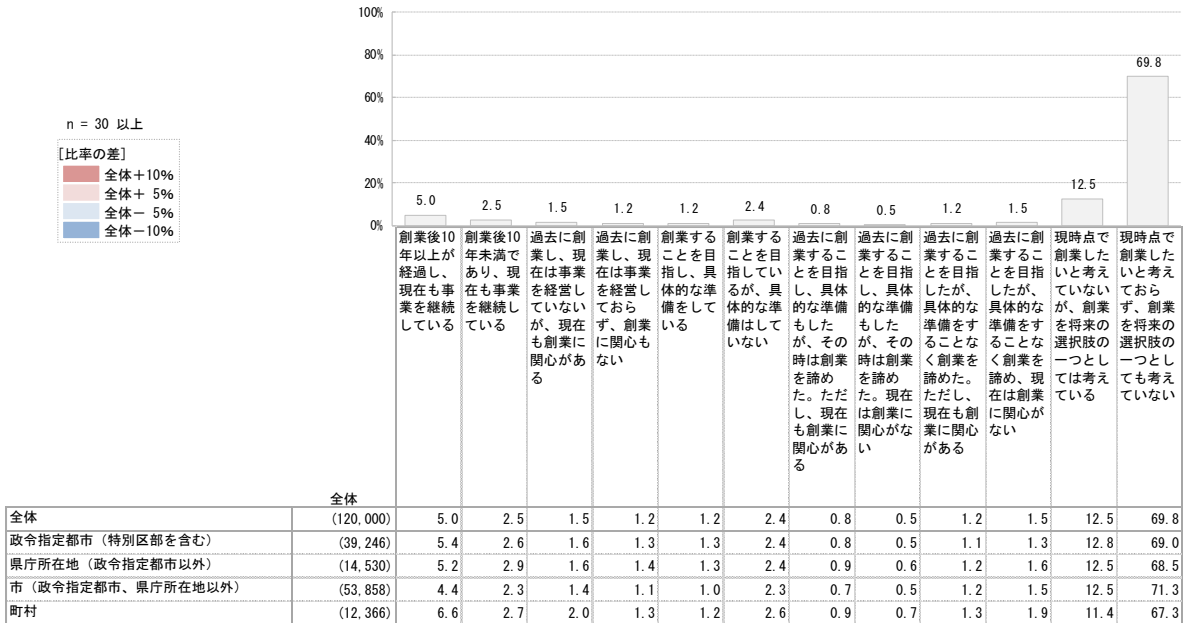


図-44 自治体規模別（現居住地）：創業の経験、関心・意向



創業類型・年齢別にみると、創業高関心者、創業低関心者ともに若年層ほど創業の事業環境について、肯定的な認識をする割合が高くなっている。

図-45 創業類型・年齢別：創業に対する認識（今後6ヶ月以内に、自分が住む地域に創業に有利なチャンスが訪れると思いますか）

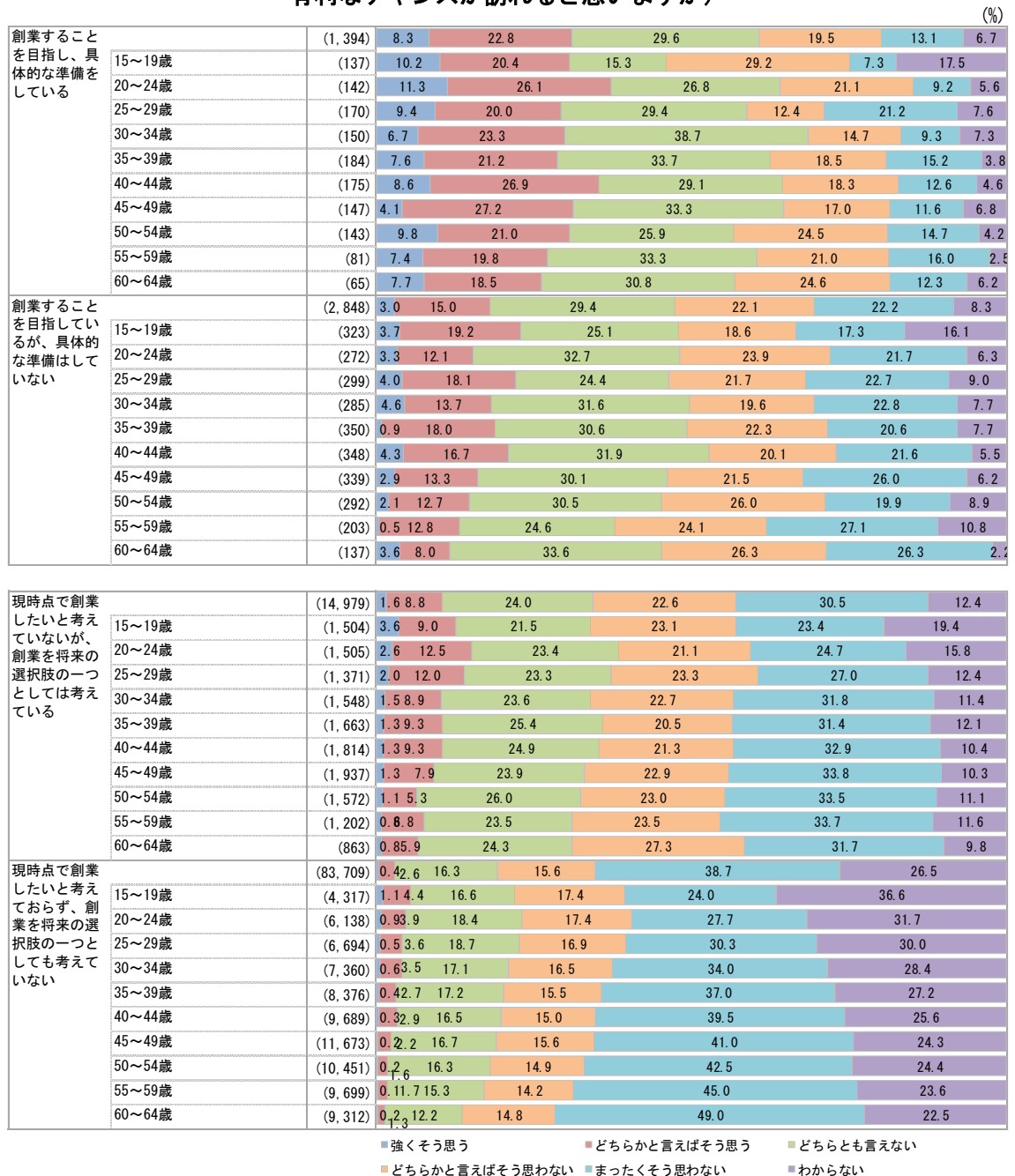


図-46 創業類型・年齢別：創業に対する認識（日本でビジネスを始めるのは簡単であると思いますか）

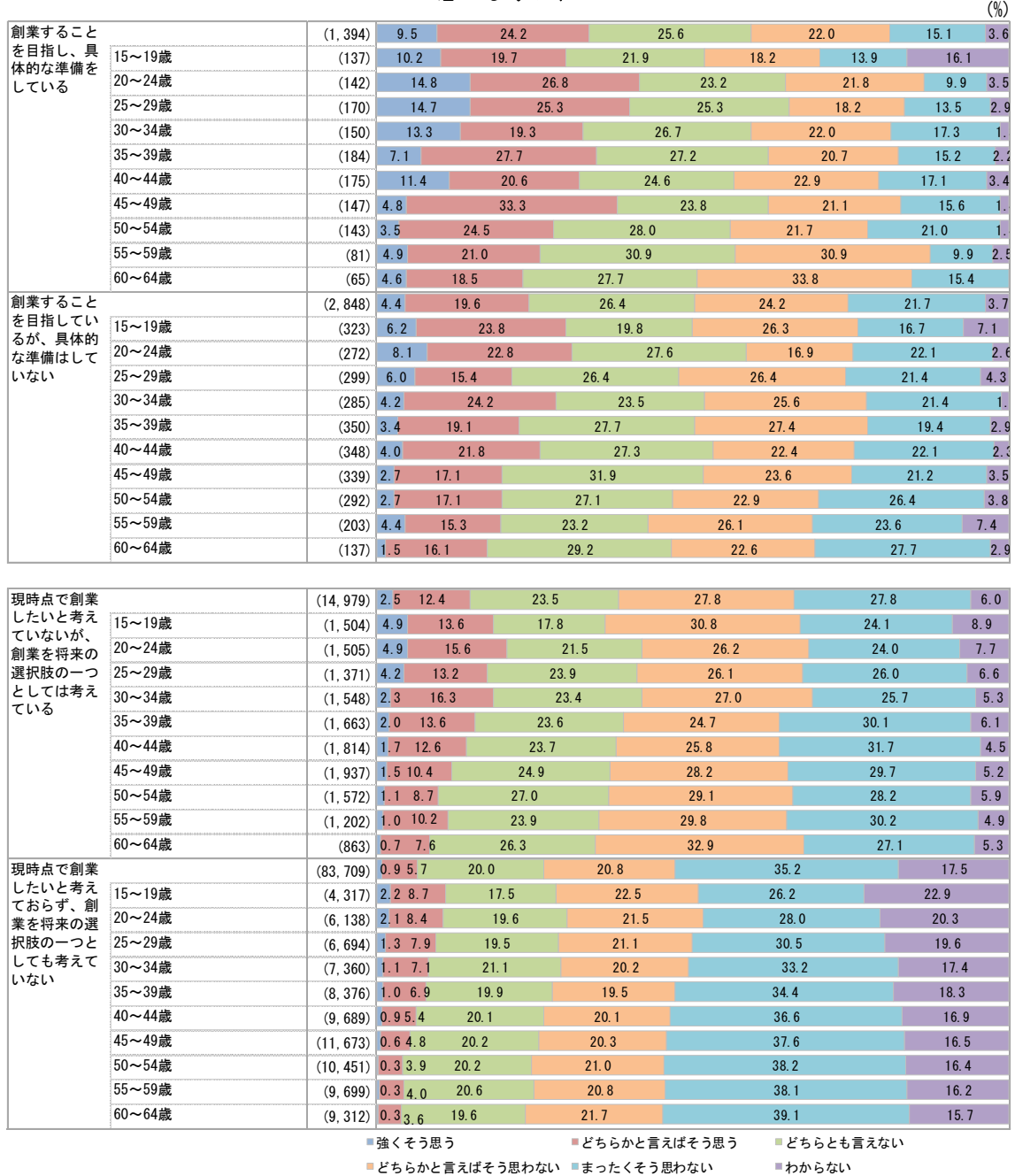


図-47 創業類型・年齢別：創業に対する認識（日本では、多くの人たちは、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えていますか）

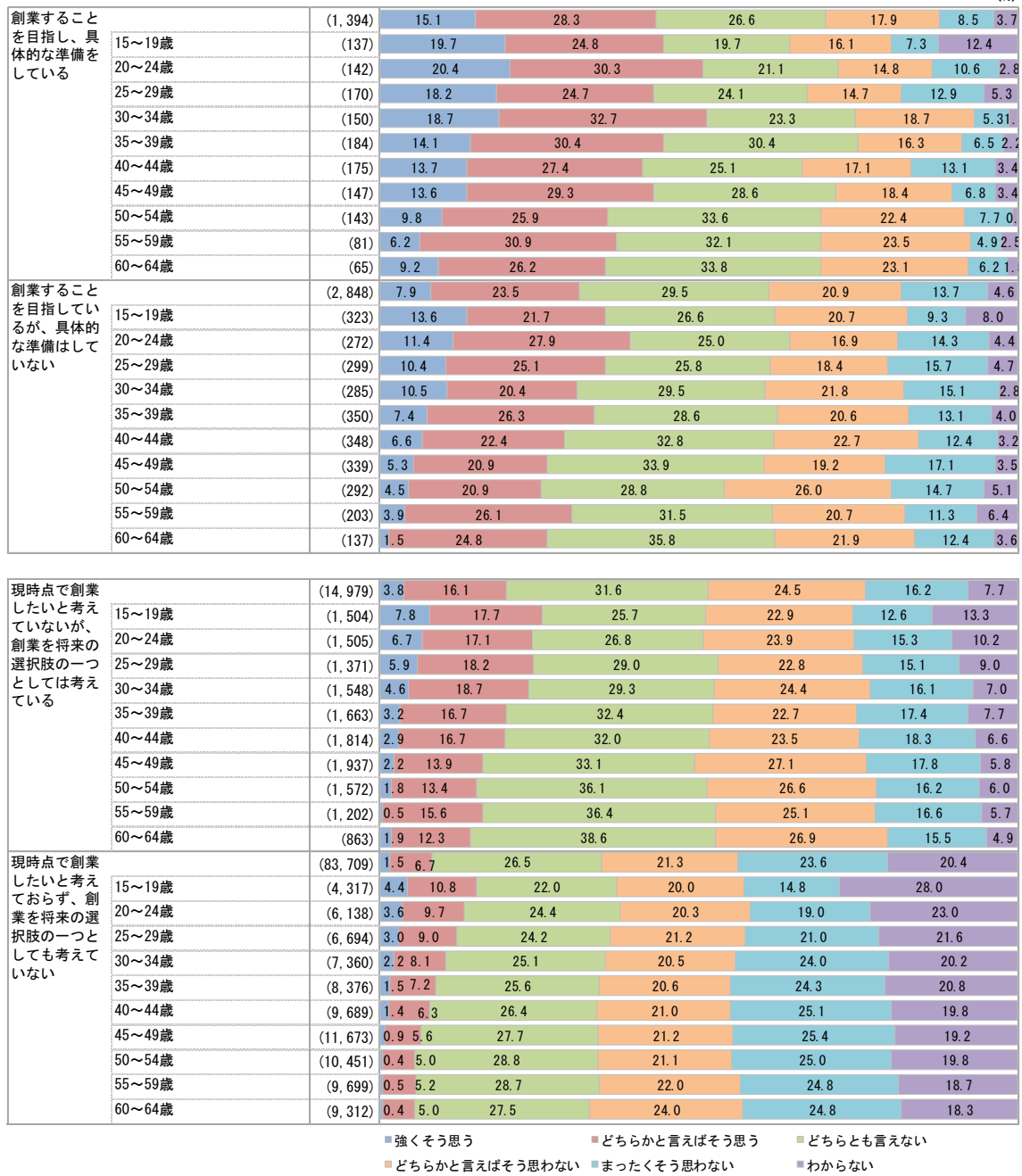


図-48 創業類型・年齢別：創業に対する認識（あなたは新しいビジネスを始めるために必要な知識、能力、経験を持っていると思いますか）

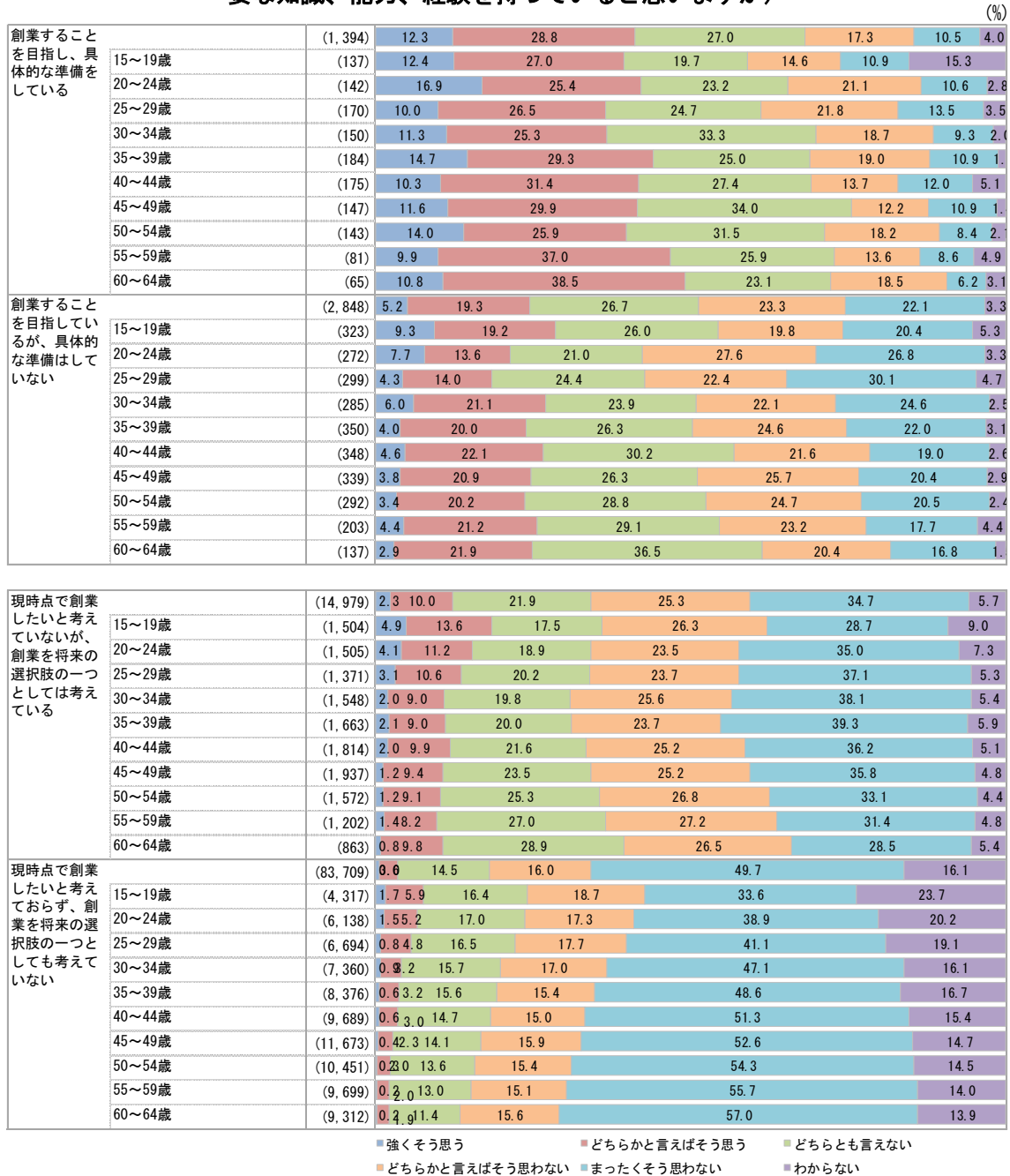
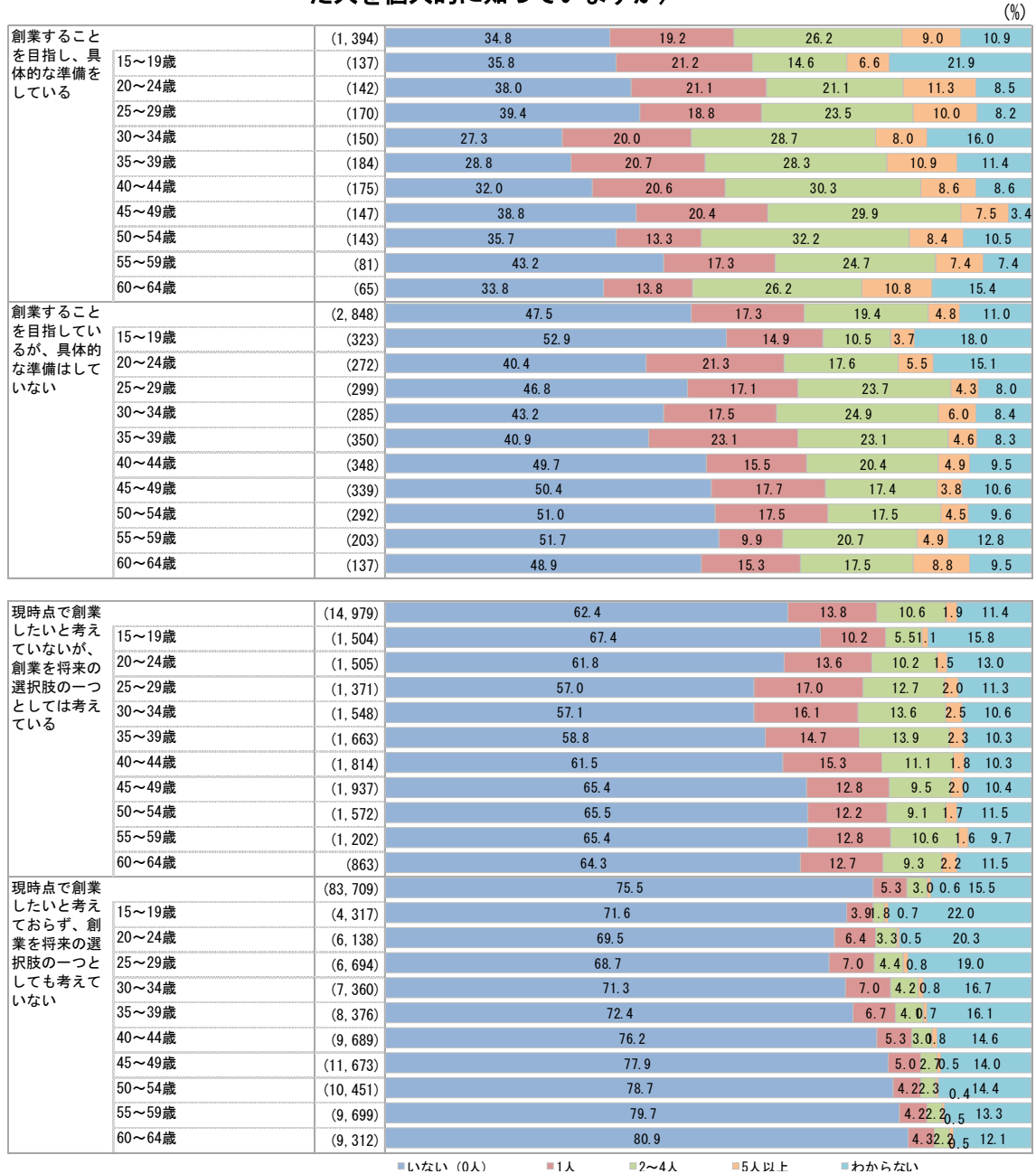


図-49 創業類型・年齢別：創業に関する周囲の状況（過去2年以内に新たにビジネスを始めた人を個人的に知っていますか）





## ② 創業形態（創業に関する内容の認知・関心）

創業に関する内容の認知・関心についてみると、「ユニコーン企業」「ゼブラ企業」「社会的起業家」「ローカルベンチャー」への関心層は2割前後となっている。また、「フリーランス」への関心層の割合は4割、「パートタイム創業」への関心層の割合は3割強、その他、「第二創業・ベンチャー型事業承継」「移住創業（Uターン、Iターンによる創業）」「再チャレンジ創業」への関心層の割合は2割強となっている。

図-50 創業に関する内容の認知・関心

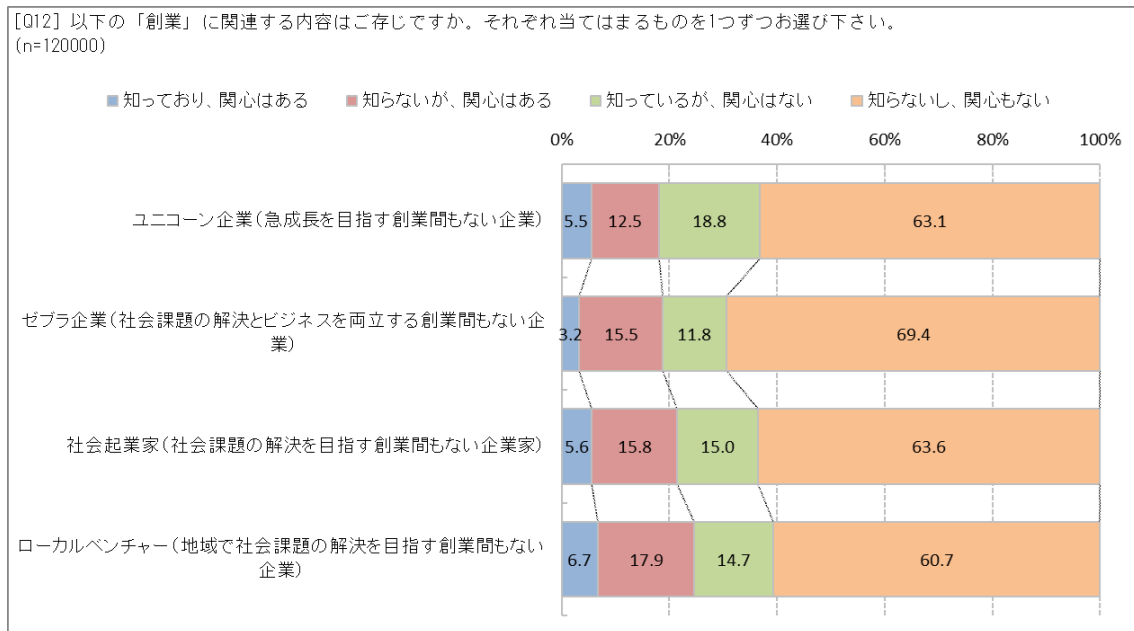
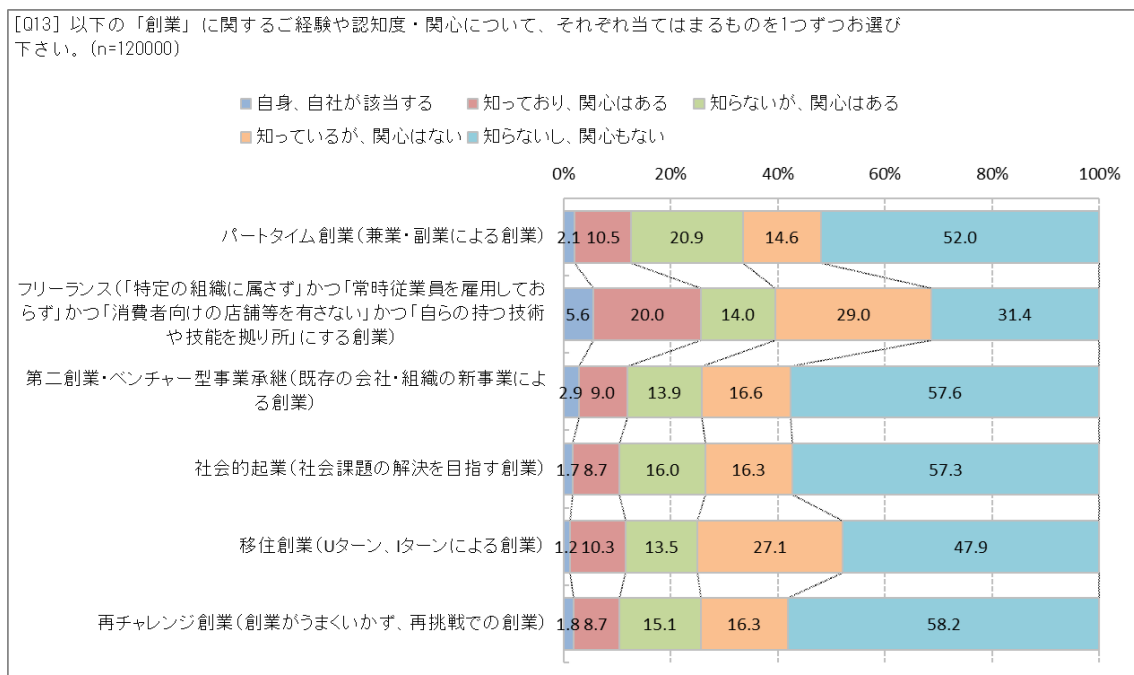


図-51 創業に関する内容の該当・認知・関心



創業形態に関する内容の認知・関心について、現居住地の自治体規模別にみると、政令指定都市、県庁所在地、市町村等で大きな差がなかった。自治体規模や地域間における創業意識の格差は縮小していると考えられる。

図-52 自治体規模別（現居住地）：創業に関する内容の認知・関心（ユニコーン企業）

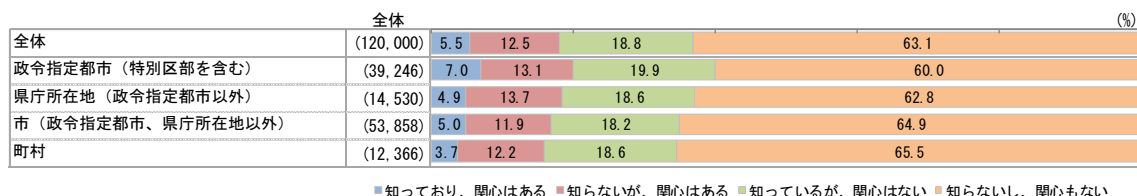


図-53 自治体規模別（現居住地）：創業に関する内容の認知・関心（ゼブラ企業）

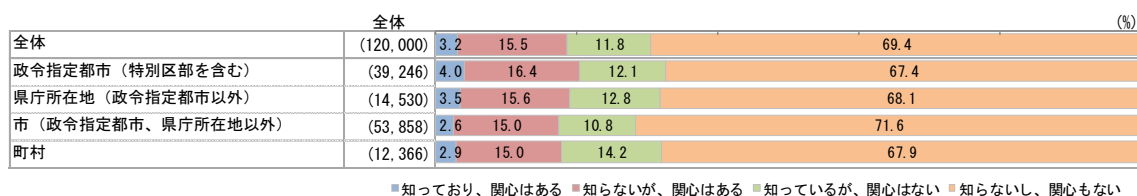


図-54 自治体規模別（現居住地）：創業に関する内容の該当・認知・関心（パートタイム創業）

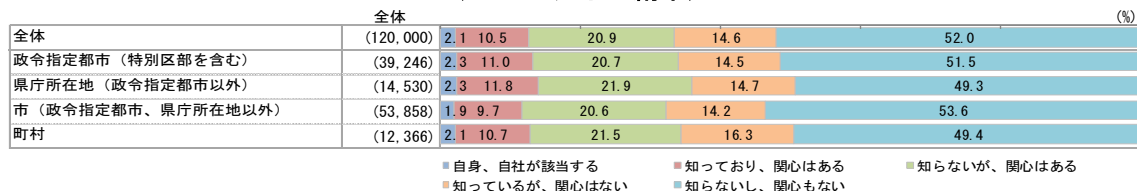


図-55 自治体規模別（現居住地）：創業に関する内容の該当・認知・関心（フリーランス）

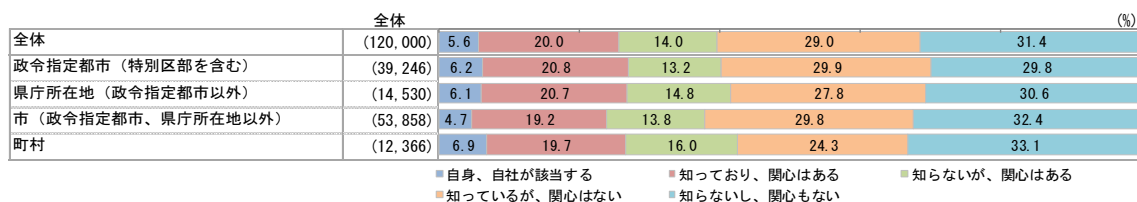


図-56 自治体規模別（現居住地）：創業に関する内容の該当・認知・関心  
（第二創業・ベンチャー型事業承継）

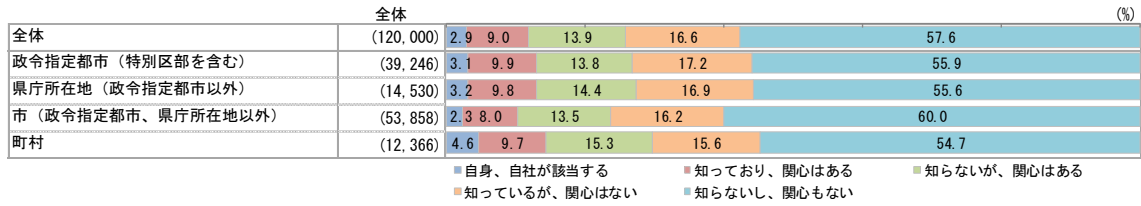
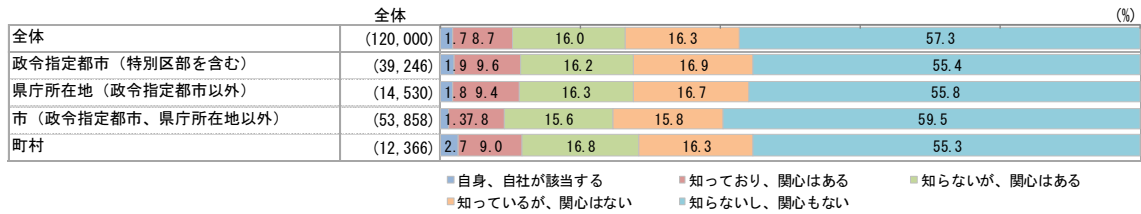


図-57 自治体規模別（現居住地）：創業に関する内容の該当・認知・関心（社会的起業）



創業類型・年齢別にみると、創業高関心者、創業低関心者ともに、若年層ほど創業に関する内容の認知・関心が高くなっている。

図-58 創業類型・年齢別：創業に関する内容の認知・関心（ユニコーン企業）

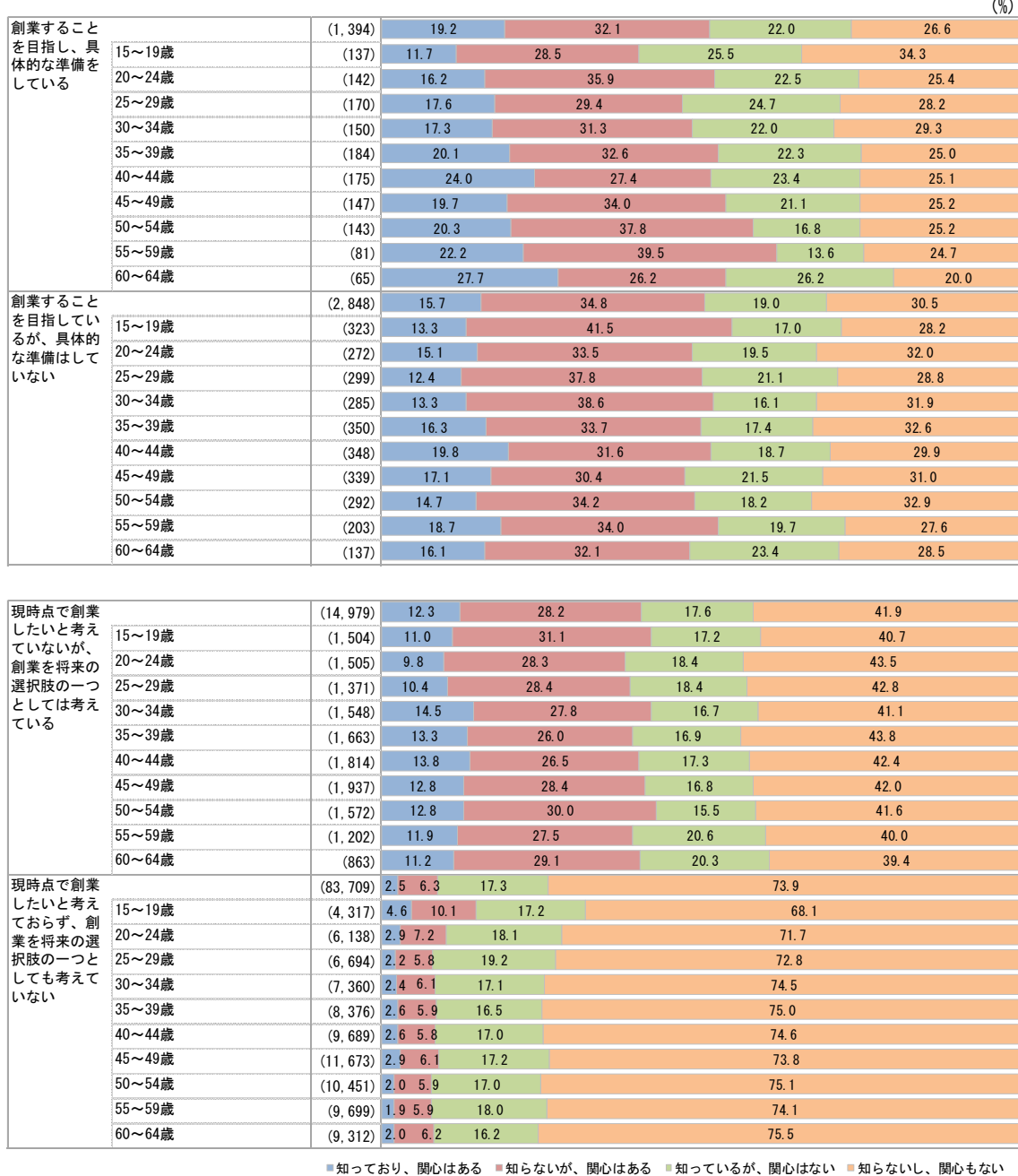


図-59 創業類型・年齢別：創業に関する内容の認知・関心（ゼブラ企業）

(%)

創業類型	年齢	サンプル数	知っており、関心はある	知らないが、関心はある	知っているが、関心はない	知らないし、関心もない
創業することを目指し、具体的な準備をしている	15~19歳	(1,394)	17.1	36.4	18.4	28.0
	20~24歳	(137)	13.1	34.3	19.7	32.8
	25~29歳	(170)	21.1	33.8	21.8	23.2
	30~34歳	(170)	17.6	32.9	18.8	30.6
	35~39歳	(184)	17.3	32.7	22.0	28.0
	40~44歳	(150)	19.6	38.6	17.9	23.9
	45~49歳	(184)	19.4	34.3	19.4	26.9
	50~54歳	(175)	10.9	46.9	14.3	27.9
	55~59歳	(147)	15.4	35.0	15.4	34.3
	60~64歳	(81)	19.8	45.7	8.6	25.9
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	15~19歳	(65)	16.9	32.3	24.6	26.2
	20~24歳	(2,848)	10.7	39.1	16.2	34.0
	25~29歳	(323)	14.9	39.0	13.3	32.8
	30~34歳	(272)	13.2	37.9	16.9	32.0
	35~39歳	(299)	12.4	36.1	19.1	32.4
	40~44歳	(285)	8.8	40.7	18.6	31.9
	45~49歳	(350)	7.7	37.1	15.7	39.4
	50~54歳	(348)	13.2	39.9	14.7	32.2
	55~59歳	(339)	8.0	41.0	16.5	34.5
	60~64歳	(292)	9.2	38.7	14.7	37.3

創業類型	年齢	サンプル数	知っており、関心はある	知らないが、関心はある	知っているが、関心はない	知らないし、関心もない
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	15~19歳	(14,979)	5.2	34.4	12.9	47.6
	20~24歳	(1,504)	7.4	34.6	14.6	43.4
	25~29歳	(1,505)	6.3	31.6	14.6	47.4
	30~34歳	(1,371)	4.7	30.3	16.4	48.6
	35~39歳	(1,548)	5.9	33.9	11.5	48.6
	40~44歳	(1,663)	4.8	33.9	12.0	49.3
	45~49歳	(1,814)	3.5	35.7	12.3	48.5
	50~54歳	(1,937)	4.6	37.2	10.8	47.3
	55~59歳	(1,572)	4.5	37.2	11.5	46.8
	60~64歳	(1,202)	5.7	33.9	12.0	48.4
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	15~19歳	(863)	4.6	33.1	14.7	47.5
	20~24歳	(83,709)	1.08.3	9.4		81.3
	25~29歳	(4,317)	2.5	14.6	12.5	70.4
	30~34歳	(6,138)	1.7	10.5	13.4	74.4
	35~39歳	(6,694)	1.2	8.4	12.7	77.8
	40~44歳	(7,360)	0.9	8.0	10.5	80.6
	45~49歳	(8,376)	0.8	8.1	9.3	81.9
	50~54歳	(9,689)	0.8	7.8	8.2	83.1
	55~59歳	(11,673)	0.9	8.2	8.1	82.7
	60~64歳	(10,451)	0.7	7.2	8.1	84.0

■知っており、関心はある ■知らないが、関心はある ■知っているが、関心はない ■知らないし、関心もない

図-60 創業類型・年齢別：創業に関する内容の該当・認知・関心（パートタイム創業）

創業類型	年齢	総数	該当・認知・関心 (%)				
			自身、自社が該当する	知っているが、関心はない	知っており、関心はある	知らないが、関心はある	知らないし、関心もない
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	15～19歳	(3,014)	8.8	22.7	27.9	19.7	21.0
	20～24歳	(185)	7.0	24.3	34.1	24.3	10.3
	25～29歳	(255)	5.5	24.7	35.3	20.4	14.1
	30～34歳	(309)	7.1	25.2	29.8	23.0	14.9
	35～39歳	(341)	9.7	21.4	33.1	20.5	15.2
	40～44歳	(371)	11.9	24.0	30.5	17.5	16.2
	45～49歳	(391)	8.2	23.8	25.3	19.2	23.5
	50～54歳	(406)	9.1	26.1	22.9	15.3	26.6
	55～59歳	(304)	8.6	22.4	20.7	21.4	27.0
	60～64歳	(244)	12.3	15.2	26.2	19.3	27.0
創業することを目指し、具体的な準備をしている	15～19歳	(1,394)	5.3	33.9	32.2	15.4	13.1
	20～24歳	(137)	5.8	27.0	29.9	14.6	22.6
	25～29歳	(142)	4.9	39.4	30.3	13.4	12.0
	30～34歳	(170)	5.9	32.9	34.1	17.1	10.0
	35～39歳	(150)	6.7	29.3	38.7	15.3	10.0
	40～44歳	(184)	4.9	35.3	32.1	14.7	13.0
	45～49歳	(175)	6.9	37.7	24.0	16.0	15.4
	50～54歳	(147)	5.4	34.7	32.0	15.0	12.9
	55～59歳	(143)	2.1	36.4	31.5	17.5	12.6
	60～64歳	(81)	6.2	34.6	37.0	12.3	9.9
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	15～19歳	(2,848)	3.0	29.4	39.8	12.5	15.3
	20～24歳	(323)	2.2	28.2	39.9	16.1	13.6
	25～29歳	(272)	4.4	30.9	37.1	10.7	16.9
	30～34歳	(299)	1.7	24.7	40.8	14.0	18.7
	35～39歳	(285)	5.3	26.7	40.4	14.4	13.3
	40～44歳	(350)	4.6	28.6	38.0	13.1	15.7
	45～49歳	(348)	1.7	37.4	38.2	9.8	12.9
	50～54歳	(339)	3.2	25.4	46.0	11.2	14.2
	55～59歳	(292)	1.7	29.5	37.7	11.0	20.2
	60～64歳	(203)	2.0	32.5	39.9	12.3	13.3
現時点で創業したいと考えている	15～19歳	(14,979)	2.1	20.8	40.1	12.4	24.5
	20～24歳	(1,504)	2.6	25.5	32.7	15.2	24.1
	25～29歳	(1,505)	3.1	24.1	34.0	13.3	25.4
	30～34歳	(1,371)	2.0	23.6	38.5	12.2	23.7
	35～39歳	(1,548)	1.8	22.0	40.4	12.1	23.6
	40～44歳	(1,663)	2.3	21.4	41.5	10.5	24.3
	45～49歳	(1,814)	2.0	20.2	42.3	11.3	24.2
	50～54歳	(1,937)	2.0	18.6	43.5	11.3	24.6
	55～59歳	(1,572)	1.7	18.6	43.0	12.0	24.7
	60～64歳	(1,202)	1.7	16.1	42.3	13.3	26.7
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとも考えていない	15～19歳	(863)	1.9	16.1	43.0	15.1	24.0
	20～24歳	(83,709)	1.3	5.4	14.8	14.2	64.3
	25～29歳	(4,317)	1.1	12.0	17.2	17.0	52.7
	30～34歳	(6,138)	1.5	7.9	16.0	16.6	58.0
	35～39歳	(6,694)	1.6	7.2	15.4	16.1	59.7
	40～44歳	(7,360)	1.1	6.3	17.1	13.6	61.9
	45～49歳	(8,376)	1.3	5.3	17.1	13.3	63.1
	50～54歳	(9,689)	1.5	5.2	15.5	12.7	65.2
	55～59歳	(11,673)	1.5	4.8	15.1	13.1	65.4
	60～64歳	(10,451)	1.3	4.0	13.7	13.3	67.8
現時点で創業したいと考えていない	55～59歳	(9,699)	1.2	3.7	12.7	14.5	68.0
	60～64歳	(9,312)	0.8	3.2	10.8	15.4	69.8

■自身、自社が該当する ■知っており、関心はある ■知らないが、関心はある  
 ■知っているが、関心はない ■知らないし、関心もない

図-61 創業類型・年齢別：創業に関する内容の該当・認知・関心（フリーランス）

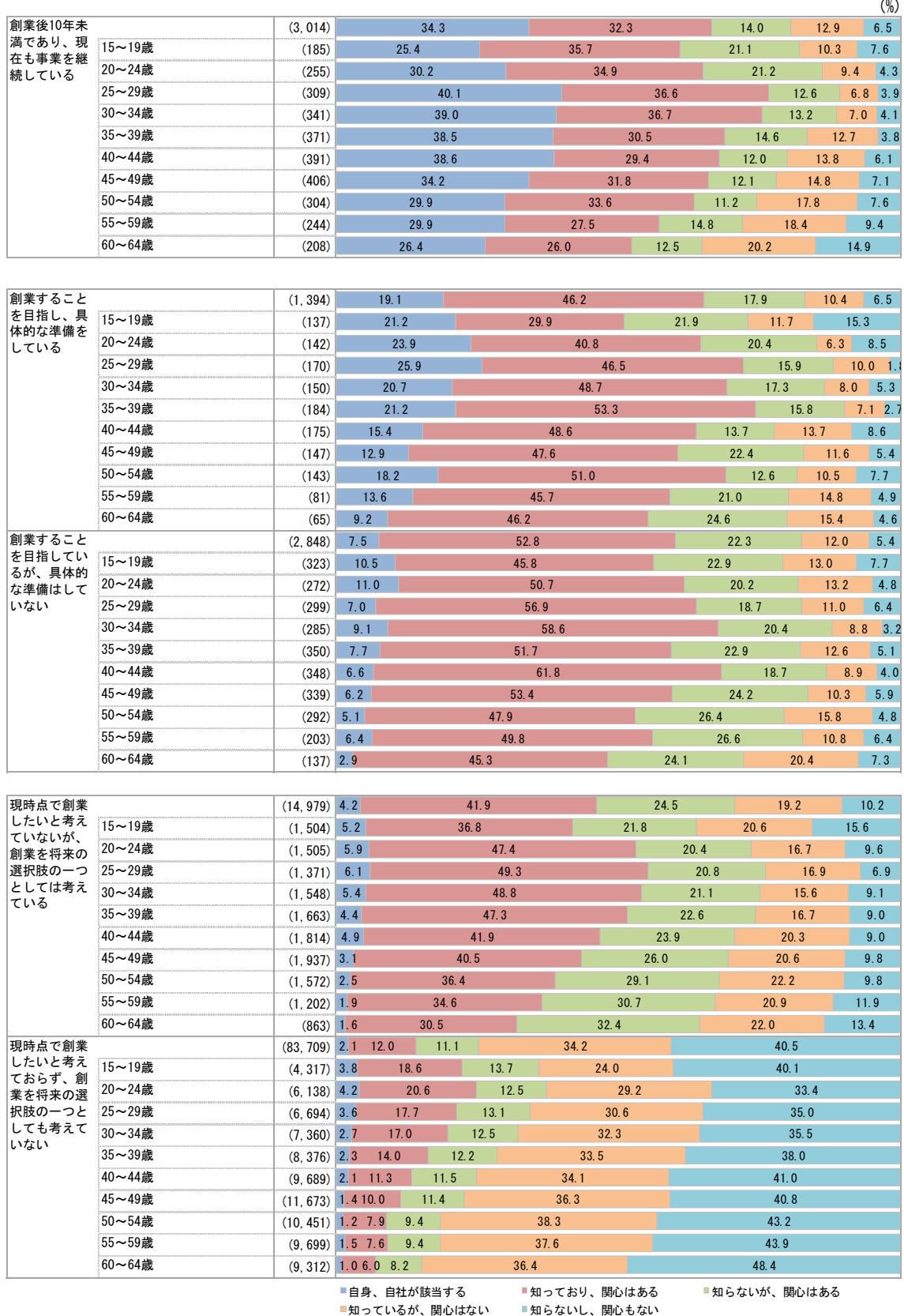
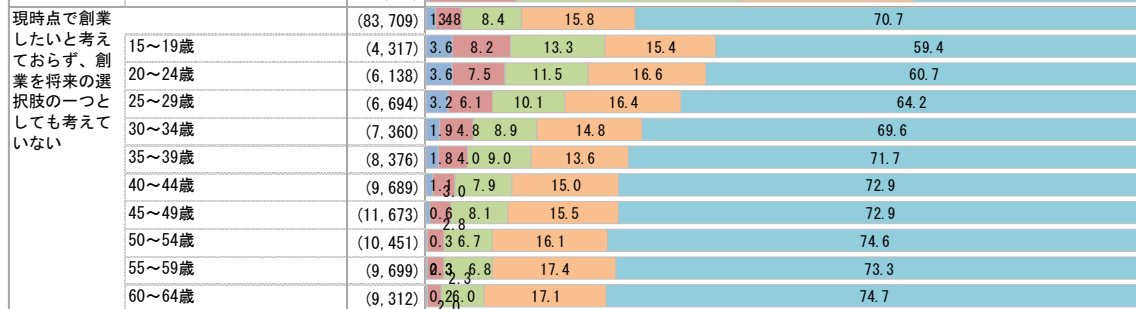
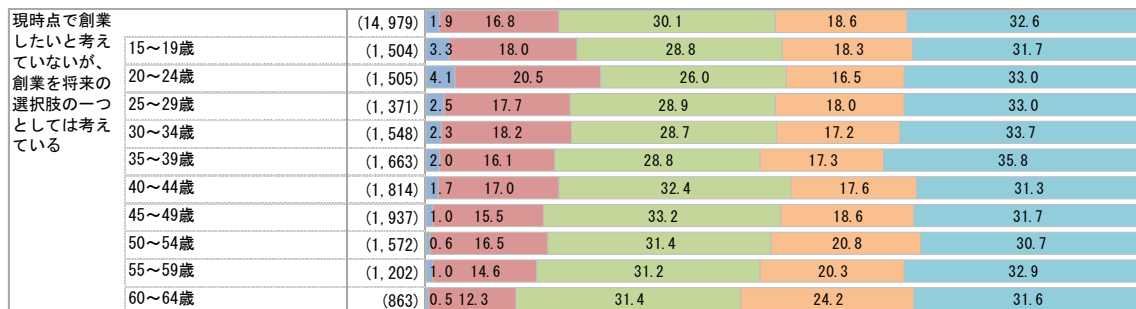
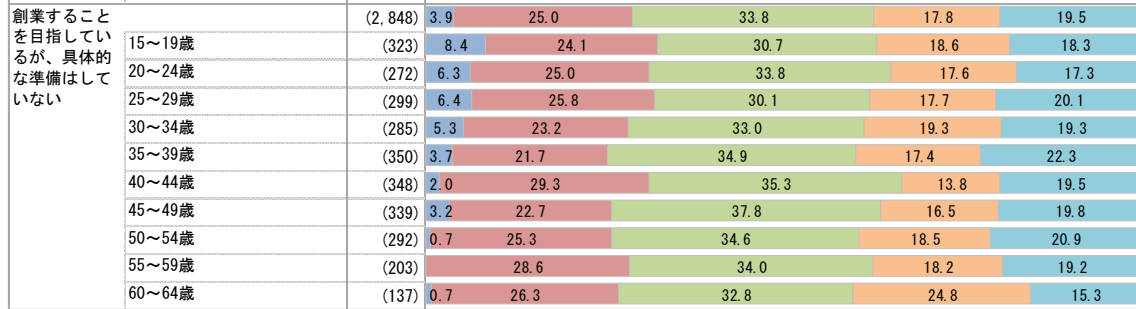
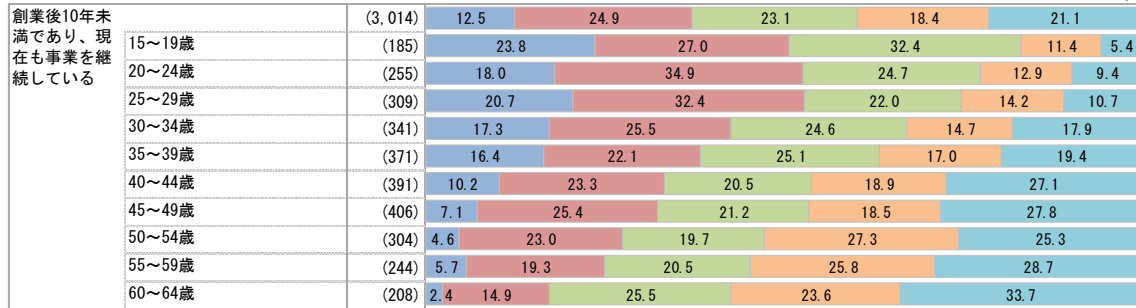


図-62 創業類型・年齢別：創業に関する内容の該当・認知・関心  
(第二創業・ベンチャー型事業承継)

(%)

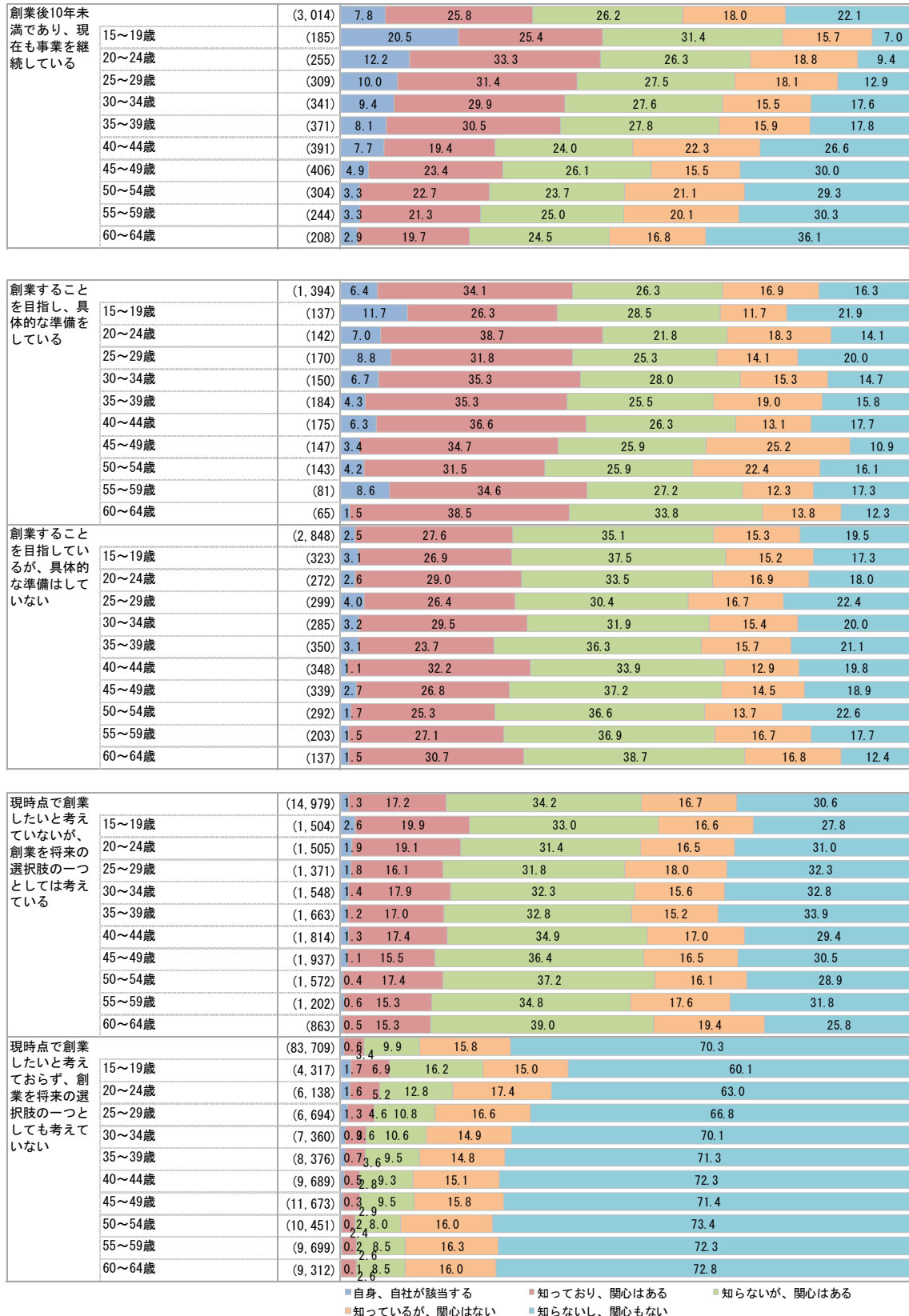


■ 自身、自社が該当する ■ 知っており、関心はある ■ 知らないが、関心はある  
■ 知っているが、関心はない ■ 知らないし、関心もない



図-63 創業類型・年齢別：創業に関する内容の該当・認知・関心（社会的起業）

(%)



### ③ 起業家教育等の経験時期、関心・評価

起業家教育等の経験時期についてみると、「企業・商店における職場体験」は中学校、「模擬店の出店、模擬会社設立等の体験」は高等学校、「経営に関する授業・セミナー」「企業インターンシップへの参加」は短期大学・大学、「起業家等による講演会や交流会への参加」「事業アイデアの検討、ビジネスプランの作成、ビジネスコンテストへの参加」は最終学歴以降、とする割合が最も高くなっている。

図-64 起業家教育の経験時期

単一回答マトリクス

		1	2	3	4	5	6	7	8
	全体	小学校以前	中学校	高等学校 (浪人含む)	高等専門学校・専門学校	短期大学・大学	大学院	最終学歴以降	経験がない
1 経営に関する授業・セミナー	(120000)	1336 1.1	2712 2.3	3872 3.2	2215 1.8	6876 5.7	679 0.6	6683 5.6	95627 79.7
2 起業家等による講演会や交流会への参加	(120000)	664 0.6	1549 1.3	2799 2.3	1945 1.6	2971 2.5	637 0.5	5940 5.0	103495 86.2
3 模擬店の出店、模擬会社設立等の体験	(120000)	1401 1.2	2106 1.8	7408 6.2	2639 2.2	5174 4.3	624 0.5	3003 2.5	97645 81.4
4 企業・商店における職場体験	(120000)	2666 2.2	13347 11.1	6020 5.0	3115 2.6	5333 4.4	758 0.6	5013 4.2	83748 69.8
5 企業インターンシップへの参加	(120000)	769 0.6	2045 1.7	3446 2.9	2843 2.4	8423 7.0	1234 1.0	1639 1.4	99601 83.0
6 事業アイデアの検討、ビジネスプランの作成、 ビジネスコンテストへの参加	(120000)	1055 0.9	1472 1.2	2061 1.7	1442 1.2	2364 2.0	641 0.5	3837 3.2	107128 89.3

起業家教育等の各種教育の経験・評価、関心についてみると、「経営に関する授業・セミナー」「企業・商店における職場体験」「模擬店の出店、模擬会社設立等の体験」等の起業家教育に関する内容について、経験はあるが、創業を考えるきっかけにならなかったとする割合が比較的高くなっている。また、金融、マーケティング、情報化、知的財産に関する教育について、経験はないが、関心があるとする割合が3割超となっている。

創業類型別にみると、創業無関心層以外は、各種教育に対して一定の経験や評価、関心があるとする割合が高くなっている。

図-65 各種教育の経験・評価、関心

単一回答マトリクス

		1	2	3	4
全体		経験があり、創業を考えるきっかけになった	経験はあるが、創業を考えるきっかけにならなかった	経験はないが、関心はある	経験はなく、関心もない
1	経営に関する授業・セミナー	(120000) 5774 4.8	18599 15.5	15444 12.9	80183 66.8
2	起業家等による講演会や交流会への参加	(120000) 5436 4.5	11069 9.2	14547 12.1	88948 74.1
3	模擬店の出店、模擬会社設立等の体験	(120000) 6164 5.1	16191 13.5	11283 9.4	86362 72.0
4	企業・商店における職場体験	(120000) 9527 7.9	26725 22.3	11115 9.3	72633 60.5
5	企業インターンシップへの参加	(120000) 6764 5.6	13635 11.4	12341 10.3	87260 72.7
6	事業アイデアの検討、ビジネスプランの作成、ビジネスコンテストへの参加	(120000) 5959 5.0	6913 5.8	13302 11.1	93826 78.2
7	答えのない問いに対して時間をかけて探究していく活動	(120000) 10130 8.4	16432 13.7	29595 24.7	63843 53.2
8	リーダーシップを育成する教育	(120000) 5963 5.0	13990 11.7	23853 19.9	76194 63.5
9	創業や経営に関する一般的な教育	(120000) 4630 3.9	10550 8.8	28939 24.1	75881 63.2
10	金融に関する教育	(120000) 5051 4.2	13010 10.8	46079 38.4	55860 46.6
11	マーケティングに関する教育	(120000) 4458 3.7	11403 9.5	33857 28.2	70282 58.6
12	情報化に関する教育	(120000) 4362 3.6	12439 10.4	38332 31.9	64867 54.1
13	知的財産に関する教育	(120000) 4108 3.4	11776 9.8	39455 32.9	64661 53.9
14	消費者に関する教育	(120000) 4107 3.4	11445 9.5	37765 31.5	66683 55.6
15	STEAM(※)に関する教育	(120000) 6564 5.5	8900 7.4	28918 24.1	75618 63.0

※Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学・ものづくり)、Art(芸術・リベラルアーツ)、Mathematics(数学)を統合した教育

図-66 創業類型別：経営に関する授業・セミナーの経験・評価、関心

	全体	経験があり、創業を考えるきっかけになった	経験はあるが、創業を考えるきっかけにならなかった	経験はないが、関心はある	経験はなく、関心もない
全体	(120000)	5774 4.8	18599 15.5	15444 12.9	80183 66.8
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1030 17.1	1882 31.2	767 12.7	2360 39.1
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	639 21.2	1021 33.9	490 16.3	864 28.7
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	428 23.3	709 38.5	321 17.4	382 20.8
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	228 15.9	521 36.3	128 8.9	560 39.0
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	377 27.0	391 28.0	316 22.7	310 22.2
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	536 18.8	644 22.6	1067 37.5	601 21.1
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	167 17.7	329 34.8	216 22.8	234 24.7
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	102 15.9	214 33.4	97 15.2	227 35.5
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	170 12.2	351 25.1	483 34.5	395 28.2
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	103 5.9	437 24.9	283 16.1	932 53.1
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1020 6.8	2901 19.4	5383 35.9	5675 37.9
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	974 1.2	9199 11.0	5893 7.0	67643 80.8

図-67 創業類型別：起業家等による講演会や交流会への参加の経験・評価、関心

	全体	経験があり、創業を考えるきっかけになった	経験はあるが、創業を考えるきっかけにならなかった	経験はないが、関心はある	経験はなく、関心もない
全体	(120000)	5436 4.5	11069 9.2	14547 12.1	88948 74.1
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1033 17.1	1523 25.2	753 12.5	2730 45.2
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	672 22.3	798 26.5	478 15.9	1066 35.4
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	397 21.6	612 33.3	337 18.3	494 26.8
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	242 16.8	410 28.5	133 9.3	652 45.4
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	373 26.8	307 22.0	324 23.2	390 28.0
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	457 16.0	450 15.8	1134 39.8	807 28.3
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	183 19.3	224 23.7	231 24.4	308 32.6
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	97 15.2	173 27.0	105 16.4	265 41.4
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	148 10.6	230 16.4	537 38.4	484 34.6
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	93 5.3	286 16.3	299 17.0	1077 61.4
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	883 5.9	1650 11.0	5131 34.3	7315 48.8
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	858 1.0	4406 5.3	5085 6.1	73360 87.6

図-68 創業類型別：模擬店の出店、模擬会社設立等の体験の経験・評価、関心

	全体	経験があり、 創業を考える きっかけに なった	経験はある が、創業を考 えるきっかけ にならなかった	経験はない が、関心はあ る	経験はなく、 関心もない
全体	(120000)	6164 5.1	16191 13.5	11283 9.4	86362 72.0
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1023 16.9	1387 23.0	571 9.5	3058 50.6
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	588 19.5	799 26.5	330 10.9	1297 43.0
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	396 21.5	584 31.7	310 16.8	550 29.9
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	236 16.4	405 28.2	134 9.3	662 46.1
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	317 22.7	333 23.9	270 19.4	474 34.0
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	409 14.4	545 19.1	804 28.2	1090 38.3
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	170 18.0	217 22.9	212 22.4	347 36.7
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	85 13.3	167 26.1	80 12.5	308 48.1
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	157 11.2	303 21.7	378 27.0	561 40.1
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	147 8.4	301 17.2	237 13.5	1070 61.0
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1089 7.3	2579 17.2	3600 24.0	7711 51.5
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	1547 1.8	8571 10.2	4357 5.2	69234 82.7

図-69 創業類型別：企業・商店における職場体験の経験・評価、関心

	全体	経験があり、 創業を考える きっかけに なった	経験はある が、創業を考 えるきっかけ にならなかった	経験はない が、関心はあ る	経験はなく、 関心もない
全体	(120000)	9527 7.9	26725 22.3	11115 9.3	72633 60.5
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1228 20.3	1660 27.5	530 8.8	2621 43.4
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	674 22.4	985 32.7	289 9.6	1066 35.4
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	478 26.0	642 34.9	237 12.9	483 26.3
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	305 21.2	459 31.9	133 9.3	540 37.6
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	367 26.3	437 31.3	189 13.6	401 28.8
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	623 21.9	849 29.8	578 20.3	798 28.0
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	215 22.7	296 31.3	156 16.5	279 29.5
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	130 20.3	196 30.6	79 12.3	235 36.7
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	241 17.2	388 27.7	289 20.7	481 34.4
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	189 10.8	433 24.7	219 12.5	914 52.1
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	2135 14.3	4277 28.6	2939 19.6	5628 37.6
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	2942 3.5	16103 19.2	5477 6.5	59187 70.7

図-70 創業類型別：企業インターンシップへの参加の経験・評価、関心

	全体	経験があり、 創業を考える きっかけに なった	経験はある が、創業を考 えるきっかけ にならなかつ た	経験はない が、関心はあ る	経験はなく、 関心もない
全体	(120000)	6764 5.6	13635 11.4	12341 10.3	87260 72.7
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1017 16.8	1228 20.3	599 9.9	3195 52.9
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	558 18.5	736 24.4	334 11.1	1386 46.0
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	398 21.6	500 27.2	279 15.2	663 36.0
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	270 18.8	320 22.3	138 9.6	709 49.3
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	340 24.4	303 21.7	202 14.5	549 39.4
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	407 14.3	466 16.4	693 24.3	1282 45.0
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	170 18.0	210 22.2	164 17.3	402 42.5
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	95 14.8	128 20.0	84 13.1	333 52.0
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	150 10.7	200 14.3	316 22.6	733 52.4
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	142 8.1	253 14.4	186 10.6	1174 66.9
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1273 8.5	1986 13.3	3516 23.5	8204 54.8
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	1944 2.3	7305 8.7	5830 7.0	68630 82.0

図-71 創業類型別：事業アイデアの検討、ビジネスプランの作成、ビジネスコンテストへの参加の経験・評価、関心

	全体	経験があり、 創業を考える きっかけに なった	経験はある が、創業を考 えるきっかけ にならなかつ た	経験はない が、関心はあ る	経験はなく、 関心もない
全体	(120000)	5959 5.0	6913 5.8	13302 11.1	93826 78.2
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	1216 20.1	929 15.4	777 12.9	3117 51.6
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	728 24.2	543 18.0	467 15.5	1276 42.3
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	472 25.7	371 20.2	404 22.0	593 32.2
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	286 19.9	261 18.2	189 13.2	701 48.8
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	345 24.7	222 15.9	303 21.7	524 37.6
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	377 13.2	267 9.4	967 34.0	1237 43.4
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	169 17.9	167 17.7	234 24.7	376 39.7
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	96 15.0	108 16.9	98 15.3	338 52.8
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	160 11.4	138 9.9	386 27.6	715 51.1
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	154 8.8	186 10.6	254 14.5	1161 66.2
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	801 5.3	948 6.3	4030 26.9	9200 61.4
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	1155 1.4	2773 3.3	5193 6.2	74588 89.1

図-72 創業類型別：金融に関する教育の経験・評価、関心

	全体	経験があり、 創業を考える きっかけに なった	経験はある が、創業を考 えるきっかけ にならなかった	経験はない が、関心はあ る	経験はなく、 関心もない
全体	(120000)	5051 4.2	13010 10.8	46079 38.4	55860 46.6
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	794 13.1	1266 21.0	2149 35.6	1830 30.3
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	389 12.9	729 24.2	1203 39.9	693 23.0
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	240 13.0	502 27.3	761 41.4	337 18.3
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	130 9.0	332 23.1	560 39.0	415 28.9
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	319 22.9	292 20.9	541 38.8	242 17.4
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	432 15.2	491 17.2	1490 52.3	435 15.3
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	131 13.8	232 24.5	420 44.4	163 17.2
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	61 9.5	170 26.6	239 37.3	170 26.6
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	133 9.5	260 18.6	765 54.7	241 17.2
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	116 6.6	272 15.5	620 35.3	747 42.6
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	1085 7.2	2112 14.1	8869 59.2	2913 19.4
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	1221 1.5	6352 7.6	28462 34.0	47674 57.0

図-73 創業類型別：マーケティングに関する教育の経験・評価、関心

	全体	経験があり、 創業を考える きっかけに なった	経験はある が、創業を考 えるきっかけ にならなかった	経験はない が、関心はあ る	経験はなく、 関心もない
全体	(120000)	4458 3.7	11403 9.5	33857 28.2	70282 58.6
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	758 12.6	1267 21.0	1867 30.9	2147 35.6
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	399 13.2	744 24.7	1106 36.7	765 25.4
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	236 12.8	517 28.1	737 40.1	350 19.0
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	136 9.5	340 23.7	485 33.8	476 33.1
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	305 21.9	301 21.6	532 38.2	256 18.4
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	383 13.4	490 17.2	1479 51.9	496 17.4
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	123 13.0	237 25.1	398 42.1	188 19.9
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	70 10.9	152 23.8	214 33.4	204 31.9
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	124 8.9	247 17.7	725 51.8	303 21.7
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	99 5.6	274 15.6	537 30.6	845 48.1
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	904 6.0	1871 12.5	8116 54.2	4088 27.3
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	921 1.1	4963 5.9	17661 21.1	60164 71.9

図-74 創業類型別：情報化に関する教育の経験・評価、関心

	全体	経験があり、 創業を考える きっかけに なった	経験はある が、創業を考 えるきっかけ にならなかった	経験はない が、関心はあ る	経験はなく、 関心もない
全体	(120000)	4362 3.6	12439 10.4	38332 31.9	64867 54.1
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	709 11.7	1304 21.6	1964 32.5	2062 34.1
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	393 13.0	758 25.1	1131 37.5	732 24.3
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	244 13.3	527 28.6	730 39.7	339 18.4
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	130 9.0	341 23.7	510 35.5	456 31.7
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	279 20.0	314 22.5	529 37.9	272 19.5
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	354 12.4	503 17.7	1419 49.8	572 20.1
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	130 13.7	234 24.7	401 42.4	181 19.1
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	59 9.2	154 24.1	238 37.2	189 29.5
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	119 8.5	263 18.8	712 50.9	305 21.8
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	76 4.3	273 15.6	582 33.2	824 47.0
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	890 5.9	2101 14.0	8099 54.1	3889 26.0
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	979 1.2	5667 6.8	22017 26.3	55046 65.8

図-75 創業類型別：知的財産に関する教育の経験・評価、関心

	全体	経験があり、 創業を考える きっかけに なった	経験はある が、創業を考 えるきっかけ にならなかった	経験はない が、関心はあ る	経験はなく、 関心もない
全体	(120000)	4108 3.4	11776 9.8	39455 32.9	64661 53.9
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	702 11.6	1307 21.6	1977 32.7	2053 34.0
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	366 12.1	770 25.5	1119 37.1	759 25.2
過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある	(1840)	248 13.5	504 27.4	752 40.9	336 18.3
過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない	(1437)	132 9.2	350 24.4	519 36.1	436 30.3
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	261 18.7	320 23.0	545 39.1	268 19.2
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	329 11.6	486 17.1	1469 51.6	564 19.8
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	116 12.3	232 24.5	411 43.4	187 19.8
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	39 6.1	168 26.3	243 38.0	190 29.7
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	98 7.0	241 17.2	753 53.8	307 21.9
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦め、現在は創業に関心がない	(1755)	92 5.2	255 14.5	612 34.9	796 45.4
現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている	(14979)	791 5.3	1948 13.0	8330 55.6	3910 26.1
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない	(83709)	934 1.1	5195 6.2	22725 27.1	54855 65.5



#### ④ 創業に関する情報との接点や入手方法

創業に関する情報との接点や入手方法についてみると、「インターネット」「テレビ・ラジオ」とする割合が高くなっている。

創業類型別にみると、創業高関心者等の創業に何らかの関心がある層は、「インターネット」「ソーシャルネットワーキングサービス」に加え、「テレビ・ラジオ」「書籍・雑誌・新聞」「友人・知人（経営者以外）」「同業や異業種、取引先等の経営者（先輩創業者）」等の幅広い情報源から情報を入手していると考えられる。

図-76 創業に関する情報との接点や入手方法

複数回答マトリクス

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体		インターネット (都道府県)	インターネット (市区町村)	インターネット (国・上記以外の 公的機関)	インターネット (民間企業)	インターネット (個人など上記以外 のもの)	ソーシャルネットワー キングサービス (SNS) (国・公 的機関、 自治体)	ソーシャルネットワー キングサービス (SNS) (民間企業)	ソーシャルネットワー キングサービス (SNS) (個人など上記以外 のもの)	テレビ・ ラジオ	書籍・雑 誌・新聞
1 当てはまるもの (いくつでも)	(120000)	22086 18.4	19026 15.9	12871 10.7	16728 13.9	13742 11.5	9255 7.7	9160 7.6	10384 8.7	18541 15.5	10606 8.8
2 最も重視しているもの (ひとつだけ)	(120000)	7113 5.9	3764 3.1	2426 2.0	3919 3.3	3660 3.1	2144 1.8	1642 1.4	2659 2.2	6099 5.1	2403 2.0

		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
全体		家族・親 族	友人・知 人(経営 者以外)	同業や異 業種、取 引先等の 経営者 (先輩創 業者)	民間金融 機関の相 談窓口	政府系金 融機関 (日本政 策金融公 庫等)の 相談窓口	商工会議 所・商工 会の相談 窓口	自治体 (都道府 県)の相 談窓口	自治体 (市区町 村)の相 談窓口	国・上記 以外の公 的機関の 相談窓口 (中小企 業基盤整 備機構 等)の相 談窓口	その他	特に無し
1 当てはまるもの (いくつでも)	(120000)	7946 6.6	11472 9.6	5091 4.2	2838 2.4	2309 1.9	3972 3.3	3247 2.7	3766 3.1	1843 1.5	152 0.1	64787 54.0
2 最も重視しているもの (ひとつだけ)	(120000)	1639 1.4	2740 2.3	1785 1.5	321 0.3	273 0.2	767 0.6	301 0.3	609 0.5	222 0.2	78 0.1	75436 62.9

図-77 創業類型別：創業に関する情報との接点や入手方法

複数回答マトリクス	全体	インター	インター	インター	インター	インター	ソーシャル	ソーシャル	ソーシャル	テレビ・ラ	書籍・雑
		ネット(都	ネット(市	ネット(市	ネット(個	ネット(個	ネットワー	ネットワー	ネットワー	ジオ	誌・新聞
	(120000)	22086	19026	12871	16728	13742	9255	9160	10384	18541	10606
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	18.4	15.9	10.7	13.9	11.5	7.7	7.6	8.7	15.5	8.8
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	30.6	27.7	24.4	24.7	19.5	13.2	10.5	10.2	15.4	12.2
過去に創業し、現在は事業を営んでいないが、現在も創業に関心がある	(1840)	29.2	30.7	30.7	30.8	26.7	18.3	16.7	15.3	13.7	14.0
過去に創業し、現在は事業を営んでおらず、創業に関心もない	(1437)	30.8	32.3	29.9	32.9	26.1	24.3	19.9	16.5	15.5	13.3
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	301	355	355	370	281	277	241	176	220	125
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	534	523	425	490	403	367	327	385	290	287
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	1135	982	693	917	802	591	638	711	728	615
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	39.9	34.5	24.3	32.2	28.2	20.8	22.4	25.0	25.6	21.6
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(1399)	344	339	260	321	245	235	239	201	218	194
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(1755)	199	210	148	189	133	124	110	109	140	101
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとして考えている	(14979)	31.1	32.8	23.1	29.5	20.8	19.4	17.2	17.0	21.9	15.8
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとして考えていない	(83709)	513	460	304	431	380	239	254	273	348	245
		36.7	32.9	21.7	30.8	27.2	17.1	18.2	19.5	24.9	17.5
		446	395	260	326	258	187	169	147	341	167
		25.4	22.5	14.8	18.6	14.7	10.7	9.6	8.4	19.4	9.5
		5034	4245	2697	3800	3272	2056	2199	2731	3623	2472
		33.6	28.3	18.0	25.4	21.8	13.7	14.7	18.2	24.2	16.5
		10286	8324	4779	6860	5506	3379	3478	4299	11007	5001
		12.3	9.9	5.7	8.2	6.6	4.0	4.2	5.1	13.1	6.0

複数回答マトリクス	全体	家族・親族	友人・知人	同業や異業	民間金融機	政府系金融	商工会議	自治体(都	自治体(市	国・上記	その他	特に無し
		(経営者以外)	(経営者以外)	種、取引先等の経営者(先輩創業者)	関の相談窓口	機関(日本政策金融公庫等)の相談窓口	所・商工会の相談窓口	道府県)の相談窓口	区町村)の相談窓口	外の公的機関の相談窓口(中小企業基盤整備機構等)の相談窓口		
全体	(120000)	7946	11472	5091	2838	2309	3972	3247	3766	1843	152	64787
創業後10年以上が経過し、現在も事業を継続している	(6039)	6.6	9.6	4.2	2.4	1.9	3.3	2.7	3.1	1.5	0.1	54.0
創業後10年未満であり、現在も事業を継続している	(3014)	567	868	676	296	276	445	285	295	206	8	1246
過去に創業し、現在は事業を営んでいないが、現在も創業に関心がある	(1840)	9.4	14.4	11.2	4.9	4.6	7.4	4.7	4.9	3.4	0.1	20.6
過去に創業し、現在は事業を営んでおらず、創業に関心もない	(1437)	300	463	419	153	173	231	162	184	121	8	434
創業することを目指し、具体的な準備をしている	(1394)	10.0	16.0	13.9	5.1	5.7	7.7	5.4	6.1	4.0	0.3	14.4
創業することを目指しているが、具体的な準備はしていない	(2848)	152	267	196	82	99	144	101	126	68	3	123
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある	(946)	8.3	14.5	10.7	4.5	5.4	7.8	5.5	6.8	3.7	0.2	6.7
過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(640)	82	150	89	44	48	92	64	54	38	1	258
過去に創業することを目指したが、具体的な準備をすることなく創業を諦めた。現在は創業に関心がない	(1755)	5.7	10.4	6.2	3.1	3.3	6.4	4.5	3.8	2.6	0.1	18.0
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとして考えている	(14979)	204	305	215	137	136	168	150	148	98	3	130
現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとして考えていない	(83709)	14.6	21.9	15.4	9.8	9.8	12.1	10.8	10.6	7.0	0.2	9.3
		464	679	358	180	133	220	174	191	113	18	388
		16.3	23.8	12.6	6.3	4.7	7.7	6.1	6.7	4.0	0.6	13.6
		119	205	130	80	78	95	84	89	58	1	91
		12.6	21.7	13.7	8.5	8.2	10.0	8.9	9.4	6.1	0.1	9.6
		75	104	64	38	42	61	40	45	24	4	99
		11.7	16.3	10.0	5.9	6.6	9.5	6.3	7.0	3.8	0.6	15.5
		193	326	146	80	61	126	90	112	50	2	248
		13.8	23.3	10.4	5.7	4.4	9.0	6.4	8.0	3.6	0.1	17.7
		146	192	101	48	46	77	66	71	31	3	625
		8.3	10.9	5.8	2.7	2.6	4.4	3.8	4.0	1.8	0.2	35.6
		1788	2722	1111	562	447	793	734	840	357	40	4267
		11.9	18.2	7.4	3.8	3.0	5.3	4.9	5.6	2.4	0.3	28.5
		3856	5171	1586	1138	770	1520	1297	1611	679	61	56878
		4.6	6.2	1.9	1.4	0.9	1.8	1.5	1.9	0.8	0.1	67.9

⑤ 参考：社会的起業家の概況

社会的起業家の該当・認知・関心別にみると、自身、自社が社会的起業家と回答した方は、個人の思考・行動様式、生活や仕事に対する満足度、キャリアに対する考え方や起業家教育の経験時期、創業に対する認識が他の認知・関心層と大きく異なっている。

図-78 社会的起業家の該当・認知・関心別：思考・行動様式（既存の価値観に対して疑問を持つか）

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	8823 7.4	35778 29.8	53352 44.5	16888 14.1	5159 4.3
自身、自社が該当する	(2020)	392 19.4	656 32.5	618 30.6	247 12.2	107 5.3
知っており、関心はある	(10454)	1696 16.2	4625 44.2	2918 27.9	953 9.1	262 2.5
知らないが、関心はある	(19193)	1876 9.8	7601 39.6	7261 37.8	1996 10.4	459 2.4
知っているが、関心はない	(19604)	1405 7.2	6536 33.3	8270 42.2	2727 13.9	666 3.4
知らないし、関心もない	(68729)	3454 5.0	16360 23.8	34285 49.9	10965 16.0	3665 5.3

図-79 社会的起業家の該当・認知・関心別：思考・行動様式（資産形成に関して、リスクのある投資（株式、不動産等）を選択するか）

	全体	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	あてはまらない
全体	(120000)	8667 7.2	20313 16.9	34338 28.6	28775 24.0	27907 23.3
自身、自社が該当する	(2020)	522 25.8	669 33.1	500 24.8	224 11.1	105 5.2
知っており、関心はある	(10454)	1755 16.8	3172 30.3	2685 25.7	1862 17.8	980 9.4
知らないが、関心はある	(19193)	1848 9.6	4613 24.0	5837 30.4	4405 23.0	2490 13.0
知っているが、関心はない	(19604)	1568 8.0	3844 19.6	5648 28.8	4929 25.1	3615 18.4
知らないし、関心もない	(68729)	2974 4.3	8015 11.7	19668 28.6	17355 25.3	20717 30.1

図-80 社会的起業家の該当・認知・関心別：職業やキャリアに対する考え方

	全体	専門性を身につけていきたい	組織の中で責任ある立場につきたい	自分の裁量で自由に働きたい	一つの組織に所属して安定的に働きたい	創造的な仕事をしたい	社会貢献をしたい	難しい課題にチャレンジしたい	ワーク・ライフバランスを大事にして働きたい	安定した収入を得たい	その他	該当なし
全体	(120000)	10867 9.1	2535 2.1	12927 10.8	5449 4.5	4490 3.7	3888 3.2	1006 0.8	23031 19.2	37167 31.0	134 0.1	18506 15.4
自身、自社が該当する	(2020)	361 17.9	184 9.1	299 14.8	219 10.8	200 9.9	167 8.3	61 3.0	128 6.3	213 10.5	2 0.1	186 9.2
知っており、関心はある	(10454)	1511 14.5	542 5.2	1645 15.7	591 5.7	906 8.7	724 6.9	212 2.0	1754 16.8	2097 20.1	5 0.0	467 4.5
知らないが、関心はある	(19193)	2257 11.8	622 3.2	2549 13.3	1028 5.4	1167 6.1	1043 5.4	265 1.4	3789 19.7	5101 26.6	19 0.1	1353 7.0
知っているが、関心はない	(19604)	1918 9.8	485 2.5	2362 12.0	1040 5.3	829 4.2	678 3.5	215 1.1	3856 19.7	5856 29.9	19 0.1	2346 12.0
知らないし、関心もない	(68729)	4820 7.0	702 1.0	6072 8.8	2571 3.7	1388 2.0	1276 1.9	253 0.4	13504 19.6	23900 34.8	89 0.1	14154 20.6

図-81 社会的起業家の該当・認知・関心別：経営に関する授業・セミナーの経験時期

	全体	小学校以前	中学校	高等学校（浪人含む）	高等専門学校・専門学校	短期大学・大学	大学院	最終学歴以降	経験がない
全体	(120000)	1336 1.1	2712 2.3	3872 3.2	2215 1.8	6876 5.7	679 0.6	6683 5.6	95627 79.7
自身、自社が該当する	(2020)	235 11.6	288 14.3	250 12.4	132 6.5	239 11.8	67 3.3	154 7.6	655 32.4
知っており、関心はある	(10454)	377 3.6	651 6.2	719 6.9	417 4.0	1310 12.5	173 1.7	1433 13.7	5374 51.4
知らないが、関心はある	(19193)	362 1.9	817 4.3	993 5.2	542 2.8	1496 7.8	170 0.9	1486 7.7	13327 69.4
知っているが、関心はない	(19604)	201 1.0	494 2.5	770 3.9	456 2.3	1531 7.8	151 0.8	1535 7.8	14466 73.8
知らないし、関心もない	(68729)	161 0.2	462 0.7	1140 1.7	668 1.0	2300 3.3	118 0.2	2075 3.0	61805 89.9

図-82 社会的起業家の該当・認知・関心別：生活に対する全体的な満足度

	全体	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満である	不満である	該当なし
全体	(120000)	9567 8.0	42613 35.5	32565 27.1	19328 16.1	13942 11.6	1985 1.7
自身、自社が該当する	(2020)	392 19.4	654 32.4	520 25.7	252 12.5	145 7.2	57 2.8
知っており、関心はある	(10454)	1226 11.7	4231 40.5	2474 23.7	1454 13.9	969 9.3	100 1.0
知らないが、関心はある	(19193)	1549 8.1	7076 36.9	5199 27.1	3196 16.7	1958 10.2	215 1.1
知っているが、関心はない	(19604)	1465 7.5	7321 37.3	5178 26.4	3263 16.6	2116 10.8	261 1.3
知らないし、関心もない	(68729)	4935 7.2	23331 33.9	19194 27.9	11163 16.2	8754 12.7	1352 2.0

図-83 社会的起業家の該当・認知・関心別：仕事に対する全体的な満足度

	全体	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満である	不満である	該当なし
全体	(120000)	5476 4.6	27449 22.9	34963 29.1	22299 18.6	15057 12.5	14756 12.3
自身、自社が該当する	(2020)	331 16.4	496 24.6	525 26.0	424 21.0	162 8.0	82 4.1
知っており、関心はある	(10454)	771 7.4	3026 28.9	2812 26.9	1905 18.2	1241 11.9	699 6.7
知らないが、関心はある	(19193)	842 4.4	4612 24.0	5665 29.5	3988 20.8	2386 12.4	1700 8.9
知っているが、関心はない	(19604)	899 4.6	4784 24.4	5650 28.8	4006 20.4	2427 12.4	1838 9.4
知らないし、関心もない	(68729)	2633 3.8	14531 21.1	20311 29.6	11976 17.4	8841 12.9	10437 15.2

図-84 社会的起業家の該当・認知・関心別：創業に対する認識（今後6ヶ月以内に、自分が住む地域に創業に有利なチャンスが訪れると思いますか）

	全体	強く思う	どちらかと言えば思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	まったく思わない	わからない
全体	(120000)	1542 1.3	6762 5.6	23464 19.6	20633 17.2	41607 34.7	25992 21.7
自身、自社が該当する	(2020)	295 14.6	421 20.8	573 28.4	410 20.3	197 9.8	124 6.1
知っており、関心はある	(10454)	497 4.8	1956 18.7	2996 28.7	2187 20.9	2040 19.5	778 7.4
知らないが、関心はある	(19193)	312 1.6	1904 9.9	5593 29.1	4559 23.8	4818 25.1	2007 10.5
知っているが、関心はない	(19604)	180 0.9	1127 5.7	4174 21.3	4204 21.4	6945 35.4	2974 15.2
知らないし、関心もない	(68729)	258 0.4	1354 2.0	10128 14.7	9273 13.5	27607 40.2	20109 29.3

図-85 社会的起業家の該当・認知・関心別：創業に対する認識（あなたは新しいビジネスを始めるために必要な知識、能力、経験を持っていると思いますか）

	全体	強く思う	どちらかと言えば思う	どちらとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	まったく思わない	わからない
全体	(120000)	2515 2.1	8563 7.1	21373 17.8	21449 17.9	50593 42.2	15507 12.9
自身、自社が該当する	(2020)	422 20.9	559 27.7	554 27.4	289 14.3	127 6.3	69 3.4
知っており、関心はある	(10454)	826 7.9	2419 23.1	2720 26.0	2112 20.2	2002 19.2	375 3.6
知らないが、関心はある	(19193)	544 2.8	2377 12.4	4829 25.2	4627 24.1	5930 30.9	886 4.6
知っているが、関心はない	(19604)	340 1.7	1552 7.9	4064 20.7	4569 23.3	7531 38.4	1548 7.9
知らないし、関心もない	(68729)	383 0.6	1656 2.4	9206 13.4	9852 14.3	35003 50.9	12629 18.4

図-86 社会的起業家の該当・認知・関心別：創業に対する認識（日本でビジネスを始めるのは簡単だと思いますか）

	全体	強く 思う	どちら かと言 えばそ う思う	どちら とも言 えない	どちら かと言 えばそ う思わ ない	まっ た く そ う 思 わ な い	わ か ら な い
全体	(120000)	2716 2.3	11066 9.2	26145 21.8	25982 21.7	37462 31.2	16629 13.9
自身、自社が該当する	(2020)	444 22.0	614 30.4	522 25.8	272 13.5	108 5.3	60 3.0
知っており、関心はある	(10454)	769 7.4	2295 22.0	2735 26.2	2418 23.1	1920 18.4	317 3.0
知らないが、関心はある	(19193)	588 3.1	2699 14.1	5324 27.7	5012 26.1	4587 23.9	983 5.1
知っているが、関心はない	(19604)	402 2.1	1974 10.1	4619 23.6	5183 26.4	5856 29.9	1570 8.0
知らないし、関心もない	(68729)	513 0.7	3484 5.1	12945 18.8	13097 19.1	24991 36.4	13699 19.9

図-87 社会的起業家の該当・認知・関心別：創業に対する認識（日本では、多くの人たちは、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えていますか）

	全体	強く 思う	どちら かと言 えばそ う思う	どちら とも言 えない	どちら かと言 えばそ う思わ ない	まっ た く そ う 思 わ な い	わ か ら な い
全体	(120000)	4338 3.6	13124 10.9	33198 27.7	25457 21.2	24588 20.5	19295 16.1
自身、自社が該当する	(2020)	739 36.6	693 34.3	351 17.4	133 6.6	63 3.1	41 2.0
知っており、関心はある	(10454)	1273 12.2	2880 27.5	2886 27.6	1985 19.0	1130 10.8	300 2.9
知らないが、関心はある	(19193)	1063 5.5	3546 18.5	6568 34.2	4529 23.6	2383 12.4	1104 5.8
知っているが、関心はない	(19604)	649 3.3	2281 11.6	5904 30.1	5192 26.5	3834 19.6	1744 8.9
知らないし、関心もない	(68729)	614 0.9	3724 5.4	17489 25.4	13618 19.8	17178 25.0	16106 23.4

図-88 社会的起業家の該当・認知・関心別：創業に関する周囲の状況（過去2年以内に新たにビジネスを始めた人を個人的に知っていますか）

	全体	い な い (0人)	1人	2~4人	5人以上	わ か ら な い
全体	(120000)	82392 68.7	9866 8.2	8265 6.9	2282 1.9	17195 14.3
自身、自社が該当する	(2020)	682 33.8	297 14.7	478 23.7	247 12.2	316 15.6
知っており、関心はある	(10454)	4845 46.3	1702 16.3	2042 19.5	709 6.8	1156 11.1
知らないが、関心はある	(19193)	11444 59.6	2412 12.6	2163 11.3	529 2.8	2645 13.8
知っているが、関心はない	(19604)	12901 65.8	1861 9.5	1619 8.3	430 2.2	2793 14.2
知らないし、関心もない	(68729)	52520 76.4	3594 5.2	1963 2.9	367 0.5	10285 15.0

## 2-2. 本調査結果

ここでは、個人的文脈、社会的文脈の観点から本調査の結果をまとめた。創業類型（創業無関心者、潜在的創業希望者、創業高関心者、創業前中断者、創業後中断者、創業者）の比較をすると、創業無関心者の創業意識は、個人的文脈、社会的文脈のいずれにおいても他の創業類型と比べ、回答傾向が大きく異なっている。

### (1) 個人的文脈

個人の経験・関心や性格についてみると、創業無関心者とそれ以外の類型の特徴が大きく異なっている。

図-89 創業類型別：海外での就業やビジネスの経験・関心

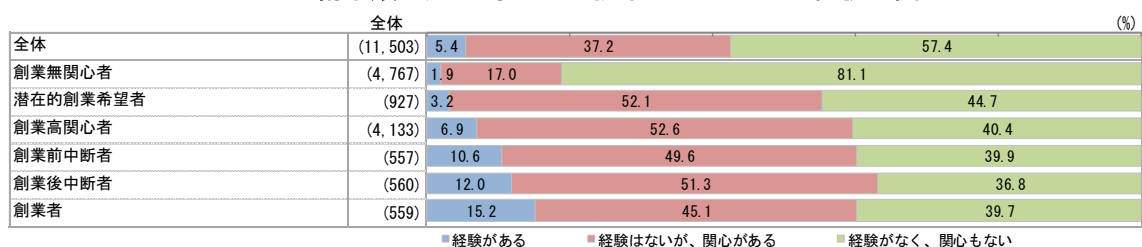


図-90 創業類型別：個人の性格（自己肯定感）

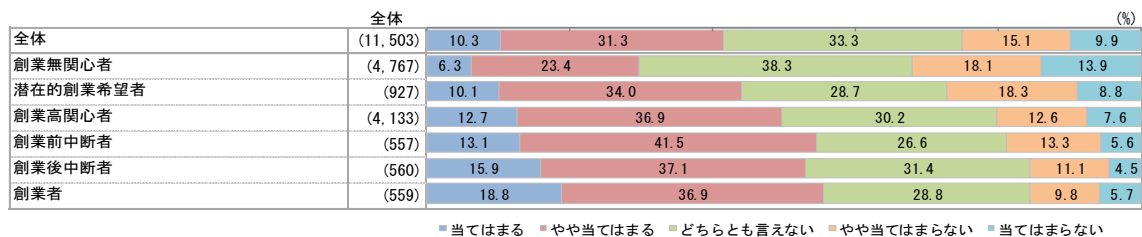


図-91 創業類型別：個人の性格（コミュニケーション力の高さ）

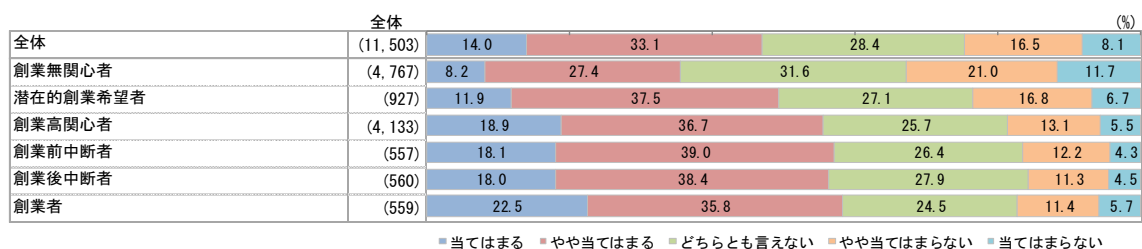
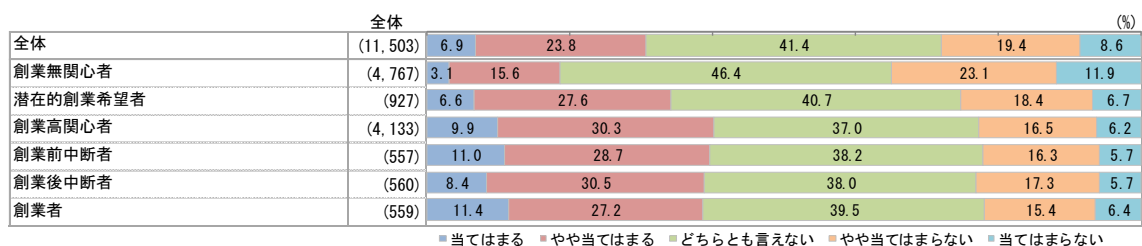


図-92 創業類型別：個人の性格（多動性）



## (2) 社会的文脈

### ① 創業への考え方に対する周囲の影響・評価

創業への考え方に対する影響及び評価についてみると、家族では「配偶者」や「両親」、家族以外では「友人・知人」「ソーシャルメディア（SNS等）」とする割合が高くなっている。

創業類型別にみると、創業無関心者は、他の創業類型と比べ、回答傾向が大きく異なっている。

図-93 創業への考え方に対する影響（家族等）

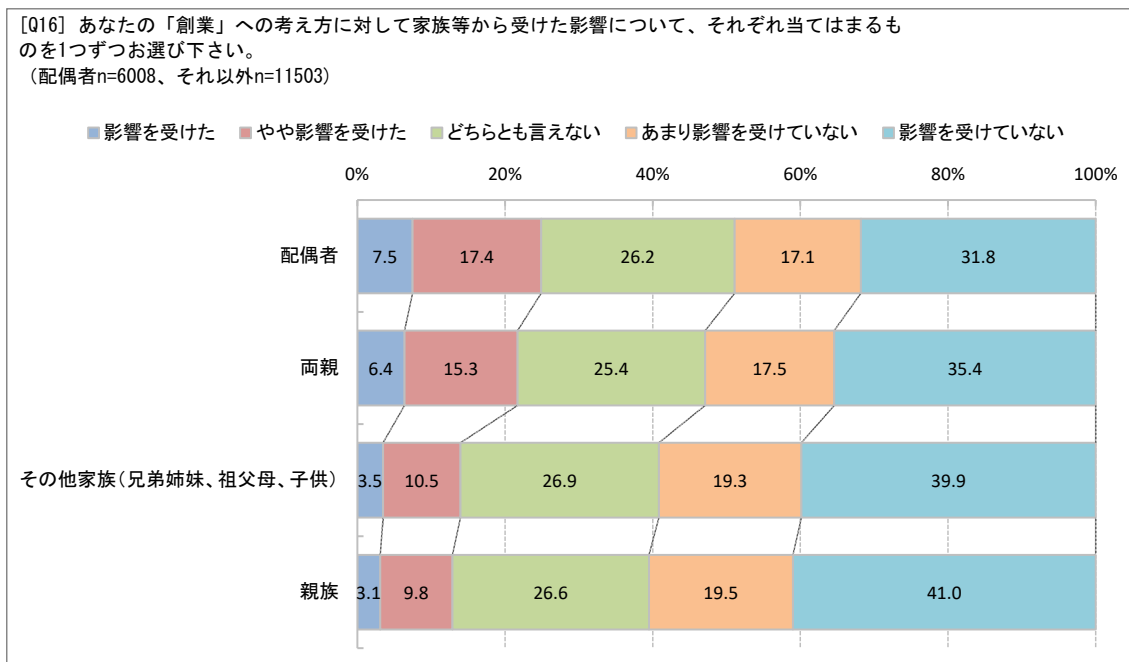


図-94 創業類型別：創業への考え方に対する影響（配偶者）

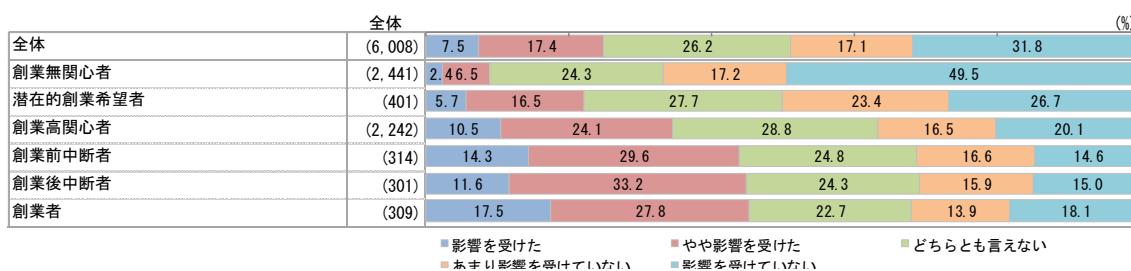


図-95 創業類型別：創業への考え方に対する影響（両親）

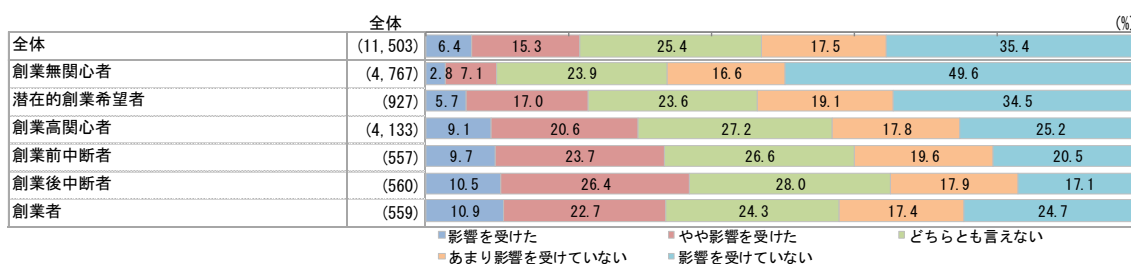




図-96 創業に対する家族等の評価（家族等）

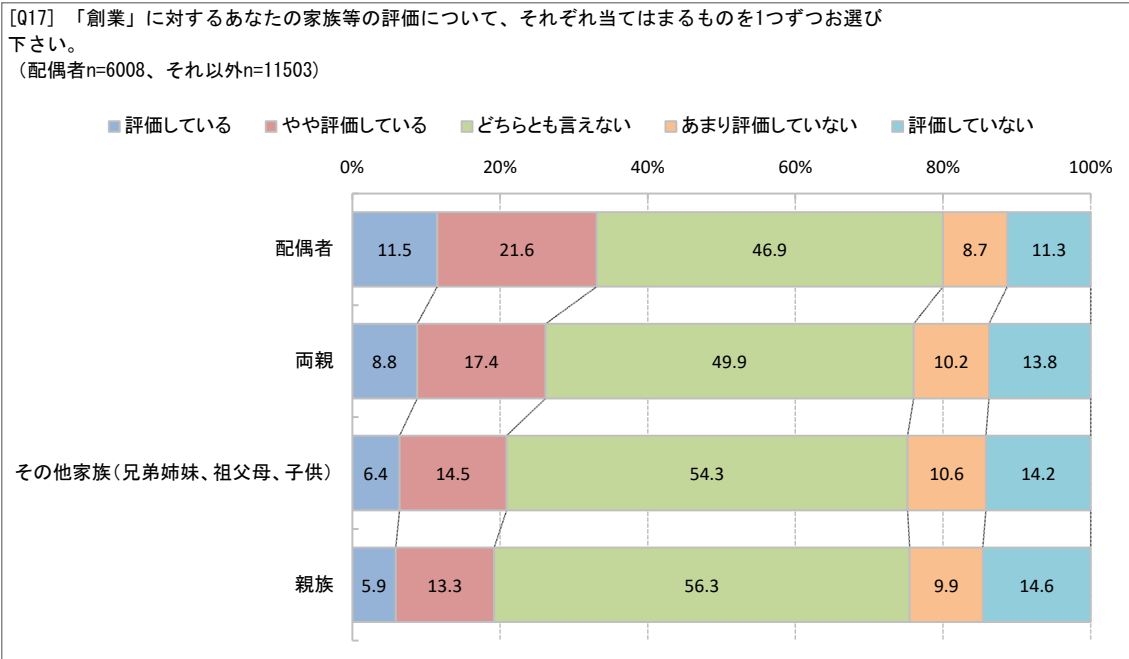


図-97 創業類型別：創業に対する家族等の評価（配偶者）

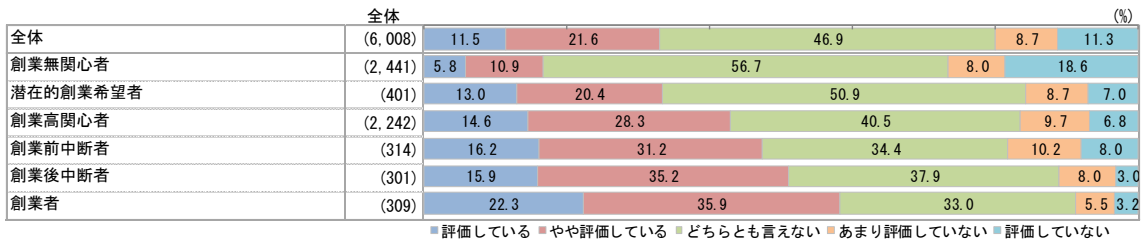


図-98 創業類型別：創業に対する家族等の評価（両親）

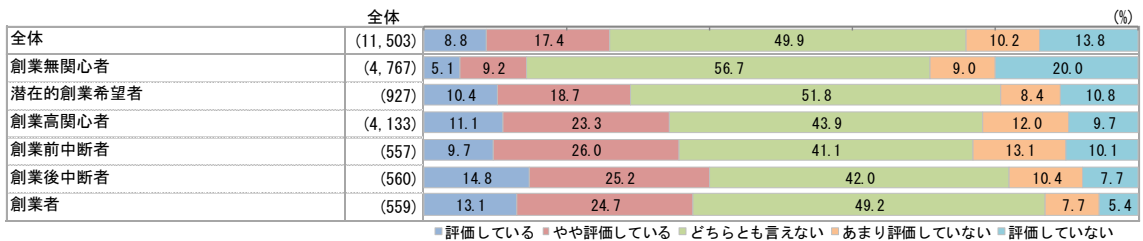


図-99 創業への考え方に対する影響（家族以外）

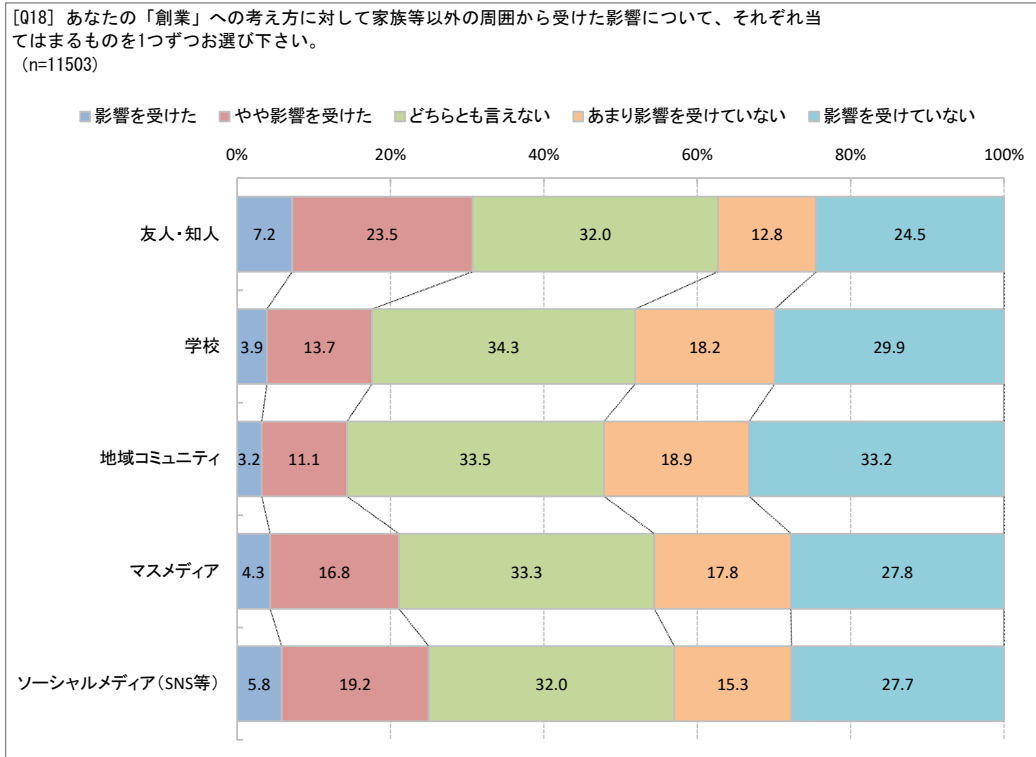


図-100 創業類型別：創業への考え方に対する影響（友人・知人）

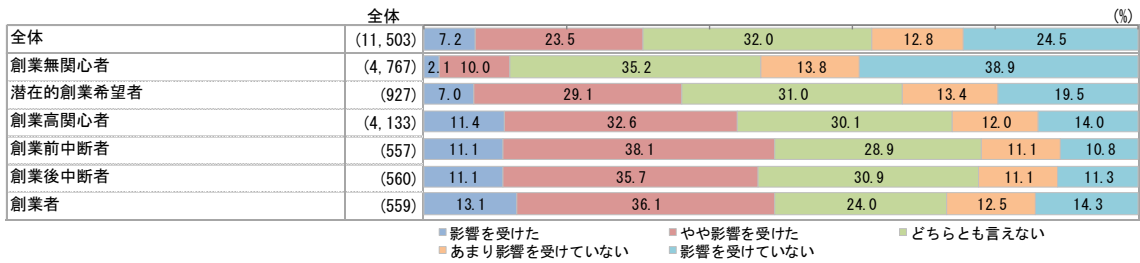


図-101 創業類型別：創業への考え方に対する影響（ソーシャルメディア(SNS等) )

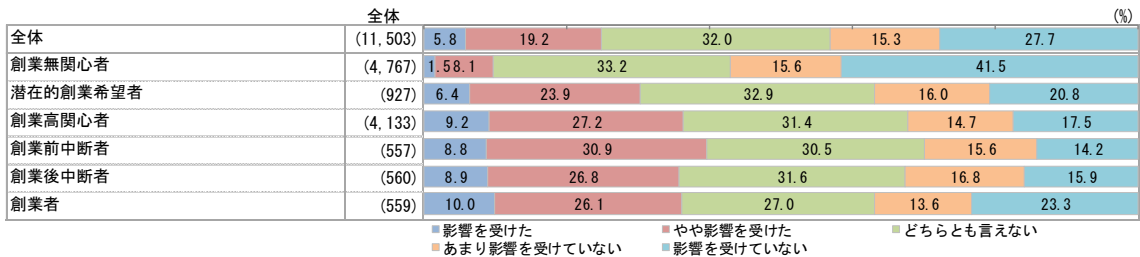


図-102 創業に対する周囲の評価（家族以外）

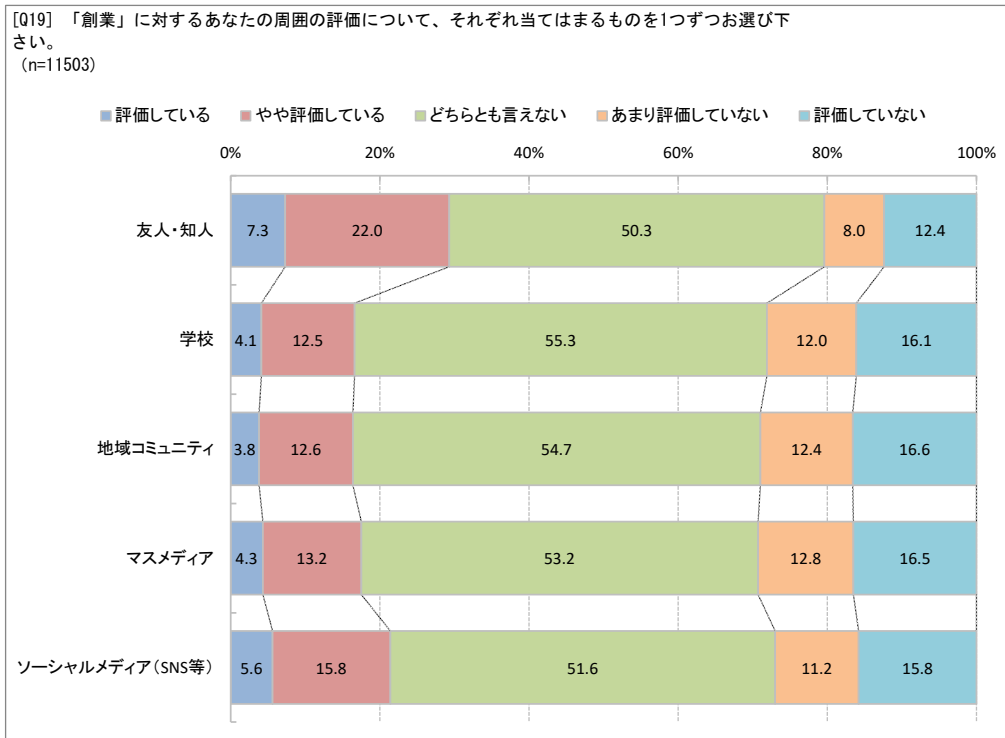


図-103 創業類型別：創業に対する周囲の評価（友人・知人）

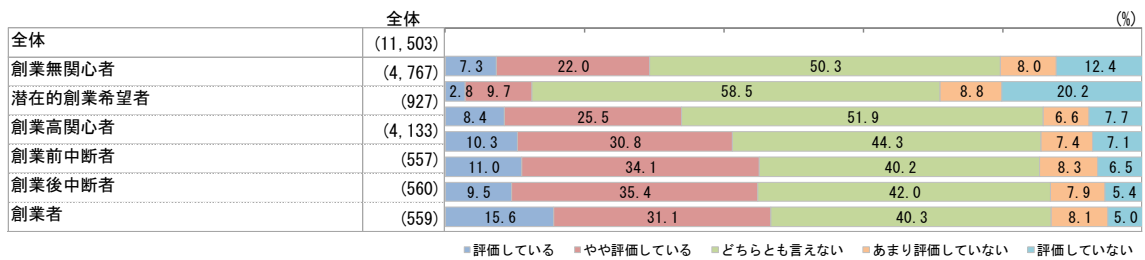


図-104 創業類型別：創業に対する周囲の評価（ソーシャルメディア（SNS等））

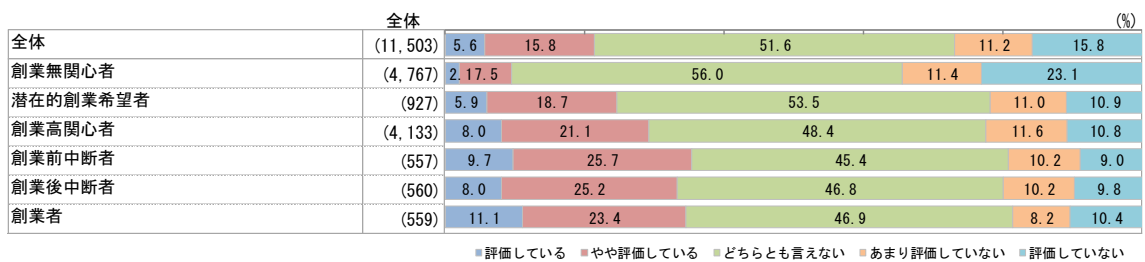


図-105 創業類型別：創業に対する周囲の評価（学校）

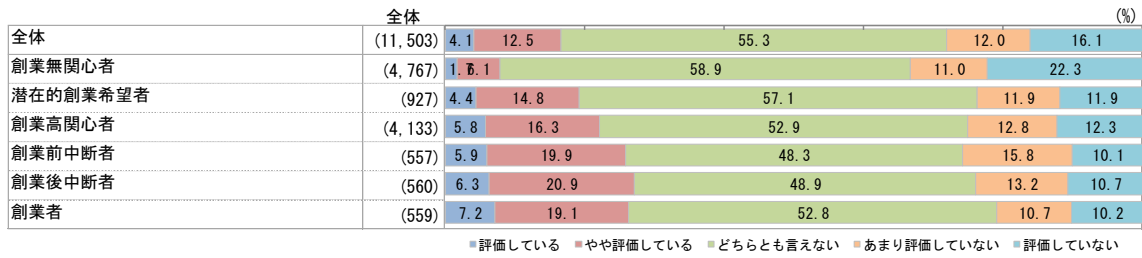
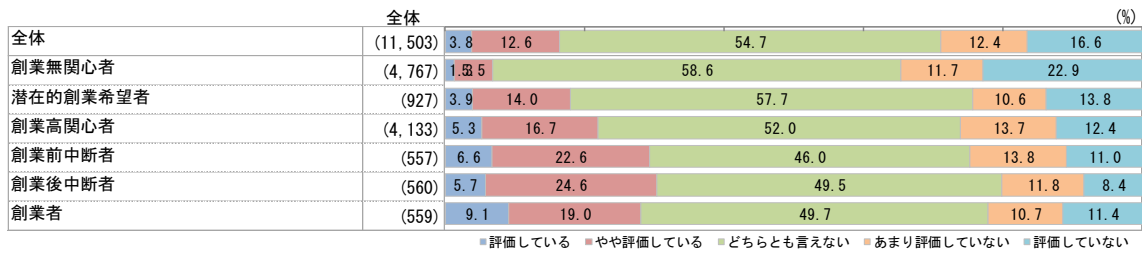


図-106 創業類型別：創業に対する周囲の評価（地域コミュニティ）



## ② 創業のエコシステムに関する認識

創業のエコシステムに関する認識についてみると、2割前後が肯定的な認識をしている。

創業類型別にみると、創業無関心者は、他の創業類型と回答傾向が大きく異なり、「大企業と中小・ベンチャー企業が積極的に連携している」「住民が創業を望ましいと考え、評価している」「民間の創業支援者が存在し、積極的に支援している」「自治体等に地域・産業振興計画があり、創業を積極的に支援している」とする割合が低くなっている。

図-107 地域の特徴、創業エコシステム・支援の状況

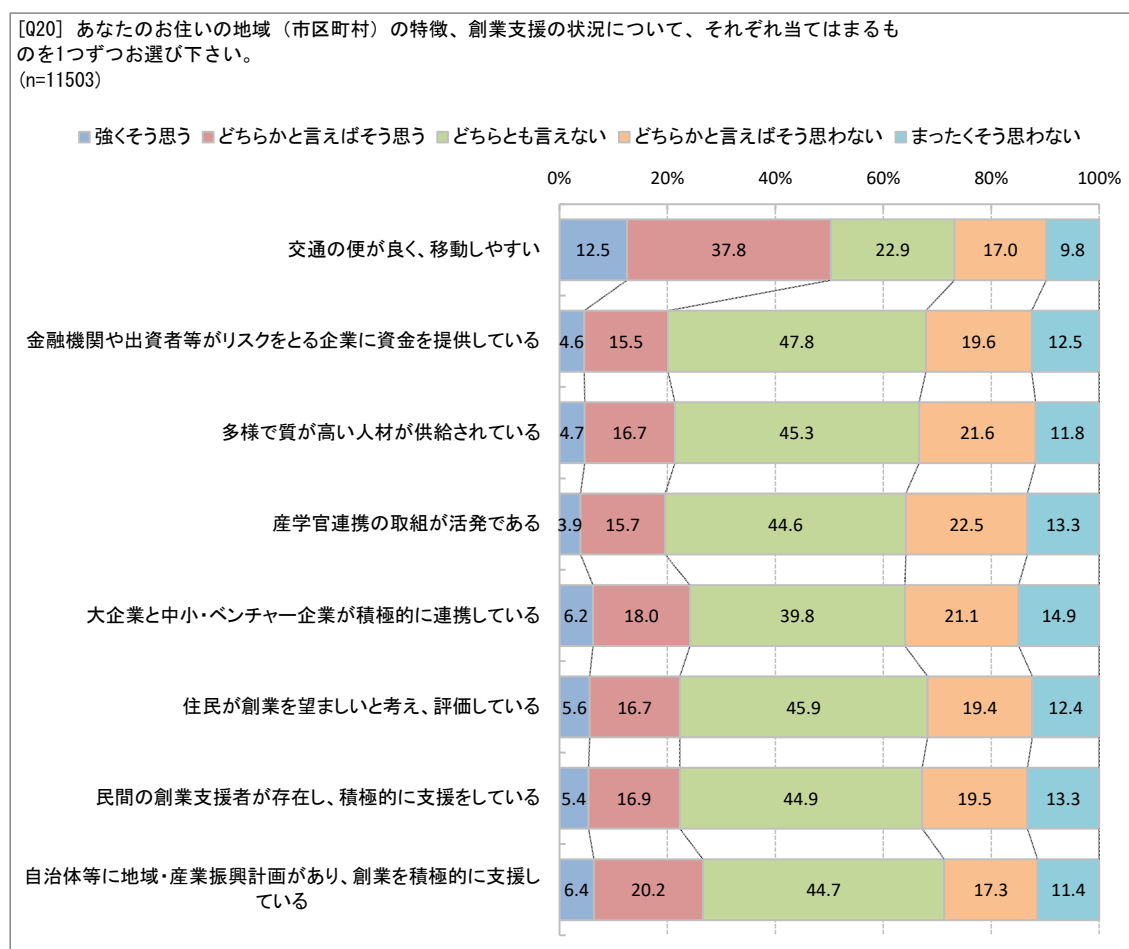


図-108 創業類型別：創業エコシステム  
(大企業と中小・ベンチャー企業が積極的に連携している)

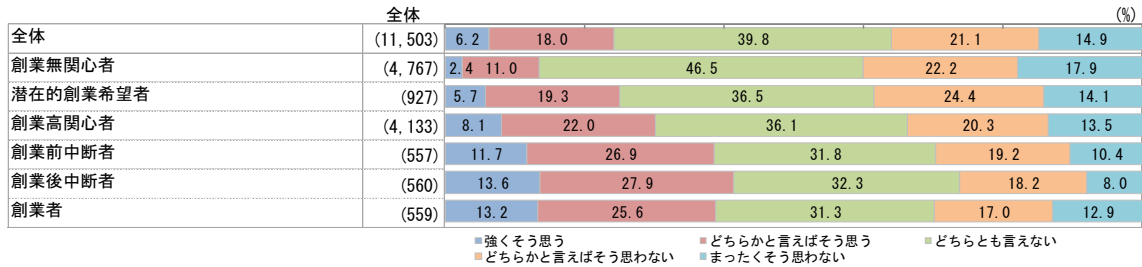


図-109 創業類型別：創業エコシステム  
(住民が創業を望ましいと考え、評価している)

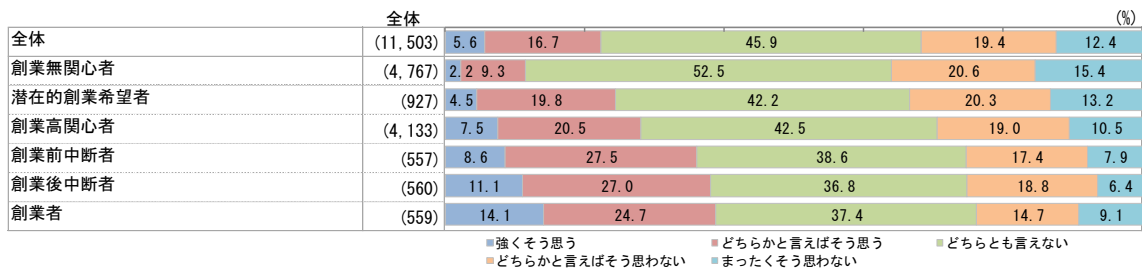


図-110 創業類型別：創業エコシステム  
(民間の創業支援者が存在し、積極的に支援している)

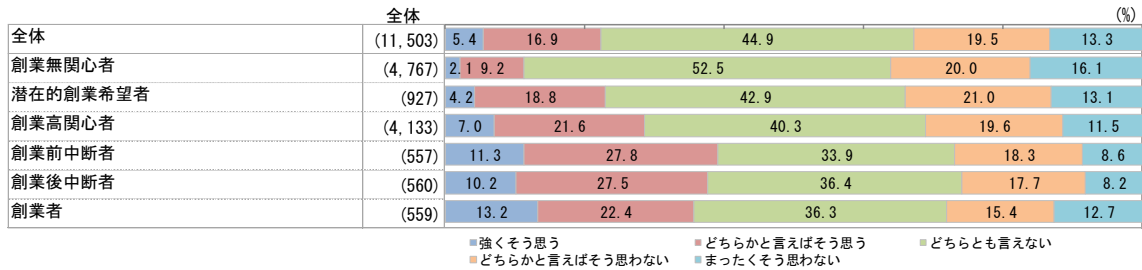
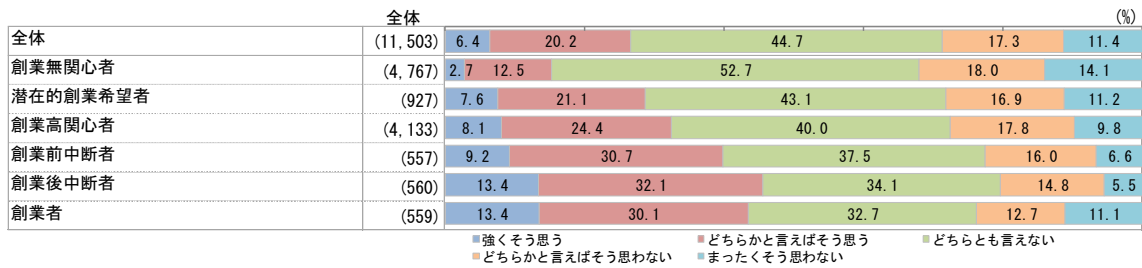


図-111 創業類型別：創業エコシステム  
(自治体等に地域・産業振興計画があり、創業を積極的に支援している)



### ③ 地域における創業の状況、創業に対する考え方

地域（市区町村）における創業の状況についてみると、創業低関心者と他の創業類型を比べると、「創業者の数」や「創業によって生み出される新たな技術や商品・サービス」が増えているとする割合に対する認識が大きく異なっている。

図-112 創業類型別：地域における創業の状況（創業者の数）

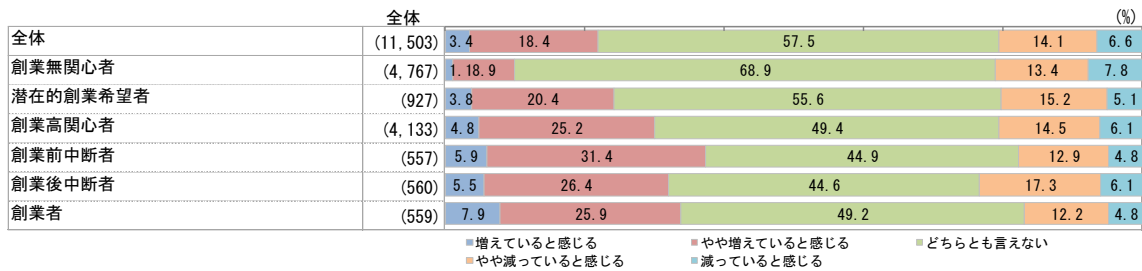


図-113 創業類型別：地域における創業の状況（創業による地域の雇用者数）

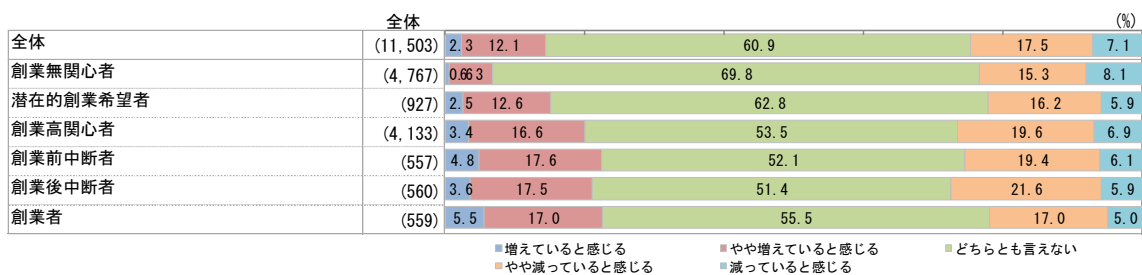
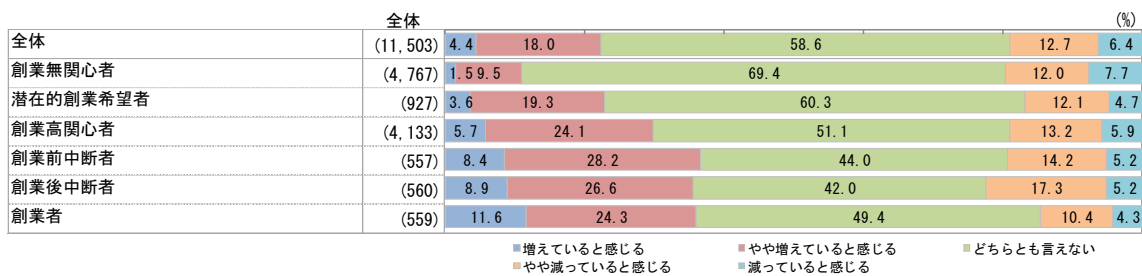


図-114 創業類型別：地域における創業の状況  
（創業によって生み出される新たな技術や商品・サービス）



一方、創業に対する考え方についてみると、創業への関心の高低によらず、「創業者の数を増やすこと」「創業によって地域の雇用を増やすこと」「創業によって生み出される新たな技術や商品・サービスを生み出すこと」のいずれも約5割以上が望ましいと評価している。

図-115 創業類型別：創業に対する考え方（創業者の数を増やすこと）

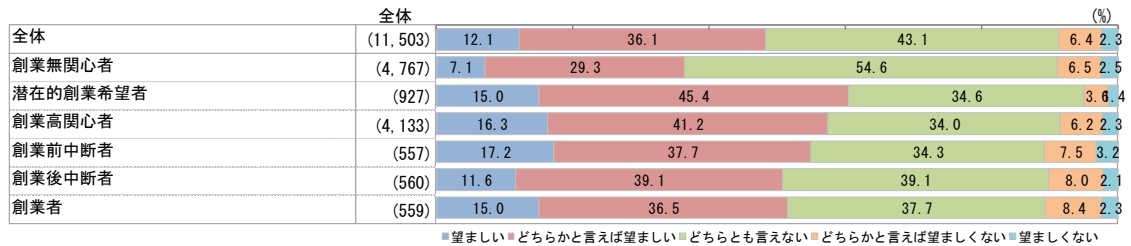


図-116 創業類型別：創業に対する考え方（創業によって地域の雇用者数を増やすこと）

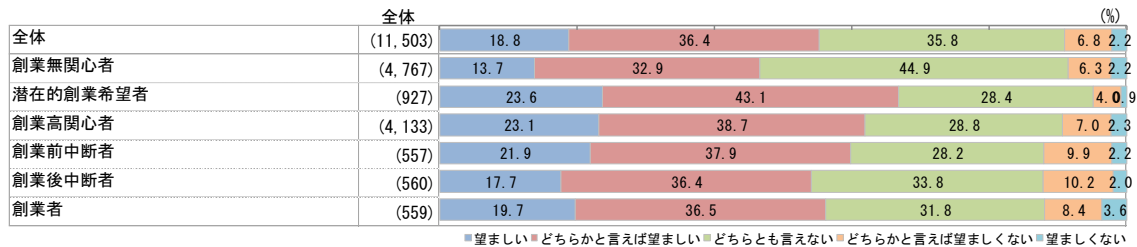
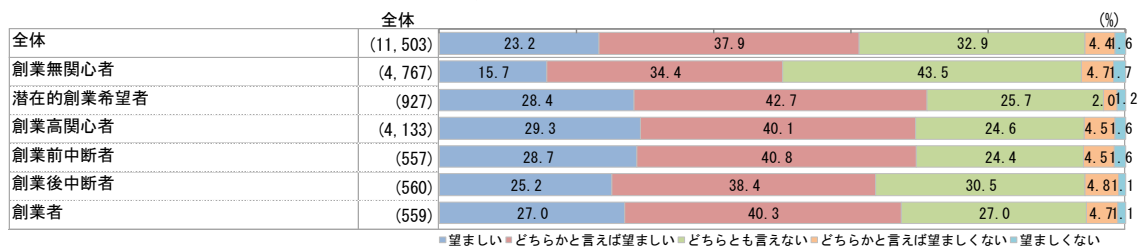


図-117 創業類型別：創業に対する考え方  
（創業によって新たな技術や商品・サービスを生み出すこと）





創業への関心や機運を高めていくために必要となる相談相手や窓口についてみると、「同業者異業種の取引先の経営者（先輩経営者）」が必要であるとする割合が最も高く、次いで「公認会計士・税理士」「民間金融機関」「政府系金融機関（日本政策金融公庫等）」となっている。

図-118 創業への関心や機運を高めていくために必要となる相談相手や窓口

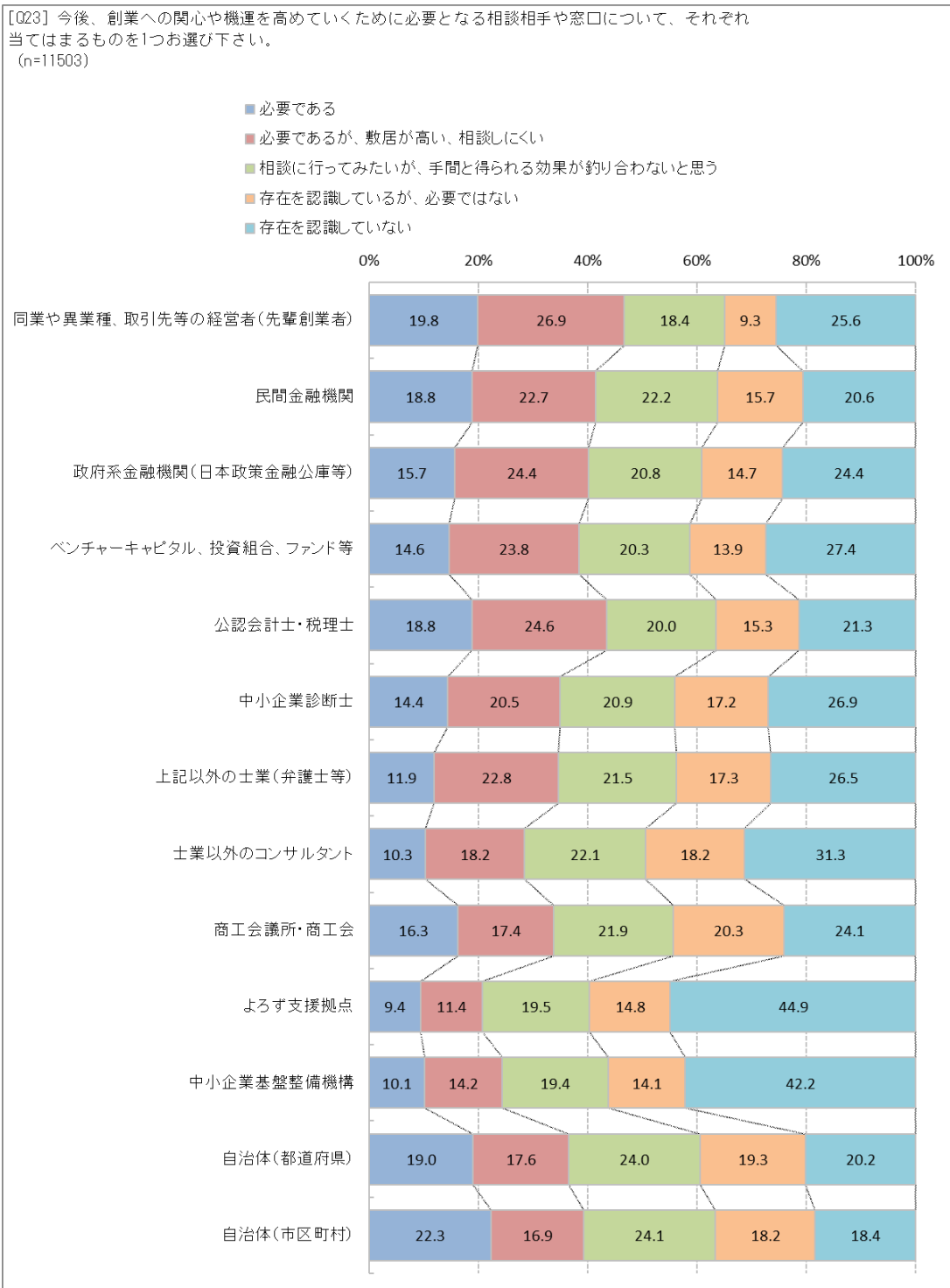


図-119 創業類型別：創業への関心や機運を高めていくために必要となる相談相手や窓口（同業や異業種、取引先等の経営者（先輩創業者））

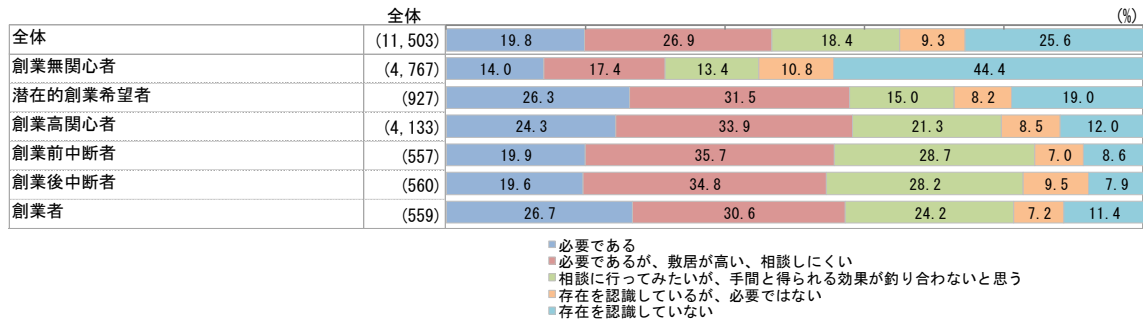


図-120 創業類型別：創業への関心や機運を高めていくために必要となる相談相手や窓口（自治体（都道府県））

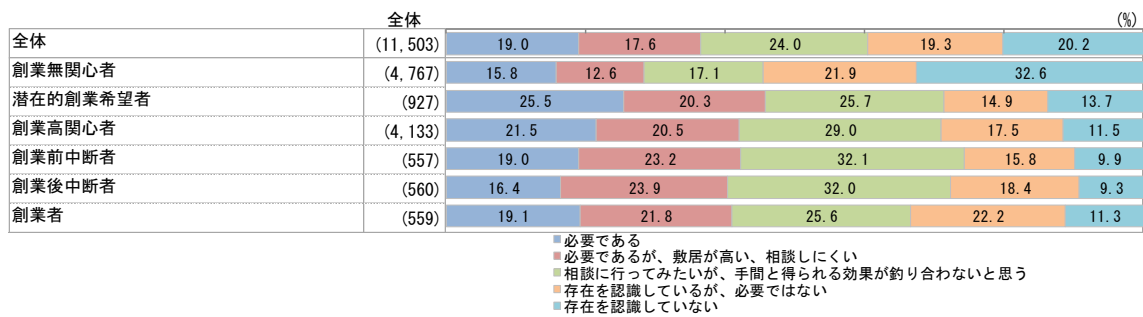
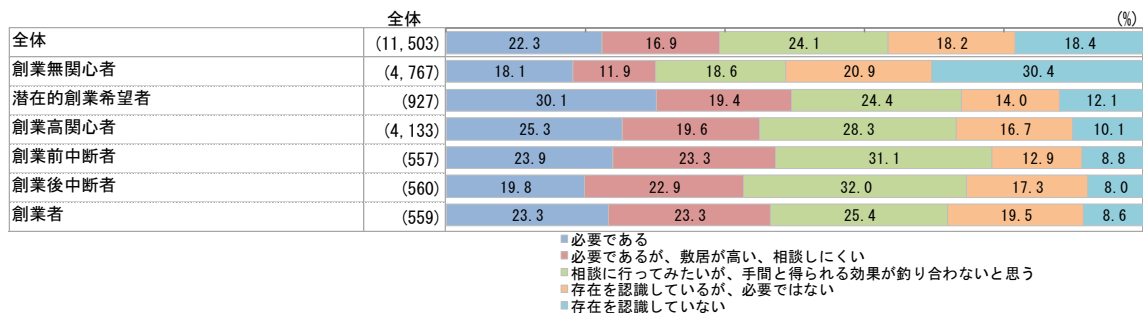


図-121 創業類型別：創業への関心や機運を高めていくために必要となる相談相手や窓口（自治体（市区町村））

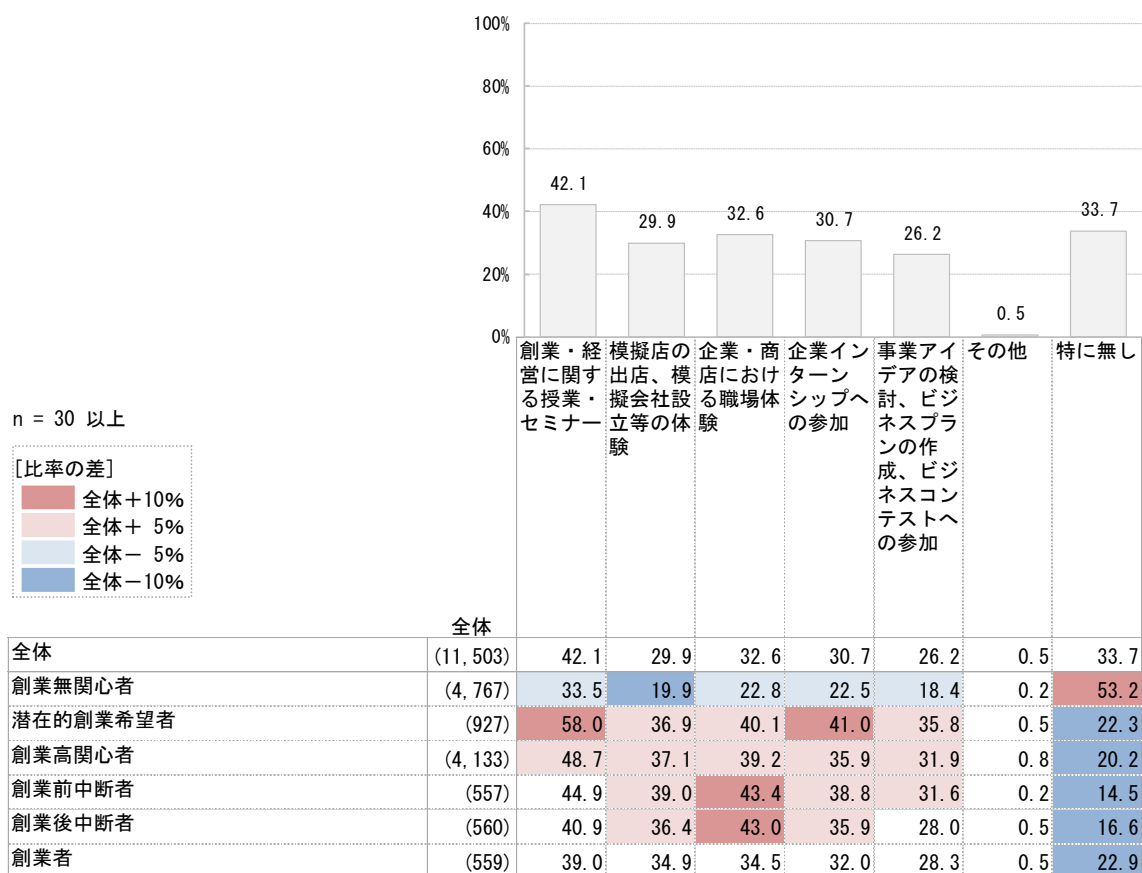


#### ④ 創業への関心や機運を高めていくために必要となる支援策

創業への関心や機運を高めていくために必要となる支援策についてみると、「創業・経営に関する授業・セミナー」とする割合が4割と最も高く、次いで「企業・商店における職場体験」「企業へのインターンシップへの参加」「模擬店の出展、模擬会社設立の体験」となっている。

創業類型別にみると、潜在的創業希望者や及び創業高関心者において「創業・経営に関する授業・セミナー」、創業前中断者、創業後中断者における「企業・商店における職場体験」、潜在的創業希望者において「企業へのインターンシップへの参加」とする割合が高くなっている。

図-122 創業類型・年齢別：創業への関心や機運を高めていくために必要となる支援策

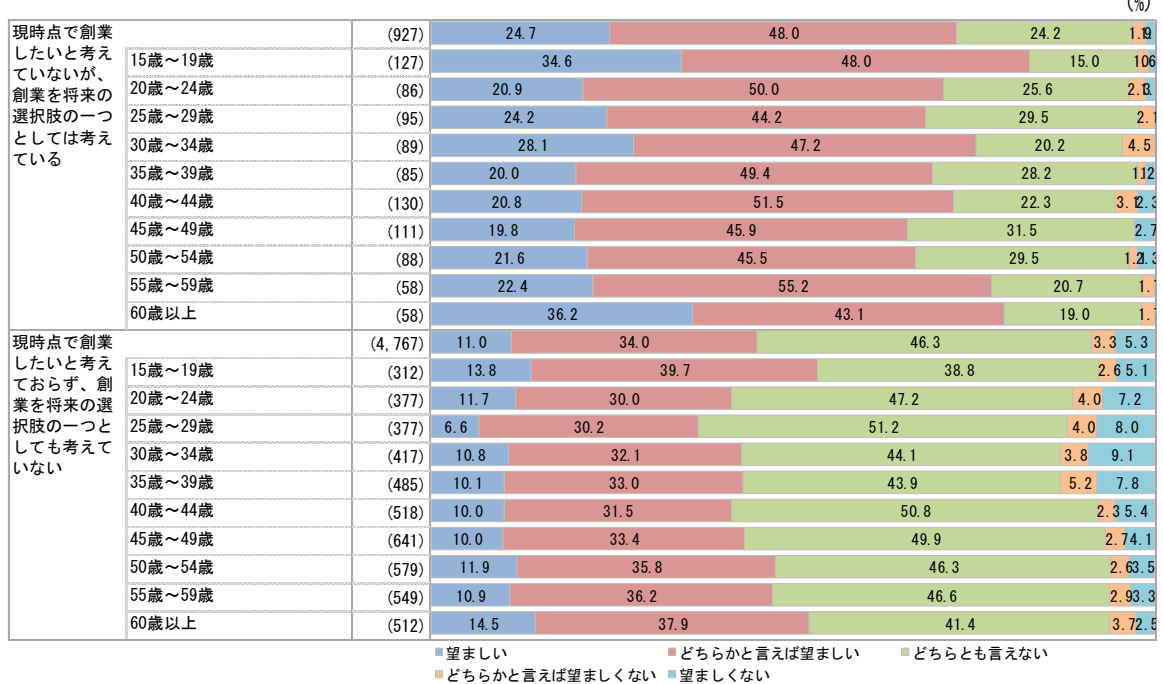


### (3) 創業類型別の概況

#### ① 創業低関心者の概況

創業低関心者による創業が増えることに対する考え方について、創業類型・年齢別にみると、潜在的創業希望者では望ましいとする割合が高くなっている。また、創業無関心者でも各年代で一定割合が望ましいと評価している。

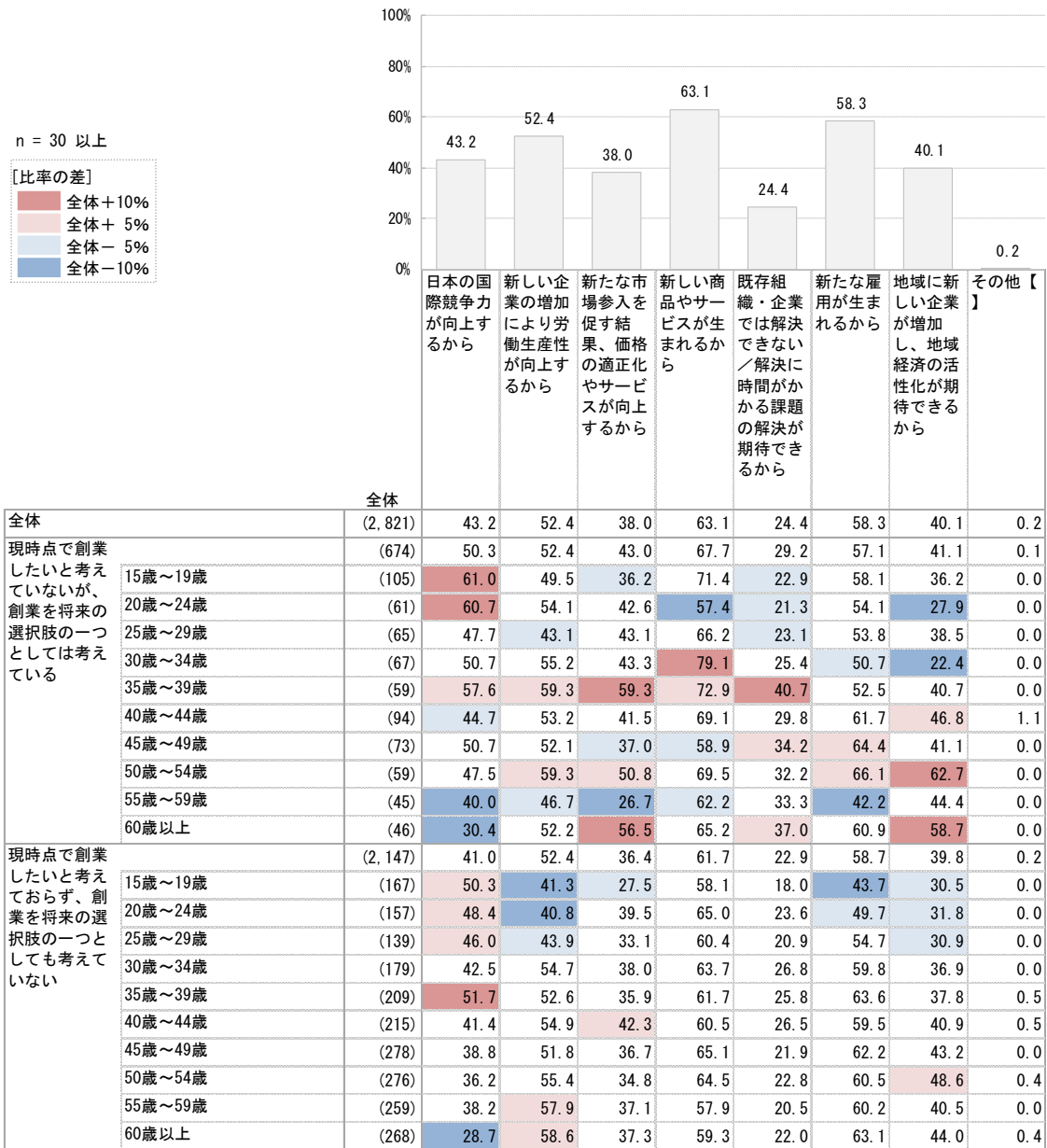
図-123 創業類型・年齢別：創業が増えることに対する考え方



創業が増えることが望ましいと考える理由についてみると、「新しい商品やサービスが生まれるから」とする割合が最も高く、次いで「新しい商品やサービスが生まれるから」「新しい企業の増加により労働生産性が向上するから」となっている。

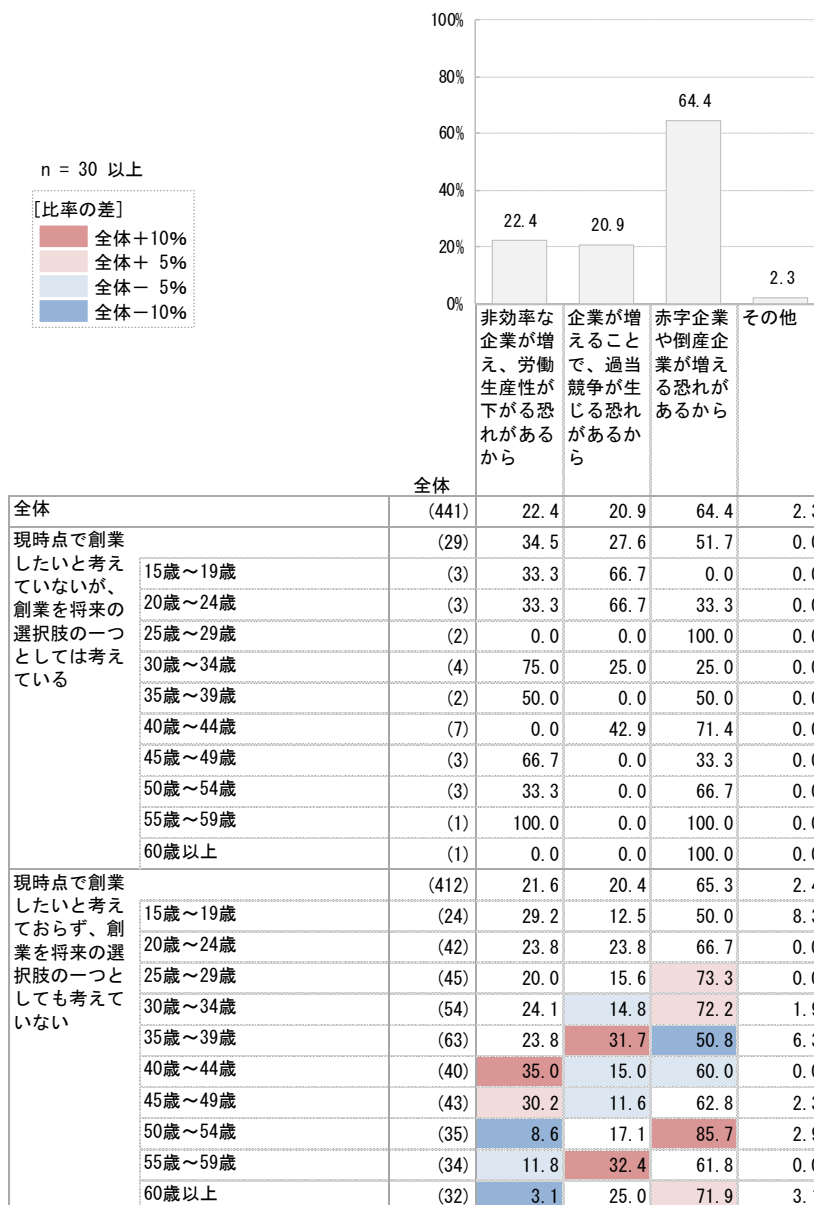
創業類型・年齢別にみると、潜在的創業希望者の若年層では「日本の国際競争力が向上するから」、高齢者層では「地域に新しい企業が増加し、地域経済の活性化が期待できるから」とする割合が高くなっている。

図-124 創業類型・年齢別：創業が増えることに対する考え方（望ましいと考える理由）



創業が増えることが望ましくないと考える理由についてみると、「赤字企業や倒産企業が増える恐れがあるから」とする割合が最も高くなっている。

図-125 創業類型・年齢別：創業が増えることに対する考え方  
(望ましくないと考える理由)



創業低関心者による自分のキャリア・職業選択としての創業の捉え方についてみると、潜在的創業希望者は、創業を前向きに捉えていることがわかる。

また、創業を職業選択するかは未定・可能性が低いとする理由についてみると、若年層では「周囲に自営業や創業者がいないので、創業することに現実味がない」とする割合が高くなっている。

図-126 創業類型・年齢別：自分のキャリア・職業の選択肢としての創業の捉え方

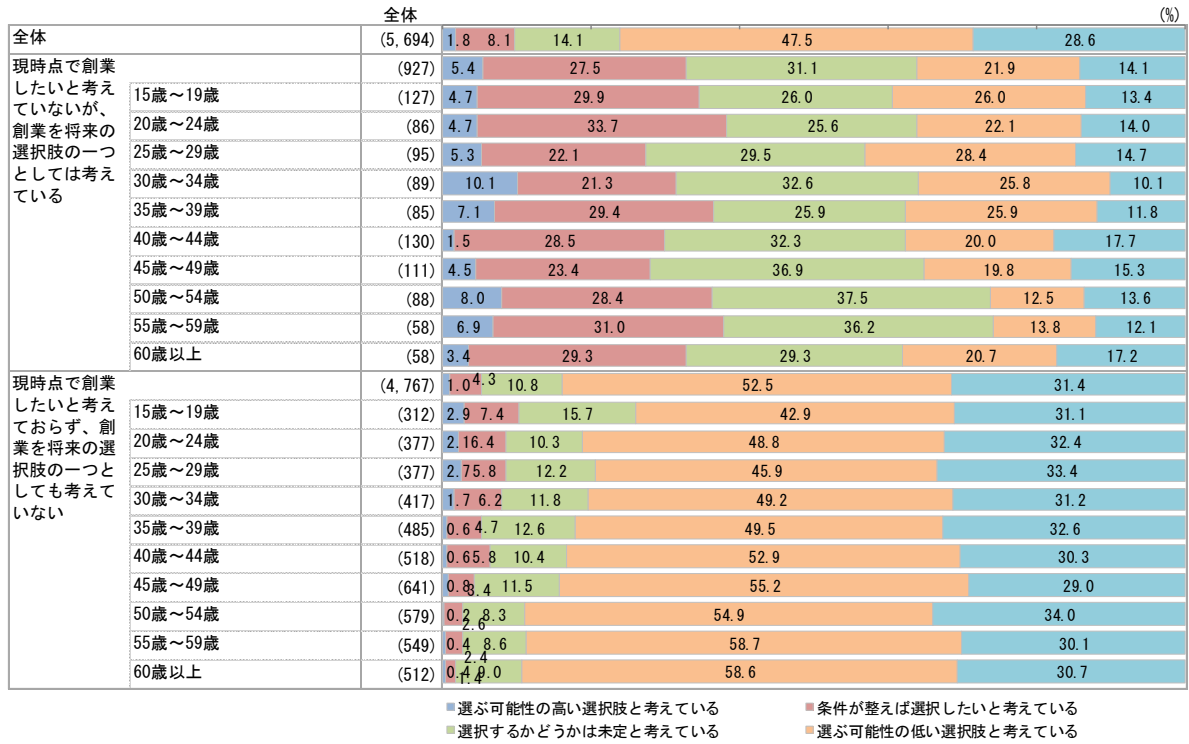
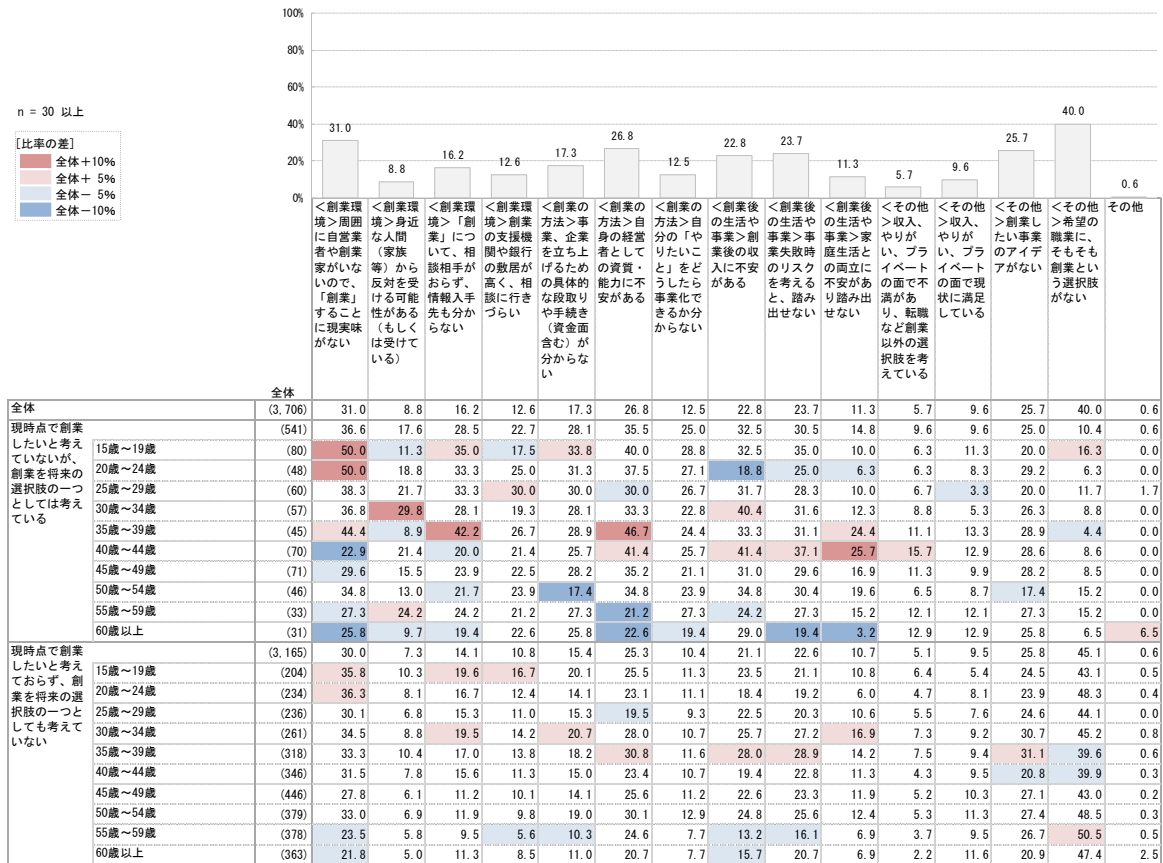


図-127 創業類型・年齢別：創業を職業選択するかは未定・可能性が低いとする理由



創業低関心者が考える日本における創業の阻害要因についてみると、「創業に要する金銭のコストが高いため」「創業した場合に、生活が不安定になることに不安を感じるため」「創業にかかる手続きが複雑なため」「創業を職業の選択肢として認識する機会が少ないため」とする割合が高くなっている。

また、日本における創業の阻害要因を取り除くために必要な支援策についてみると、「創業支援補助金・助成金」「創業支援融資」「再チャレンジ支援融資」等の資金面の支援に加え、「インターネット等による創業・経営に関する情報提供」「創業・経営相談」「創業・経営支援講座等」「創業に伴う各種手続きに係る支援」等の情報面の支援が必要とする割合が高くなっている。

図-128 創業類型・年齢別：日本における創業の阻害要因

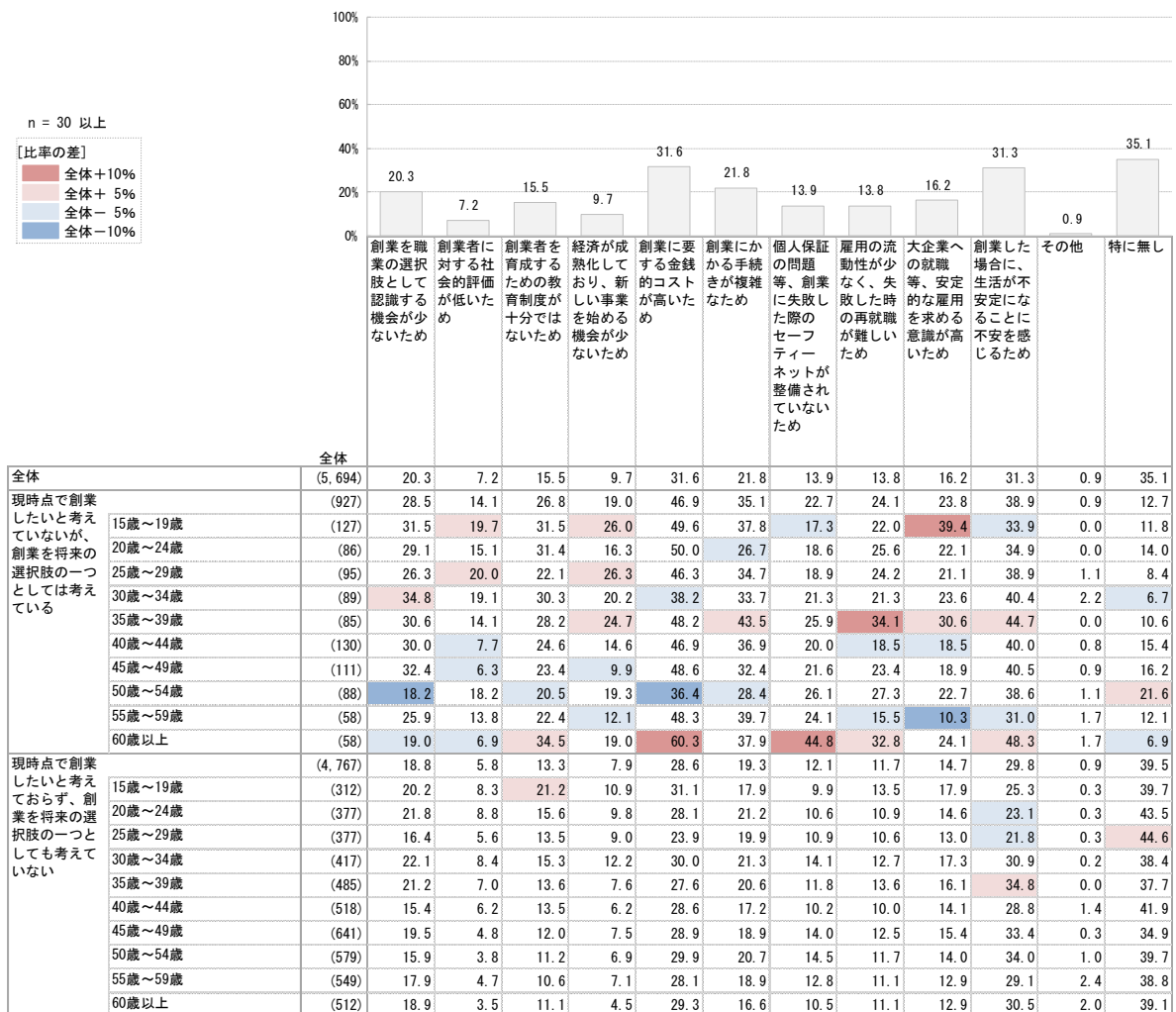




図-129 日本における創業の阻害要因を取り除くために必要な支援策①

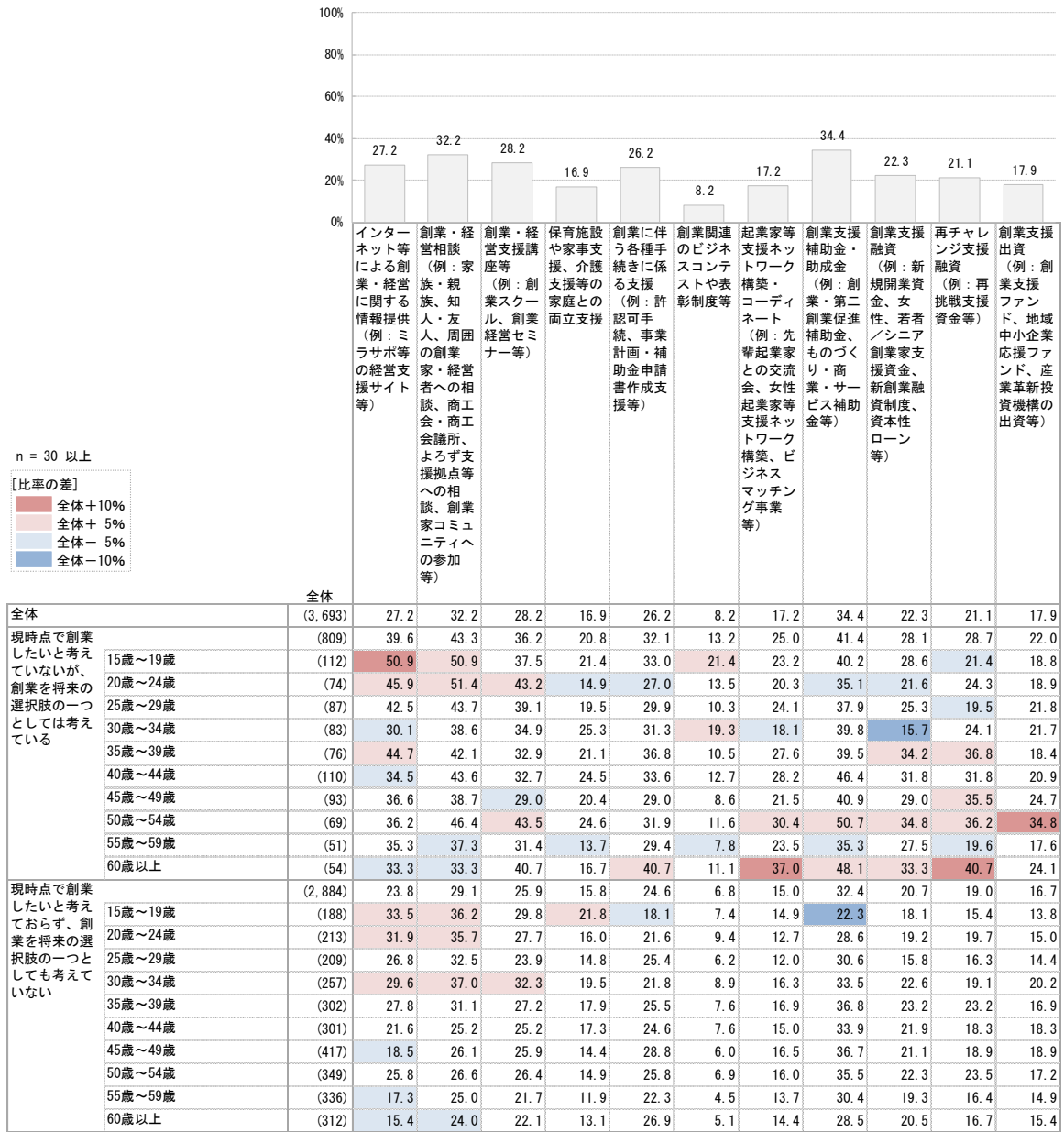
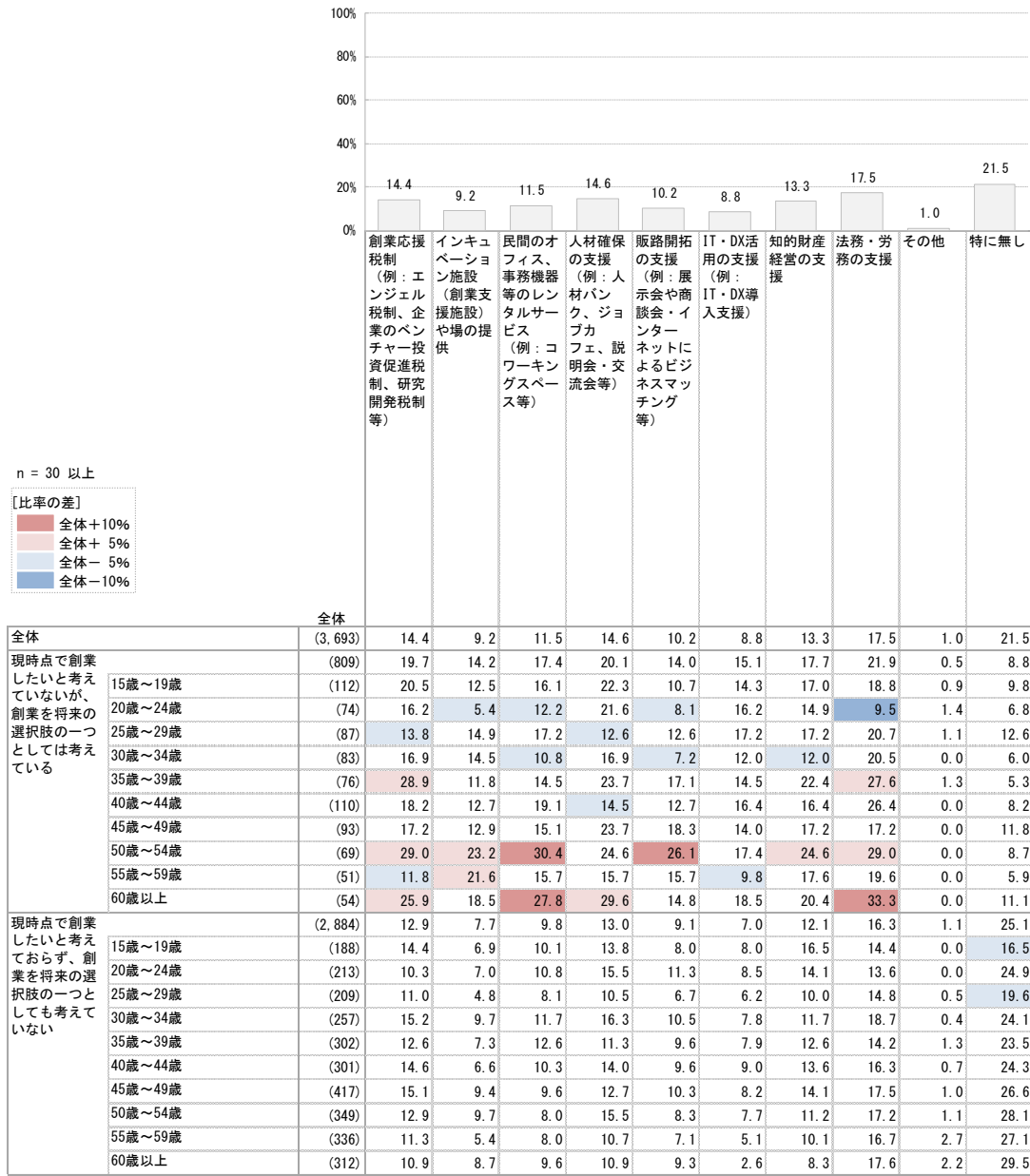


図-130 日本における創業の阻害要因を取り除くために必要な支援策②



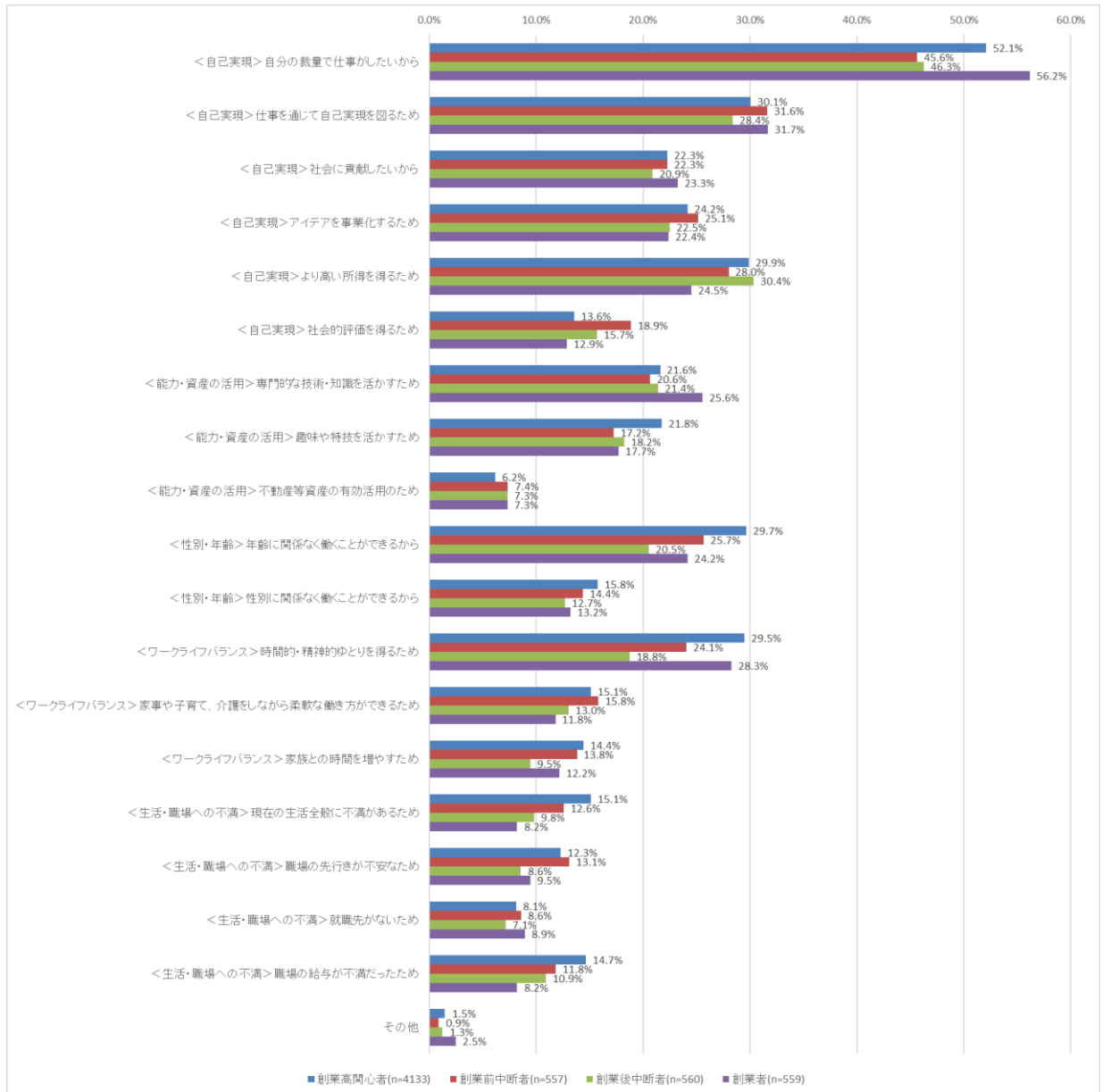
② 創業高関心者、創業中断者、創業者の概況

ここでは、創業高関心者、創業中断者（創業前中断者及び創業後中断者<sup>3</sup>）、創業者の概況について比較分析をした。これらの創業類型の回答傾向は似ており、大きな差はなかった。

<sup>3</sup> 創業後中断者は、全体調査で「選択肢3：過去に創業し、現在は事業を経営していないが、現在も創業に関心がある」、または「選択肢4：過去に創業し、現在は事業を経営しておらず、創業に関心もない」と回答した者。一方、創業前中断者は、全体調査で「選択肢7：過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。ただし、現在も創業に関心がある」、または「選択肢8：過去に創業することを目指し、具体的な準備もしたが、その時は創業を諦めた。現在は創業に関心がない」を回答した者。

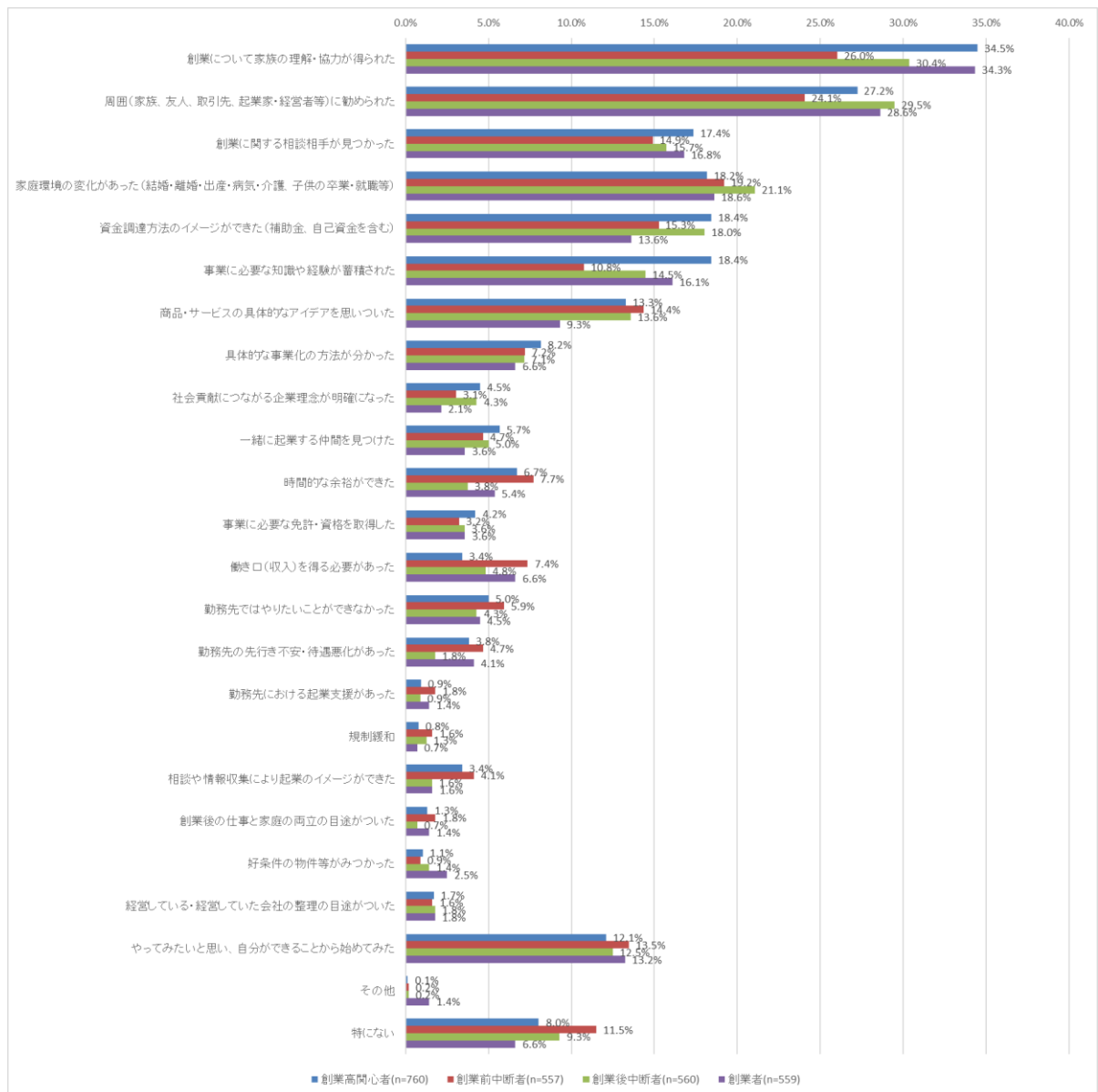
創業を意識した理由・動機についてみると、「自分の裁量で仕事がしたいから」「仕事を通じて自己実現を図るため」「アイデアを事業化するため」「より高い所得を得るため」「専門的な技術・知識を活かすため」「年齢に関係なく働けるから」「時間的・精神的ゆとりを得るため」等とする割合が高くなっている。

図-131 創業を意識した理由・動機



創業の具体的な準備を始めた経緯・きっかけについてみると、「創業について家族の理解・協力が得られた」「周囲（家族、友人、取引先、起業家・経営者等）に勧められた」「創業に関する相談相手が見つかった」「家庭環境の変化があった（結婚・離婚・出産・病気・介護）、子供の卒業・就職等」「資金調達方法のイメージができた（補助金、自己資金を含む）」「事業に必要な知識や経験が蓄積された」とする割合が高くなっている。

図-132 創業の具体的な準備を始めた経緯・きっかけ



創業による売上高、従業者数、組織形態、商圏のイメージは以下の通りである。

図-133 売上高

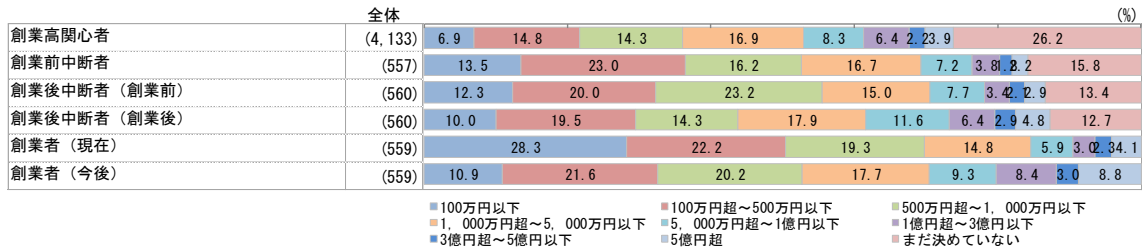


図-134 従業者数

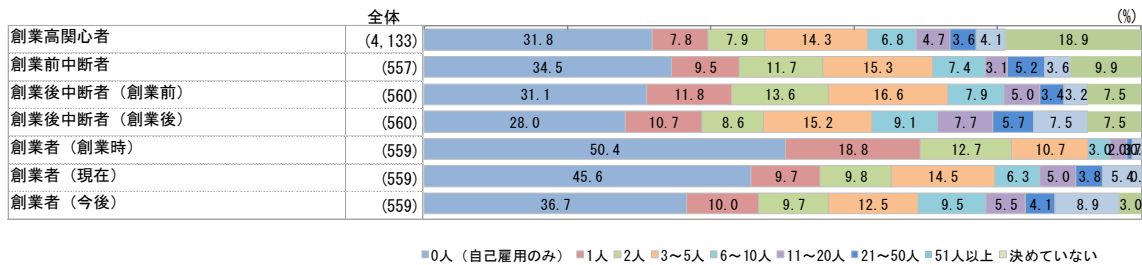


図-135 組織形態

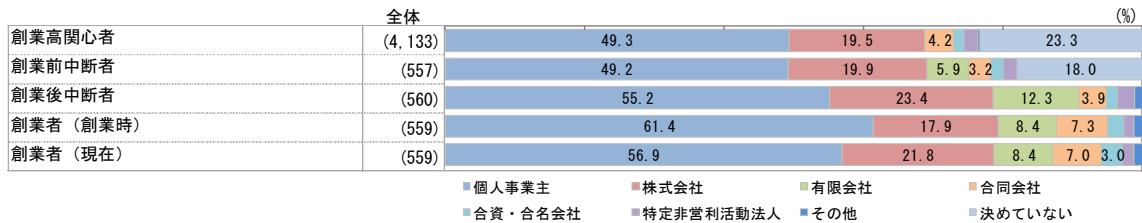
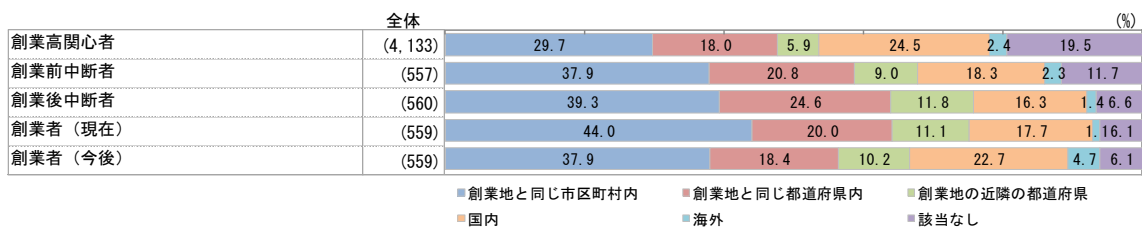


図-136 商圏



創業による成長のタイプ、最終的に目指している姿、それらを実現するまでの期間のイメージは以下の通りである。

図-137 創業によって目指している成長のタイプ

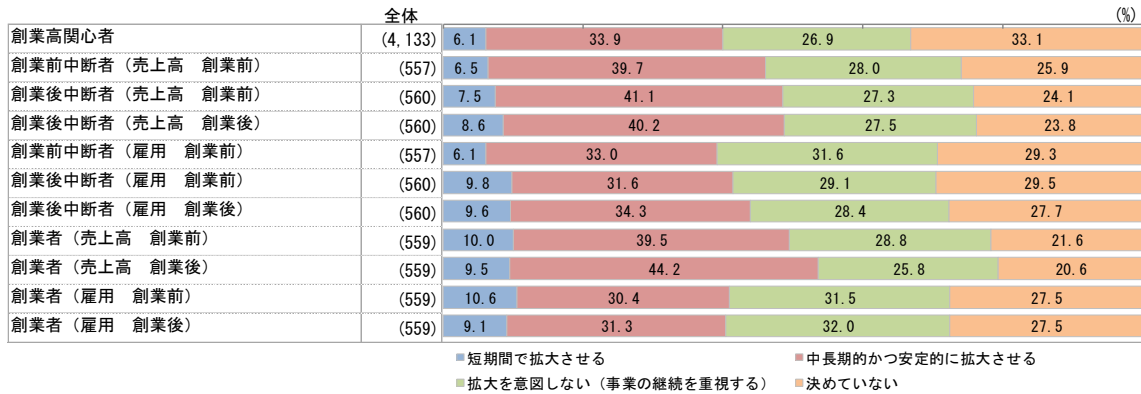


図-138 創業によって最終的に目指している姿

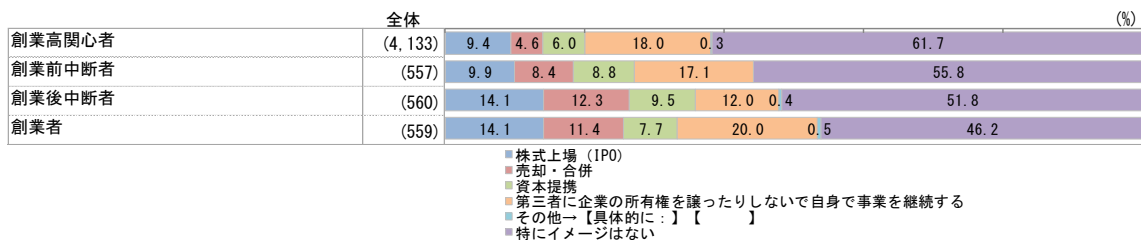
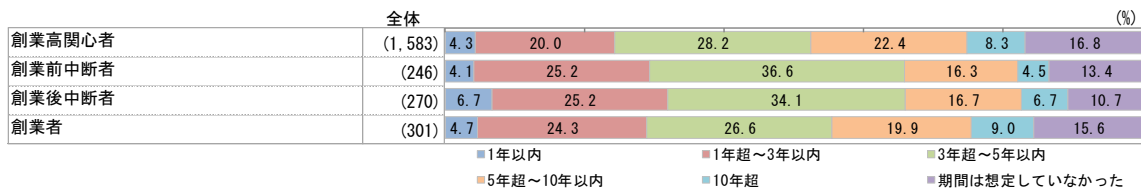


図-139 創業によって最終的に目指している姿を実現するまでの期間



創業事業における社会課題解決の意向は以下の通りである。社会課題解決を目指す分野についてみると、「地域活性化・まちづくり」「保健・医療・福祉」「教育・人材育成」「子育て支援」「若者の支援」とする割合が高くなっている。

図-140 創業事業における社会課題解決の意向

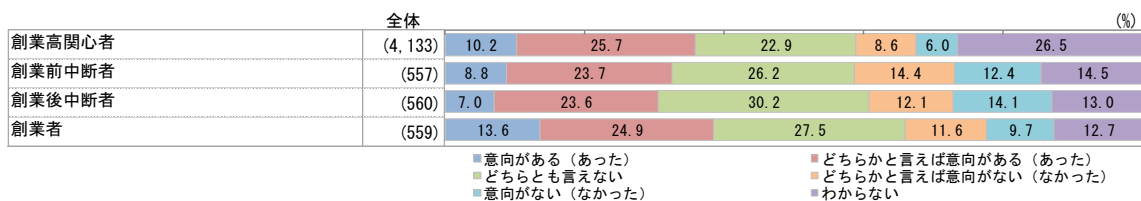
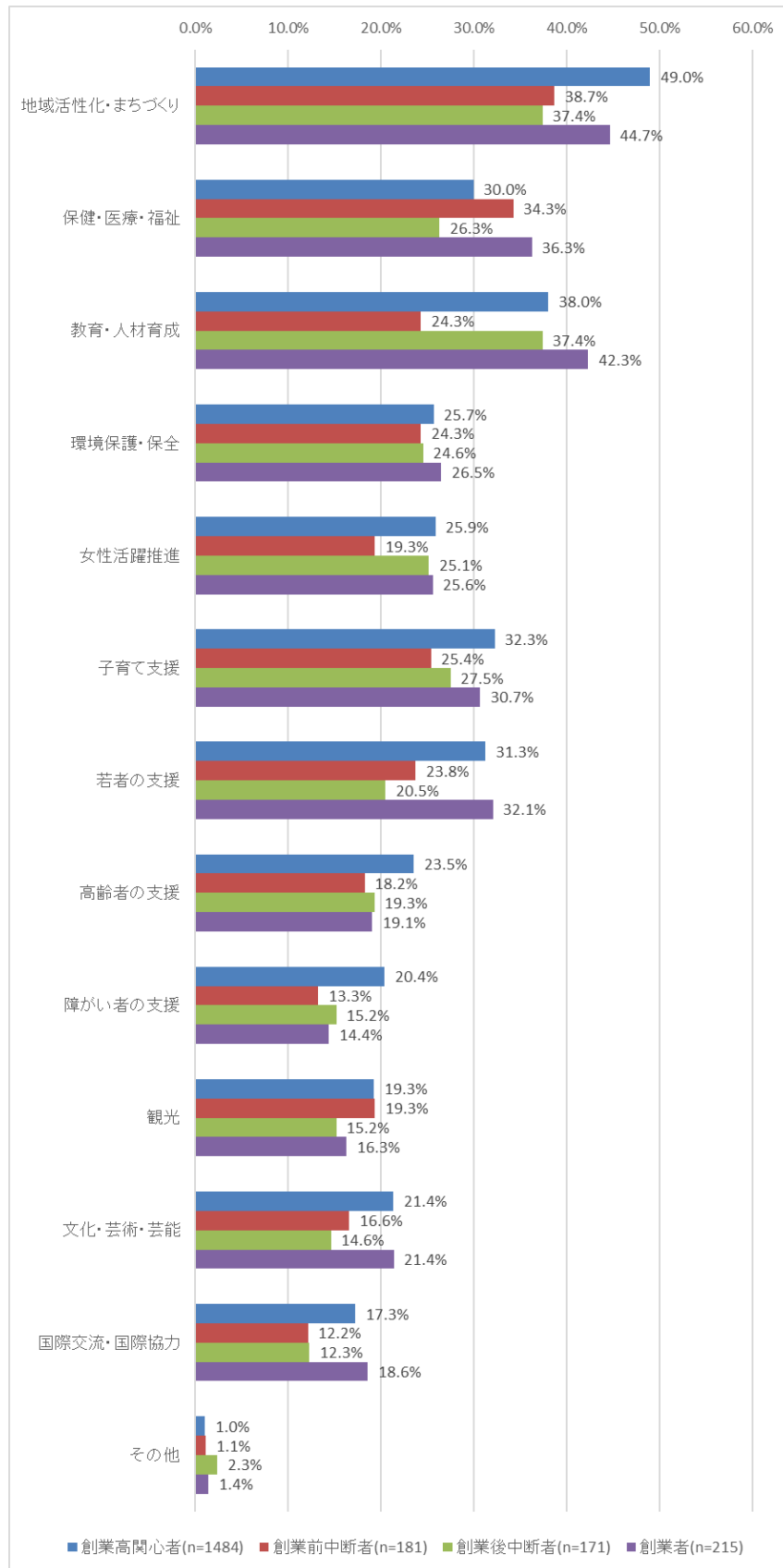


図-141 創業事業において社会課題解決を目指す分野



創業に要する開業資金、創業に関する資金調達の方法、開業資金に占める自己資金の割合は以下の通りである。

図-142 創業に要する開業資金

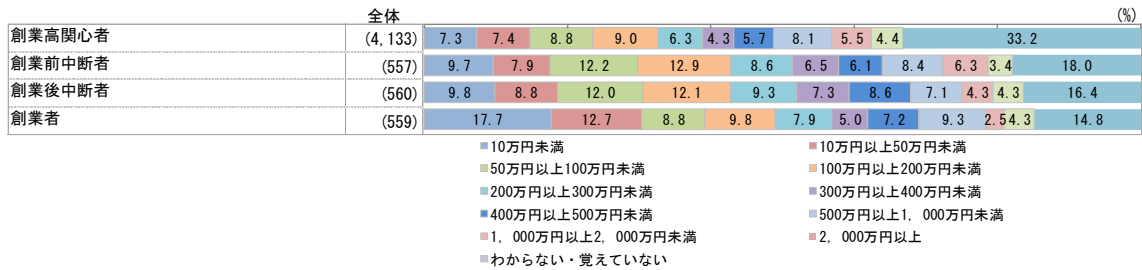


図-143 創業に関する資金調達の方法

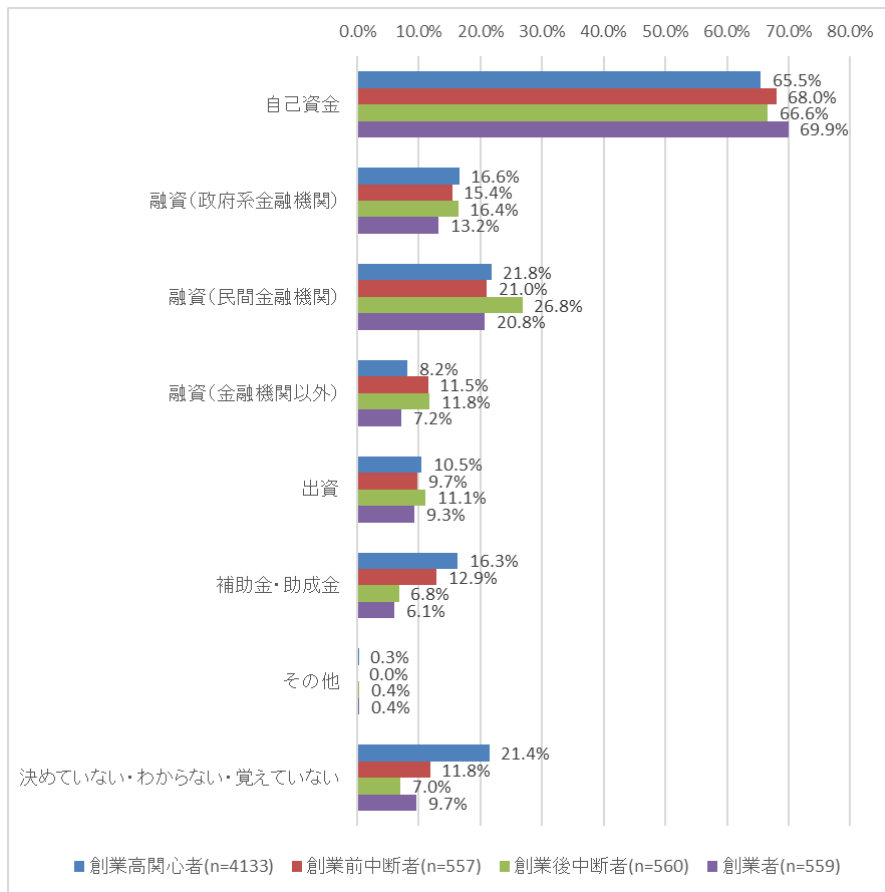
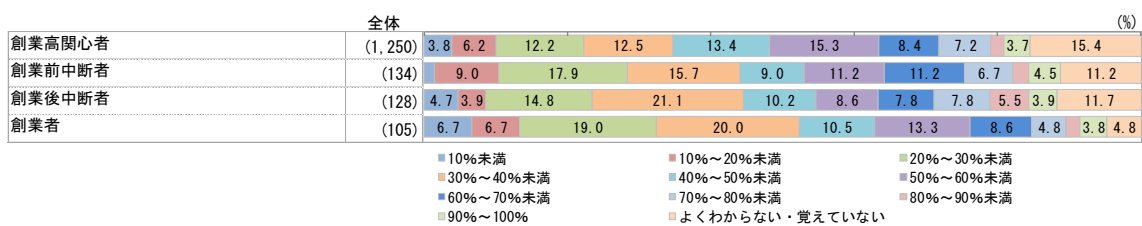


図-144 創業に要する開業資金に占める自己資金の割合





創業に関する課題についてみると、「創業関連の情報収集」「創業関連のネットワークづくり」「販路開拓・マーケティング」「商品サービスの開発・見直し」「IT・DX活用」「資金調達」とする割合が高くなっている。

図-145 創業に関する課題（創業高関心者）<sup>4</sup>

単一回答マトリクス

		1	2	3	4	5	6	7	8
	全体	創業関連の情報収集	創業関連のネットワークづくり	販路開拓・マーケティング（顧客・売上高の確保、販売単価の向上など）	商品サービスの開発・見直し	IT・DX活用（ホームページ作成、クラウドサービスなど）	資金調達（融資・リース契約・クレジットカードなど）	資金調達（株式発行）	人材育成（個人のスキルアップ含む）
1 過去、直面した課題	(4133)	657 15.9	542 13.1	472 11.4	216 5.2	116 2.8	167 4.0	113 2.7	95 2.3
2 現在、直面している課題	(4133)	385 9.3	351 8.5	405 9.8	299 7.2	203 4.9	286 6.9	149 3.6	139 3.4
3 今後、想定される課題	(4133)	269 6.5	331 8.0	544 13.2	316 7.6	230 5.6	332 8.0	173 4.2	172 4.2

		9	10	11	12	13	14	15	16
	全体	人材確保	業務改善（業務フローの見直し、ムラ・ムラの削減、時間の管理など）	補助金・助成金等の活用	税務（法人又は個人の税務申告など）	法務・労務	知的財産	その他	特に無し
1 過去、直面した課題	(4133)	116 2.8	19 0.5	43 1.0	53 1.3	33 0.8	53 1.3	15 0.4	1423 34.4
2 現在、直面している課題	(4133)	140 3.4	55 1.3	47 1.1	65 1.6	57 1.4	74 1.8	21 0.5	1457 35.3
3 今後、想定される課題	(4133)	213 5.2	72 1.7	69 1.7	125 3.0	69 1.7	61 1.5	19 0.5	1138 27.5

図-146 創業に関する課題（創業前中断者）

単一回答マトリクス

		1	2	3	4	5	6	7	8
	全体	創業関連の情報収集	創業関連のネットワークづくり	販路開拓・マーケティング（顧客・売上高の確保、販売単価の向上など）	商品サービスの開発・見直し	IT・DX活用（ホームページ作成、クラウドサービスなど）	資金調達（融資・リース契約・クレジットカードなど）	資金調達（株式発行）	人材育成（個人のスキルアップ含む）
1 過去、直面した課題	(557)	53 9.5	104 18.7	116 20.8	54 9.7	14 2.5	29 5.2	24 4.3	18 3.2
2 現在、直面している課題	(557)	33 5.9	54 9.7	64 11.5	65 11.7	43 7.7	38 6.8	24 4.3	21 3.8
3 今後、想定される課題	(557)	24 4.3	48 8.6	80 14.4	61 11.0	60 10.8	55 9.9	33 5.9	16 2.9

		9	10	11	12	13	14	15	16
	全体	人材確保	業務改善（業務フローの見直し、ムラ・ムラの削減、時間の管理など）	補助金・助成金等の活用	税務（法人又は個人の税務申告など）	法務・労務	知的財産	その他	特に無し
1 過去、直面した課題	(557)	25 4.5	8 1.4	7 1.3	8 1.4	5 0.9	4 0.7	9 1.6	79 14.2
2 現在、直面している課題	(557)	15 2.7	7 1.3	14 2.5	6 1.1	11 2.0	12 2.2	9 1.6	141 25.3
3 今後、想定される課題	(557)	24 4.3	5 0.9	9 1.6	8 1.4	5 0.9	5 0.9	4 0.7	120 21.5

<sup>4</sup> 以下、創業に関する課題（創業高関心者、創業前中断者、創業後中断者、創業者）の表内は、過去、現在、今後の課題毎に上位3つの項目に網掛け。

図-147 創業に関する課題（創業後中断者）

単一回答マトリクス

		1	2	3	4	5	6	7	8
全体	創業関連の情報収集		創業関連のネットワークづくり	販路開拓・マーケティング（顧客・売上高の確保、販売単価の向上など）	商品サービスの開発・見直し	IT・DX活用（ホームページ作成、クラウドサービスなど）	資金調達（融資・リース契約・クレジットカードなど）	資金調達（株式発行）	人材育成（個人のスキルアップ含む）
1 過去、直面した課題	(560)	53 9.5	117 20.9	142 25.4	52 9.3	20 3.6	13 2.3	9 1.6	17 3.0
2 現在、直面している課題	(560)	31 5.5	41 7.3	90 16.1	65 11.6	50 8.9	41 7.3	22 3.9	14 2.5
3 今後、想定される課題	(560)	32 5.7	39 7.0	93 16.6	59 10.5	64 11.4	43 7.7	27 4.8	17 3.0

		9	10	11	12	13	14	15	16
全体	人材確保		業務改善（業務フローの見直し、ムダ・ムラの削減、時間の管理など）	補助金・助成金等の活用	税務（法人又は個人の税務申告など）	法務・労務	知的財産	その他	特に無し
1 過去、直面した課題	(560)	21 3.8	6 1.1	7 1.3	5 0.9	3 0.5	7 1.3	2 0.4	86 15.4
2 現在、直面している課題	(560)	11 2.0	9 1.6	10 1.8	7 1.3	12 2.1	11 2.0	2 0.4	144 25.7
3 今後、想定される課題	(560)	10 1.8	9 1.6	12 2.1	8 1.4	8 1.4	8 1.4	2 0.4	129 23.0

図-148 創業に関する課題（創業者）

単一回答マトリクス

		1	2	3	4	5	6	7	8
全体	創業関連の情報収集		創業関連のネットワークづくり	販路開拓・マーケティング（顧客・売上高の確保、販売単価の向上など）	商品サービスの開発・見直し	IT・DX活用（ホームページ作成、クラウドサービスなど）	資金調達（融資・リース契約・クレジットカードなど）	資金調達（株式発行）	人材育成（個人のスキルアップ含む）
1 過去、直面した課題	(559)	71 12.7	103 18.4	132 23.6	37 6.6	14 2.5	24 4.3	9 1.6	8 1.4
2 現在、直面している課題	(559)	26 4.7	37 6.6	123 22.0	75 13.4	45 8.1	27 4.8	10 1.8	19 3.4
3 今後、想定される課題	(559)	18 3.2	32 5.7	112 20.0	89 15.9	44 7.9	26 4.7	13 2.3	21 3.8

		9	10	11	12	13	14	15	16
全体	人材確保		業務改善（業務フローの見直し、ムダ・ムラの削減、時間の管理など）	補助金・助成金等の活用	税務（法人又は個人の税務申告など）	法務・労務	知的財産	その他	特に無し
1 過去、直面した課題	(559)	14 2.5	7 1.3	4 0.7	15 2.7	1 0.2	4 0.7	5 0.9	111 19.9
2 現在、直面している課題	(559)	23 4.1	16 2.9	5 0.9	16 2.9	4 0.7	4 0.7	3 0.5	126 22.5
3 今後、想定される課題	(559)	28 5.0	32 5.7	7 1.3	18 3.2	2 0.4	3 0.5	4 0.7	110 19.7

創業に関する課題の解決に資する支援策についてみると、「インターネット等による創業・経営に関する情報提供」「創業・経営相談」「創業・経営支援講座等」「保育施設や家事支援、介護支援等の家庭との両立支援」「創業に伴う各種手続きに係る支援」「起業家等支援ネットワーク構築・コーディネート」「創業支援補助金・助成金」「創業支援融資」とする割合が高くなっている。

図-149 創業に関する課題の解決に資する支援策（創業高関心者）<sup>5</sup>

複数回答マトリクス		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
全体	インターネット等による創業・経営に関する情報提供（例：ミラサボ等の経営支援サイト等）	創業・経営相談（例：家族・親族・友人・周囲の創業者・経営者への相談、商工会議所、経営セミナー等）	創業・経営支援講座等（例：創業スクール、創業経営セミナー等）	保育施設や家事支援、介護支援等の家庭との両立支援	創業に伴う各種手続きに係る支援（例：許可手続き、事業計画・補助金申請書作成支援等）	創業関連のビジネスコンテストや表彰制度等	起業家等支援ネットワーク構築・コーディネート（例：先輩起業家等との交流支援ネットワーク構築、ビジネスマッチング事業等）	創業支援補助金・助成金（例：創業・第二創業促進補助金、ものづくり・起業補助金等）	創業支援融資（例：新規開業資金、女性、若者／シニア創業家支援資金、新創業融資制度、資本金ローン等）	再チャレンジ支援融資（例：再挑戦支援資金等）		
1	過去、直面した課題の解決に資する支援策	(2710)	864 31.9	1058 39.0	655 24.2	351 13.0	404 14.9	218 8.0	357 13.2	361 13.3	253 9.3	177 6.5
2	現在、直面している課題の解決に資する支援策	(2676)	699 26.1	792 29.6	547 20.4	280 10.5	398 14.9	192 7.2	366 13.7	305 11.4	221 8.3	152 5.7
3	今後、想定される課題の解決に資する支援策	(2995)	692 23.1	777 25.9	485 16.2	301 10.1	418 14.0	209 7.0	409 13.7	396 13.2	289 9.6	192 6.4

複数回答マトリクス		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
全体	創業支援出資（例：創業支援ファンド、地域中小企業応援ファンド、産業革新投資機構の出資等）	創業応援税制（例：エンジェル税制、企業のベンチャー投資促進税制、研究開発税制等）	インキュベーション施設（創業支援施設）や場の提供	民間のオフィス、事務機器等のレンタルサービス（例：コワーキングスペース等）	人材確保の支援（例：人材バンク、ジョブカフェ、説明会・交流会等）	販路開拓の支援（例：展示会や商談会・インターネットによるビジネスマッチング等）	IT・DX活用支援（例：IT・DX導入支援）	知的財産経営の支援	法務・労務の支援	その他	特に無し		
1	過去、直面した課題の解決に資する支援策	(2710)	217 8.0	152 5.6	152 5.6	170 6.3	201 7.4	192 7.1	165 6.1	137 5.1	146 5.4	10 0.4	475 17.5
2	現在、直面している課題の解決に資する支援策	(2676)	183 6.8	125 4.7	135 5.0	156 5.8	174 6.5	157 5.9	133 5.0	110 4.1	134 5.0	19 0.7	502 18.8
3	今後、想定される課題の解決に資する支援策	(2995)	231 7.7	178 5.9	163 5.4	162 5.4	244 8.1	204 6.8	199 6.6	177 5.9	234 7.8	17 0.6	577 19.3

<sup>5</sup> 以下、創業に関する課題の解決に資する支援策（創業高関心者、創業前中断者、創業後中断者、創業者）の表内は、10%以上の項目に網掛け。

図-150 創業に関する課題の解決に資する支援策（創業前中断者）

複数回答マトリクス

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体		インターネット等による創業・経営に関する情報提供（例：ミラサボ等の経営支援サイト等）	創業・経営相談（例：家族・親族・知人・友人・周囲の起業家・経営者への相談、商工ラサボ等）	創業・経営支援講座等（例：創業スクール、創業経営セミナー等）	保育施設や家事支援、介護支援等の家庭との両立支援	創業に伴う各種手続きに係る支援（例：許認可手続、事業計画・補助金申請書作成支援等）	創業関連のビジネスリストや表彰制度等	起業家等支援ネットワーク構築・コーディネート（例：先輩起業家との交流会、女性起業家等支援ネットワーク構築、ビジネスマッチング事業等）	創業支援補助金・助成金（例：創業・第二創業促進補助金、起業・サード・サード補助金等）	創業支援融資（例：新規開業資金、女性・若者・シニア創業家支援資金、新創業融資制度、資本性ローン等）	再チャレンジ支援融資（例：再挑戦支援資金等）
1 過去、直面した課題の解決に資する支援策	(478)	120 25.1	199 41.6	127 26.6	84 17.6	78 16.3	43 9.0	63 13.2	50 10.5	38 7.9	46 9.6
2 現在、直面している課題の解決に資する支援策	(416)	82 19.7	133 32.0	94 22.6	60 14.4	58 13.9	38 9.1	69 16.6	30 7.2	33 7.9	32 7.7
3 今後、想定される課題の解決に資する支援策	(437)	84 19.2	112 25.6	81 18.5	61 14.0	60 13.7	42 9.6	60 13.7	53 12.1	51 11.7	29 6.6

		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
全体		創業支援出資（例：創業支援ファンド、地域中小企業応援ファンド、産業革新投資機構の出資等）	創業応援税制（例：エンジェル税制、企業のベンチャー投資促進税制、研究開発税制等）	インキュベーション施設（創業支援施設）や場の提供	民間のオフィス、事務機器等のレンタルサービス（例：コワーキングスペース等）	人材確保の支援（例：人材バンク、ジョブカフェ、説明会・交流会等）	販路開拓の支援（例：展示会や商談会・インターネットによるビジネスマッチング等）	IT・DX活用支援（例：IT・DX導入支援）	知的財産経営の支援	法務・労務の支援	その他	特に無し
1 過去、直面した課題の解決に資する支援策	(478)	29 6.1	28 5.9	34 7.1	25 5.2	41 8.6	21 4.4	26 5.4	22 4.6	22 4.6	4 0.8	65 13.6
2 現在、直面している課題の解決に資する支援策	(416)	27 6.5	24 5.8	27 6.5	14 3.4	28 6.7	24 5.8	22 5.3	20 4.8	18 4.3	4 1.0	60 14.4
3 今後、想定される課題の解決に資する支援策	(437)	28 6.4	34 7.8	24 5.5	22 5.0	29 6.6	32 7.3	26 5.9	21 4.8	19 4.3	2 0.5	60 13.7

図-151 創業に関する課題の解決に資する支援策（創業後中断者）

複数回答マトリクス

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
全体		インターネット等による創業に関する情報提供（例：ミラサボ等の経営支援サイト等）	創業・経営相談（例：家族・親族・友人・周囲の創業者・経営者への相談、商工会議所、起業家コミュニティへの参加等）	創業・経営支援講座等（例：創業スクール、創業経営セミナー等）	保育施設や家事支援等の家庭との両立支援	創業に伴う各種手続きに係る支援（例：許認可手続、事業計画・補助金申請書作成支援等）	創業関連のビジネスコンテストや表彰制度等	起業家等支援ネットワーク構築・コーディネート（例：先輩起業家との交流会、女性起業家等支援ネットワーク構築、ビジネスマッチング事業等）	創業支援補助金・助成金（例：創業・第二創業促進補助金、ものづくり・商業・サービス補助金等）	創業支援融資（例：新規開業資金、女性、若者、シニア創業家支援資金、新創業融資制度、資本性ローン等）	再チャレンジ支援融資（例：再挑戦支援資金等）	
1	過去、直面した課題の解決に資する支援策	(474)	104 21.9	231 48.7	105 22.2	79 16.7	64 13.5	37 7.8	51 10.8	52 11.0	30 6.3	23 4.9
2	現在、直面している課題の解決に資する支援策	(416)	88 21.2	130 31.3	66 15.9	65 15.6	54 13.0	35 8.4	64 15.4	39 9.4	33 7.9	21 5.0
3	今後、想定される課題の解決に資する支援策	(431)	78 18.1	105 24.4	75 17.4	54 12.5	55 12.8	29 6.7	57 13.2	46 10.7	28 6.5	24 5.6

		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
全体		創業支援出資（例：創業支援ファンド、地域中小企業応援ファンド、産業革新投資機構の出資等）	創業応援税制（例：エンジェル税制、企業のベンチャー投資促進税制、研究開発税制等）	インキュベーション施設（創業支援施設）や場の提供	民間のオフィス、事務機器等のレンタルサービス（例：コワーキングスペース等）	人材確保の支援（例：人材バンク、ジョブカフェ、説明会・交流会等）	販路開拓の支援（例：展示会や商談会・インターネットによるビジネスマッチング等）	IT・DX活用の支援（例：IT・DX導入支援）	知的財産経営の支援	法務・労務の支援	その他	特に無し	
1	過去、直面した課題の解決に資する支援策	(474)	33 7.0	23 4.9	23 4.9	26 5.5	29 6.1	29 6.1	17 3.6	14 3.0	20 4.2	0 0.0	74 15.6
2	現在、直面している課題の解決に資する支援策	(416)	16 3.8	19 4.6	17 4.1	15 3.6	27 6.5	25 6.0	18 4.3	14 3.4	9 2.2	0 0.0	51 12.3
3	今後、想定される課題の解決に資する支援策	(431)	33 7.7	19 4.4	14 3.2	11 2.6	11 2.6	35 8.1	25 5.8	26 6.0	17 3.9	2 0.5	59 13.7

図-152 創業に関する課題の解決に資する支援策（創業者）

複数回答マトリクス

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体		インターネット等による創業・経営に関する情報提供（例：ミラサポ等の経営支援サイト等）	創業・経営相談（例：家族・親族・知人・友人・周囲の創業・経営者への相談、商工会議所、よろず支援拠点等）	創業・経営支援講座等（例：創業スクール、創業経営セミナー等）	保育施設や家事支援、介護支援等の両立支援	創業に伴う各種手続きに係る支援（例：許認可手続、事業計画・補助金申請書作成支援等）	創業関連のビジネスコンテストや表彰制度等	起業家等支援ネットワーク構築・コーディネート（例：先輩起業家との交流、女性起業家等支援ネットワーク構築、ビジネスマッチング事業等）	創業支援補助金・助成金（例：創業・第二創業促進補助金、起業家等支援ネットワーク構築、ビジネス補助金等）	創業支援融資（例：新規開業資金、女性、若者、シニア創業家支援資金、新創業融資制度、資本性ローン等）	再チャレンジ支援融資（例：再挑戦支援資金等）
1 過去、直面した課題の解決に資する支援策	(448)	134 29.9	206 46.0	87 19.4	56 12.5	52 11.6	26 5.8	41 9.2	37 8.3	31 6.9	16 3.6
2 現在、直面している課題の解決に資する支援策	(433)	113 26.1	121 27.9	65 15.0	47 10.9	41 9.5	36 8.3	50 11.5	35 8.1	37 8.5	20 4.6
3 今後、想定される課題の解決に資する支援策	(449)	103 22.9	108 24.1	52 11.6	48 10.7	35 7.8	36 8.0	52 11.6	35 7.8	34 7.6	18 4.0

		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
全体		創業支援出資（例：創業支援ファンド、地域中小企業応援ファンド、産業界革新投資機構の出資等）	創業応援税制（例：エンジェル税制、企業のベンチャー投資促進税制、研究開発税制等）	インキュベーション施設（創業支援施設）や場の提供	民間のオフィス、事務機器等のレンタルサービス（例：コワーキングスペース等）	人材確保の支援（例：人材バンク、ジョブカフェ、説明会・交流会等）	販路開拓の支援（例：展示会や商談会・イベントによるビジネスマッチング等）	IT・DX活用の支援（例：IT・DX導入支援）	知的財産経営の支援	法務・労務の支援	その他	特に無し
1 過去、直面した課題の解決に資する支援策	(448)	25 5.6	28 6.3	21 4.7	21 4.7	23 5.1	31 6.9	17 3.8	8 1.8	15 3.3	5 1.1	94 21.0
2 現在、直面している課題の解決に資する支援策	(433)	22 5.1	20 4.6	17 3.9	15 3.5	25 5.8	31 7.2	18 4.2	15 3.5	19 4.4	6 1.4	94 21.7
3 今後、想定される課題の解決に資する支援策	(449)	28 6.2	19 4.2	23 5.1	15 3.3	32 7.1	31 6.9	33 7.3	20 4.5	20 4.5	2 0.4	93 20.7

創業について相談した専門家の評価（満足度）、今後相談したい専門家は以下の通りである。民間に加え、国や自治体等の創業支援にも一定の満足と期待がある。

図-153 創業について相談した専門家の評価：満足度（創業高関心者）

単一回答マトリクス

	全体	1	2	3	4	5
		満足である	どちらかと言えば満足である	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満である	不満である
1 民間金融機関	(501)	45 9.0	199 39.7	180 35.9	61 12.2	16 3.2
2 政府系金融機関（日本政策金融公庫等）	(381)	43 11.3	125 32.8	143 37.5	49 12.9	21 5.5
3 ベンチャーキャピタル、投資組合、ファンド等	(347)	55 15.9	118 34.0	110 31.7	47 13.5	17 4.9
4 公認会計士・税理士	(335)	58 17.3	130 38.8	96 28.7	39 11.6	12 3.6
5 中小企業診断士	(255)	41 16.1	94 36.9	84 32.9	26 10.2	10 3.9
6 上記以外の士業（弁護士等）	(213)	28 13.1	68 31.9	78 36.6	32 15.0	7 3.3
7 士業以外のコンサルタント	(226)	33 14.6	79 35.0	68 30.1	34 15.0	12 5.3
8 商工会議所・商工会	(260)	47 18.1	88 33.8	83 31.9	30 11.5	12 4.6
9 よろず支援拠点	(172)	30 17.4	60 34.9	56 32.6	18 10.5	8 4.7
10 中小企業基盤整備機構	(211)	41 19.4	60 28.4	69 32.7	32 15.2	9 4.3
11 自治体（都道府県）	(237)	45 19.0	80 33.8	69 29.1	36 15.2	7 3.0
12 自治体（市区町村）	(233)	35 15.0	72 30.9	80 34.3	33 14.2	13 5.6

図-154 創業に関して今後相談したい専門家（創業高関心者）

単一回答マトリクス

	全体	1	2	3	4
		相談を行ってみたい	相談を行ってみたいが、敷居が高く、相談しにくい	相談を行ってみたいが、手間と得られる効果が釣り合わないと思う	存在を認識しているが、相談したいことがない
1 民間金融機関	(2832)	614 21.7	962 34.0	603 21.3	653 23.1
2 政府系金融機関（日本政策金融公庫等）	(2763)	446 16.1	965 34.9	660 23.9	692 25.0
3 ベンチャーキャピタル、投資組合、ファンド等	(2713)	435 16.0	952 35.1	596 22.0	730 26.9
4 公認会計士・税理士	(2831)	553 19.5	1044 36.9	597 21.1	637 22.5
5 中小企業診断士	(2712)	463 17.1	838 30.9	682 25.1	729 26.9
6 上記以外の士業（弁護士等）	(2718)	352 13.0	882 32.5	661 24.3	823 30.3
7 士業以外のコンサルタント	(2608)	365 14.0	766 29.4	684 26.2	793 30.4
8 商工会議所・商工会	(2739)	600 21.9	766 28.0	653 23.8	720 26.3
9 よろず支援拠点	(2171)	399 18.4	576 26.5	602 27.7	594 27.4
10 中小企業基盤整備機構	(2261)	390 17.2	649 28.7	616 27.2	606 26.8
11 自治体（都道府県）	(2797)	552 19.7	788 28.2	697 24.9	760 27.2
12 自治体（市区町村）	(2834)	698 24.6	778 27.5	658 23.2	700 24.7

図-155 創業について相談した専門家の評価：満足度（創業前中断者）

単一回答マトリクス

		1	2	3	4	5
	全体	満足である	どちらかと言えば満足である	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満である	不満である
1 民間金融機関	(100)	4 4.0	35 35.0	43 43.0	14 14.0	4 4.0
2 政府系金融機関（日本政策金融公庫等）	(63)	2 3.2	27 42.9	27 42.9	4 6.3	3 4.8
3 ベンチャーキャピタル、投資組合、ファンド等	(83)	6 7.2	28 33.7	36 43.4	11 13.3	2 2.4
4 公認会計士・税理士	(71)	8 11.3	24 33.8	29 40.8	7 9.9	3 4.2
5 中小企業診断士	(66)	2 3.0	30 45.5	19 28.8	13 19.7	2 3.0
6 上記以外の士業（弁護士等）	(49)	5 10.2	17 34.7	18 36.7	7 14.3	2 4.1
7 士業以外のコンサルタント	(62)	4 6.5	19 30.6	27 43.5	9 14.5	3 4.8
8 商工会議所・商工会	(44)	5 11.4	13 29.5	19 43.2	7 15.9	0 0.0
9 よろず支援拠点	(35)	3 8.6	9 25.7	16 45.7	7 20.0	0 0.0
10 中小企業基盤整備機構	(32)	4 12.5	8 25.0	15 46.9	4 12.5	1 3.1
11 自治体（都道府県）	(31)	5 16.1	10 32.3	10 32.3	4 12.9	2 6.5
12 自治体（市区町村）	(36)	0 0.0	20 55.6	6 16.7	7 19.4	3 8.3

図-156 創業に関して今後相談したい専門家（創業前中断者）

単一回答マトリクス

		1	2	3	4
	全体	相談を行ってみたい	相談を行ってみたいが、敷居が高く、相談しにくい	相談を行ってみたいが、手間と得られる効果が釣り合わないと思う	存在を認識しているが、相談したいことがない
1 民間金融機関	(416)	67 16.1	174 41.8	93 22.4	82 19.7
2 政府系金融機関（日本政策金融公庫等）	(406)	50 12.3	129 31.8	145 35.7	82 20.2
3 ベンチャーキャピタル、投資組合、ファンド等	(407)	54 13.3	154 37.8	130 31.9	69 17.0
4 公認会計士・税理士	(413)	60 14.5	159 38.5	127 30.8	67 16.2
5 中小企業診断士	(404)	71 17.6	115 28.5	122 30.2	96 23.8
6 上記以外の士業（弁護士等）	(399)	52 13.0	115 28.8	130 32.6	102 25.6
7 士業以外のコンサルタント	(390)	44 11.3	126 32.3	129 33.1	91 23.3
8 商工会議所・商工会	(407)	61 15.0	120 29.5	140 34.4	86 21.1
9 よろず支援拠点	(335)	43 12.8	99 29.6	113 33.7	80 23.9
10 中小企業基盤整備機構	(360)	42 11.7	107 29.7	130 36.1	81 22.5
11 自治体（都道府県）	(406)	62 15.3	108 26.6	140 34.5	96 23.6
12 自治体（市区町村）	(409)	84 20.5	116 28.4	128 31.3	81 19.8



図-157 創業について相談した専門家の評価：満足度（創業後中断者）

単一回答マトリクス

		1	2	3	4	5
全体		満足である	どちらかと言えば満足である	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満である	不満である
1	民間金融機関	(100) 7 7.0	34 34.0	36 36.0	20 20.0	3 3.0
2	政府系金融機関（日本政策金融公庫等）	(70) 7 10.0	20 28.6	26 37.1	11 15.7	6 8.6
3	ベンチャーキャピタル、投資組合、ファンド等	(88) 14 15.9	30 34.1	25 28.4	16 18.2	3 3.4
4	公認会計士・税理士	(64) 10 15.6	23 35.9	19 29.7	10 15.6	2 3.1
5	中小企業診断士	(64) 4 6.3	30 46.9	13 20.3	14 21.9	3 4.7
6	上記以外の士業（弁護士等）	(50) 7 14.0	14 28.0	18 36.0	8 16.0	3 6.0
7	士業以外のコンサルタント	(41) 5 12.2	18 43.9	13 31.7	3 7.3	2 4.9
8	商工会議所・商工会	(50) 8 16.0	14 28.0	17 34.0	7 14.0	4 8.0
9	よろず支援拠点	(24) 4 16.7	7 29.2	9 37.5	4 16.7	0 0.0
10	中小企業基盤整備機構	(43) 7 16.3	16 37.2	12 27.9	8 18.6	0 0.0
11	自治体（都道府県）	(33) 5 15.2	10 30.3	11 33.3	4 12.1	3 9.1
12	自治体（市区町村）	(30) 6 20.0	10 33.3	9 30.0	2 6.7	3 10.0

図-158 創業に関して今後相談したい専門家（創業後中断者）

単一回答マトリクス

		1	2	3	4
全体		相談を行ってみたい	相談を行ってみたいが、敷居が高く、相談しにくい	相談を行ってみたいが、手間と得られる効果が釣り合わないと思う	存在を認識しているが、相談したいことがない
1	民間金融機関	(410) 65 15.9	175 42.7	92 22.4	78 19.0
2	政府系金融機関（日本政策金融公庫等）	(407) 49 12.0	139 34.2	139 34.2	80 19.7
3	ベンチャーキャピタル、投資組合、ファンド等	(409) 64 15.6	152 37.2	109 26.7	84 20.5
4	公認会計士・税理士	(407) 65 16.0	145 35.6	126 31.0	71 17.4
5	中小企業診断士	(397) 58 14.6	131 33.0	127 32.0	81 20.4
6	上記以外の士業（弁護士等）	(396) 57 14.4	120 30.3	139 35.1	80 20.2
7	士業以外のコンサルタント	(398) 52 13.1	114 28.6	141 35.4	91 22.9
8	商工会議所・商工会	(405) 55 13.6	133 32.8	135 33.3	82 20.2
9	よろず支援拠点	(356) 46 12.9	104 29.2	133 37.4	73 20.5
10	中小企業基盤整備機構	(365) 54 14.8	117 32.1	118 32.3	76 20.8
11	自治体（都道府県）	(404) 63 15.6	136 33.7	130 32.2	75 18.6
12	自治体（市区町村）	(405) 83 20.5	135 33.3	108 26.7	79 19.5

図-159 創業について相談した専門家の評価：満足度（創業者）

単一回答マトリクス

	全体	1	2	3	4	5
		満足である	どちらかと言えば満足である	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満である	不満である
1 民間金融機関	(91)	14 15.4	39 42.9	28 30.8	6 6.6	4 4.4
2 政府系金融機関（日本政策金融公庫等）	(59)	12 20.3	13 22.0	22 37.3	7 11.9	5 8.5
3 ベンチャーキャピタル、投資組合、ファンド等	(59)	14 23.7	19 32.2	18 30.5	8 13.6	0 0.0
4 公認会計士・税理士	(70)	14 20.0	19 27.1	27 38.6	9 12.9	1 1.4
5 中小企業診断士	(49)	9 18.4	18 36.7	10 20.4	9 18.4	3 6.1
6 上記以外の士業（弁護士等）	(31)	5 16.1	11 35.5	11 35.5	4 12.9	0 0.0
7 士業以外のコンサルタント	(38)	9 23.7	11 28.9	14 36.8	3 7.9	1 2.6
8 商工会議所・商工会	(51)	13 25.5	15 29.4	17 33.3	6 11.8	0 0.0
9 よろず支援拠点	(29)	5 17.2	13 44.8	9 31.0	1 3.4	1 3.4
10 中小企業基盤整備機構	(36)	6 16.7	12 33.3	14 38.9	2 5.6	2 5.6
11 自治体（都道府県）	(39)	8 20.5	18 46.2	10 25.6	2 5.1	1 2.6
12 自治体（市区町村）	(39)	11 28.2	15 38.5	9 23.1	4 10.3	0 0.0

図-160 創業に関して今後相談したい専門家（創業者）

単一回答マトリクス

	全体	1	2	3	4
		相談を行ってみたい	相談を行ってみたいが、敷居が高く、相談しにくい	相談を行ってみたいが、手間と得られる効果が釣り合わないと思う	存在を認識しているが、相談したいことがない
1 民間金融機関	(431)	81 18.8	138 32.0	83 19.3	129 29.9
2 政府系金融機関（日本政策金融公庫等）	(420)	62 14.8	125 29.8	108 25.7	125 29.8
3 ベンチャーキャピタル、投資組合、ファンド等	(406)	50 12.3	131 32.3	97 23.9	128 31.5
4 公認会計士・税理士	(426)	86 20.2	129 30.3	92 21.6	119 27.9
5 中小企業診断士	(410)	65 15.9	109 26.6	108 26.3	128 31.2
6 上記以外の士業（弁護士等）	(410)	56 13.7	105 25.6	107 26.1	142 34.6
7 士業以外のコンサルタント	(397)	60 15.1	100 25.2	102 25.7	135 34.0
8 商工会議所・商工会	(416)	74 17.8	107 25.7	115 27.6	120 28.8
9 よろず支援拠点	(337)	52 15.4	99 29.4	103 30.6	83 24.6
10 中小企業基盤整備機構	(347)	58 16.7	88 25.4	114 32.9	87 25.1
11 自治体（都道府県）	(413)	72 17.4	103 24.9	108 26.2	130 31.5
12 自治体（市区町村）	(425)	83 19.5	114 26.8	100 23.5	128 30.1

#### ④ 参考：創業中断者の概況（補足）

創業前中断者及び創業後中断者が創業を中断／廃業した理由、今後の再創業、創業準備開始の可能性は以下の通りである。

図-161 創業類型・年齢別：創業を中断／廃業した理由①

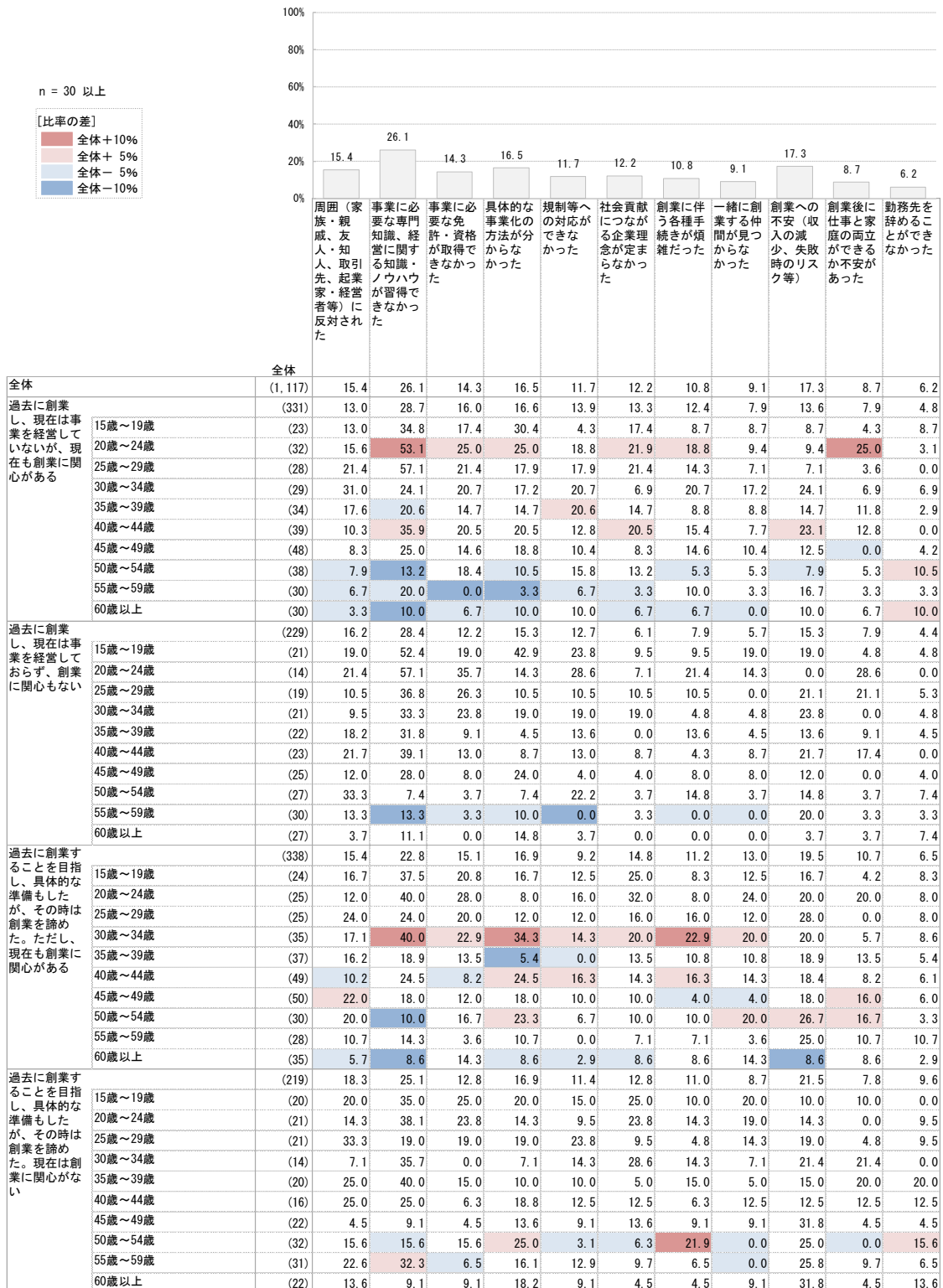


図-162 創業類型・年齢別：創業を中断／廃業した理由②

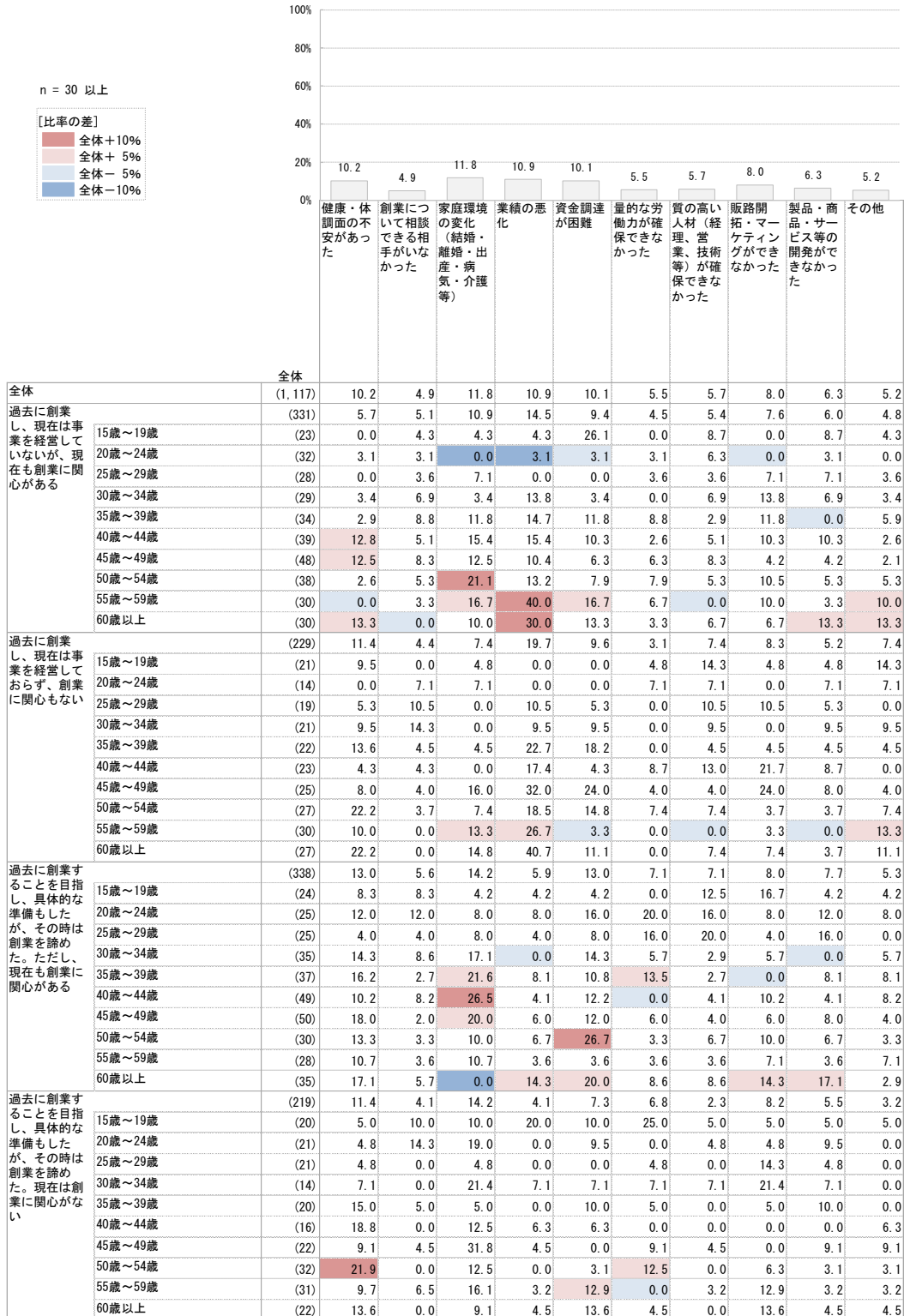
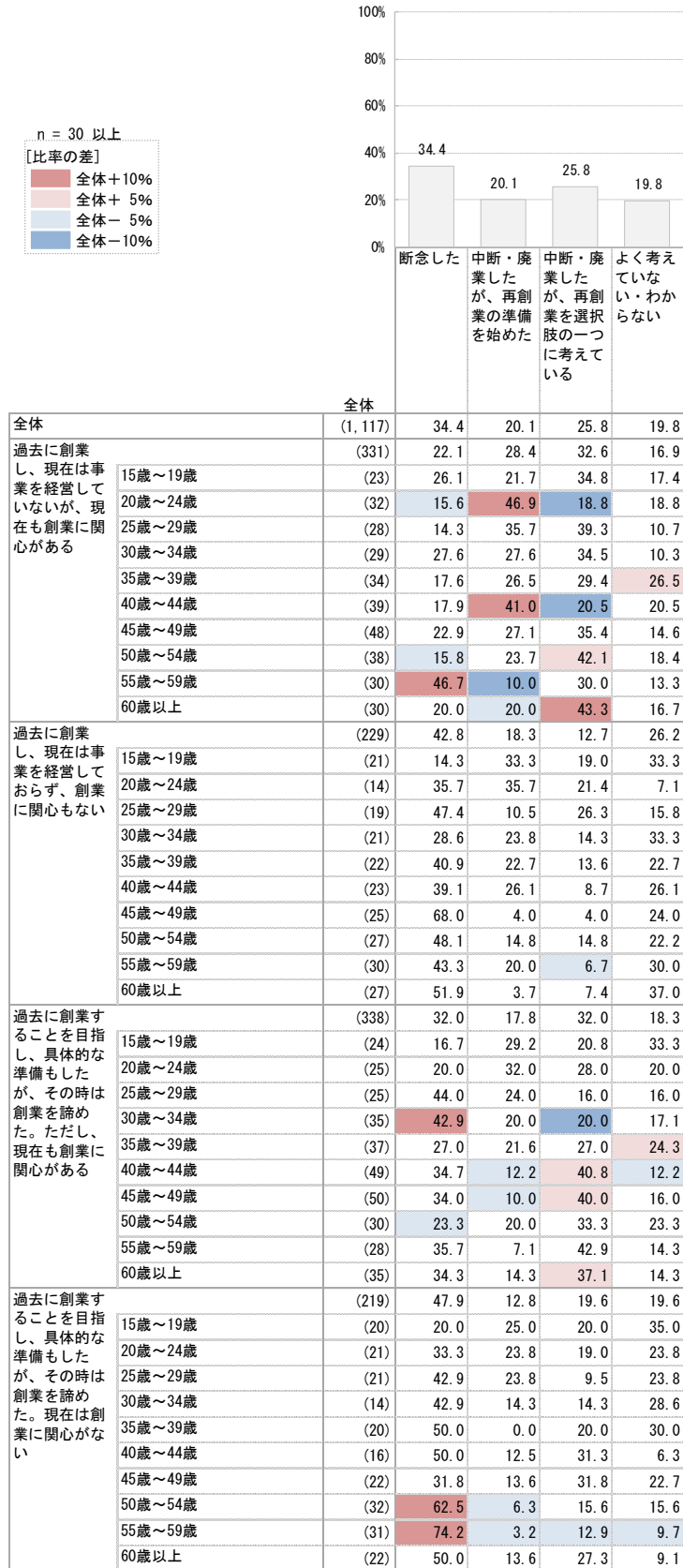


図-163 創業類型・年齢別：今後の再創業、創業準備再開の可能性



創業を中断／廃業した際の相談相手、役立った相談相手は、「家族・親族」「友人・知人（経営者以外）」「同業や異業種、取引先の経営者（先輩創業者）」とする割合が高く、身近な相手を中心に、専門家には相談をしていない状況にある。

図-164 創業を中断／廃業した際の相談相手

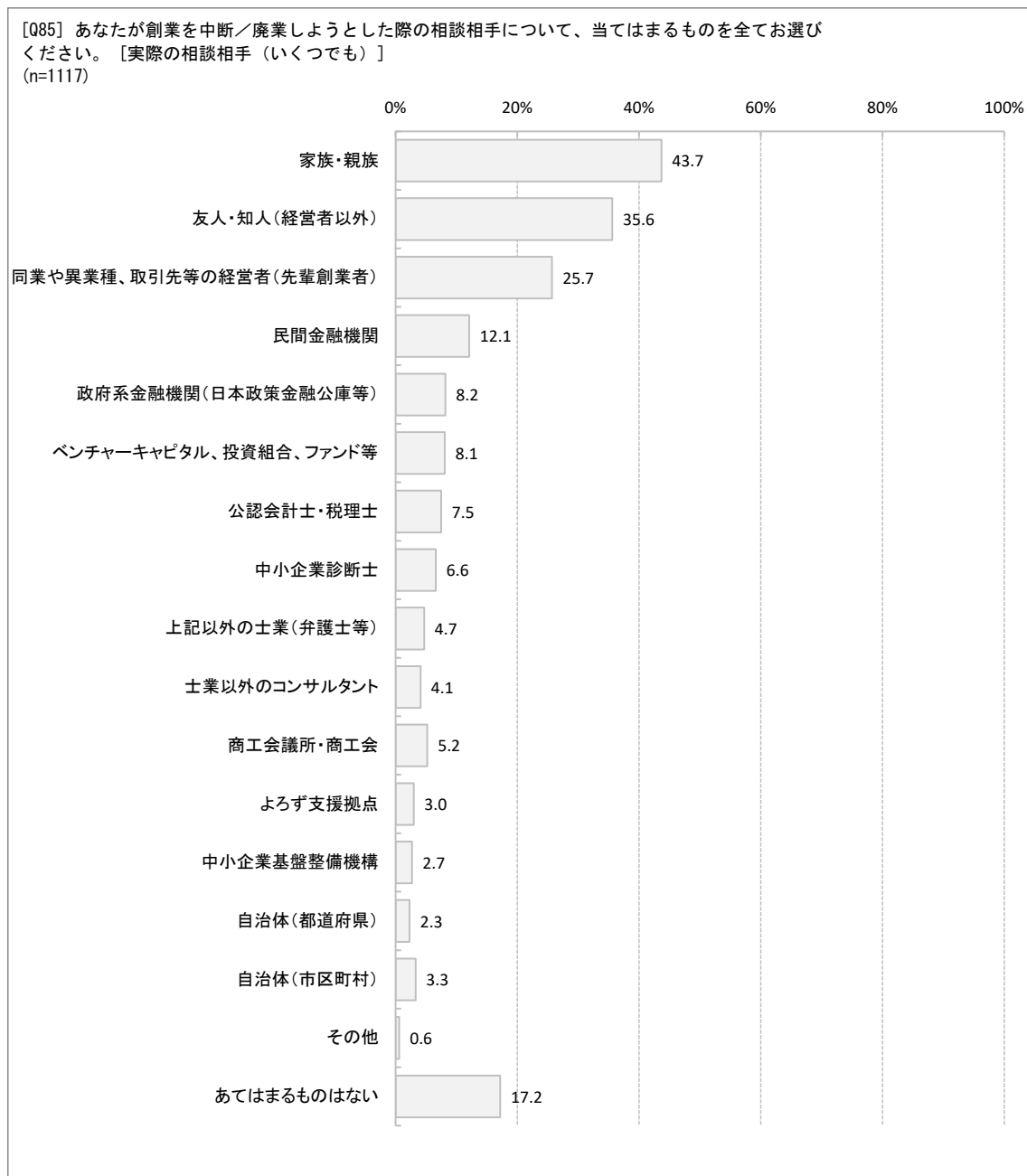
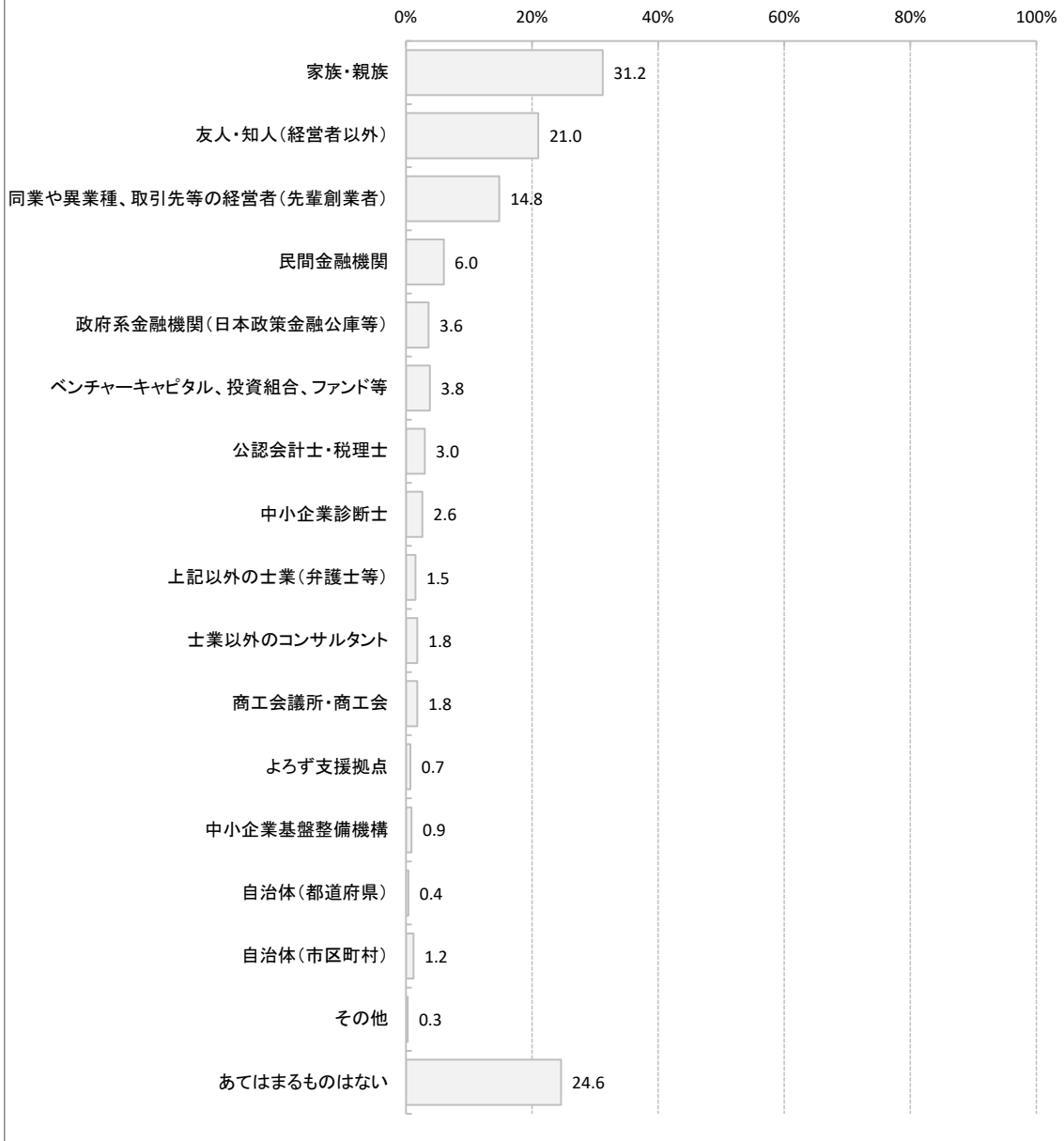


図-165 創業を中断／廃業した際に役立った相談相手

[Q85] あなたが創業を中断／廃業しようとした際に役に立った相談相手がいれば、最大3つまでお選び下さい。【役に立った相談相手（最大3つまで）】  
(n=1117)



## IV. インタビュー調査

ここでは、インタビュー調査の実施概要及び結果についてまとめた。

### 1 調査実施概要

インタビュー調査の実施概要及びインタビュー項目は以下の通りである。

図-166 インタビュー調査実施概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 開催方法：オンライン形式</li> <li>● 開催時期：2023年3月</li> <li>● 対象者：アンケートの回答者</li> <li>● スケジュール           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケート全体調査の回答結果をもとに、年齢・地域（都市規模）等のバランスを考慮し、インタビューの対象者を抽出・リクルーティング</li> </ul> </li> <li>● リクルーティング           <p>対象者には、以下の事項をお知らせして同意をもらった上で、リクルーティング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インタビューの趣旨</li> <li>・ インタビュー形式（グループ形式 or 個別形式、オンライン形式）</li> <li>・ インタビュー内容の概要</li> </ul> </li> <li>● インタビュー形式／人数（計20名）           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) グループインタビュー               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 創業低関心者（4名）</li> <li>② 創業高関心者（4名）</li> <li>③ 創業前中断者（4名）※リクルーティングの都合で個別に切替え</li> <li>④ 創業後中断者（4名）</li> </ul> </li> <li>(2) 個別インタビュー               <ul style="list-style-type: none"> <li>⑤ 創業者（1名×4回）</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>				
＜年齢別構成＞				
類型	20代以下	30代	40代	50代
創業低関心者	1	3	0	0
創業高関心者	2	2	0	0
創業前中断者	0	2	2	0
創業後中断者	1	0	2	1
創業者	0	1	2	1

図-167 グループインタビューの実施概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1回のグループインタビューは120分以内＝1人あたり30分程度で実施</li> <li>● アンケートで拾いにくい自由回答をオープンクエスチョンで深堀</li> <li>● 一人ひとりのストーリーを詳細に追うよりも、属性ごとの差分に焦点</li> <li>● 属性ならではの回答があれば深堀（地域性、事業規模、業種、家庭の事情等）</li> <li>● 政策検討のため、キーワードが出てくれば深堀。例：兼業・副業、社会性、地域性（地域課題解決、移住等）</li> </ul>
--



図-168 個別インタビューの実施概要

- 1回のインタビューは60分程度で実施
- アンケートで拾いにくい自由回答をオープンクエスチョンで深堀
- 属性ごとの差分を意識しつつも、一人ひとりのストーリーを詳細に確認
- 属性ならではの回答があれば深堀（地域性、事業規模、業種、家庭の事情等）
- 政策検討のため、キーワード（グループインタビュー方針と同様）が出てくれば深堀

図-169 創業低関心者 インタビュー質問項目

■これまでの経験

- 幼少期、子供の頃の性格
- 大学など学生時代の活動（学業・アルバイト）
- 社会人経験
- 過去の経験で培ってきたスキルや人脈

■「働くこと」への意識

- 就職の際に重視している／していたこと
- 現在の仕事や生活への満足度
- 今後はどのような仕事をしたいか

■「創業」に対するイメージ

- 自ら創業することを考えたことがあるか
- 創業に対するポジティブなイメージ
- 創業に対するネガティブなイメージ
- 就職や創業の志向に特に影響を与えたもの  
（いつ、誰、どこで）（例）学校/勤務先/友人/家族/起業家/ネット

■今後の創業可能性

- 現在の就業状況
- 今後の創業意向

■どのような機会や支援があれば創業への意識が高まったか

## 図-170 創業高関心者 インタビュー質問項目

### ■創業を検討された経緯

- 創業のキッカケ・背景
- 創業前の勤務先や生活への不満
- 創業しようとしている事業の業種・規模
- 創業の検討に有益だった情報や相談先
- 周囲の反応（賛成 or 反対）
- 創業志向に特に影響を与えたもの  
（いつ、誰、どこで）（例）学校/勤務先/友人/家族/創業者/ネット

### ■創業を検討される前の経験

- 幼少期、子供の頃の性格
- 大学など学生時代の活動（学業・バイト）
- 社会人経験
- 過去の経験で培ってきたスキルや人脈

### ■創業に向けたハードル（過去）

- これまでに乗り越えてきたハードル
- 自身の能力や行動で解決できたこと
- 他者からの支援が必要だったこと

### ■創業に向けたハードル（今後）

- これから乗り越えるべきハードル
- 自身の能力や行動で解決できること
- 他者からの支援が必要なこと

### ■必要となる支援策など

- 国等の支援が必要な優先的な課題・障壁
- 想定する支援策に関する意見

## 図-171 創業前中断者 インタビュー質問項目

### ■創業を検討した経緯

- 創業のキッカケ・背景
- 創業前の勤務先や生活への不満
- 創業しようとした事業の業種・規模
- 創業の検討に有益だった情報や相談先
- 周囲の反応（賛成 or 反対）
- 創業志向に特に影響を与えたもの  
（いつ、誰、どこで）（例）学校/勤務先/友人/家族/起業家/ネット

### ■創業検討前の経験

- 幼少期、子供の頃の性格
- 大学など学生時代の活動（学業・バイト）
- 創業検討前の社会人経験
- 過去の経験で培ってきたスキルや人脈

### ■創業中断にいたった経緯

- 中断のキッカケ・背景
- 課題の乗り越え方
- 創業に至るまでに必要だったこと  
（自身の能力や行動で解決できること／他者からの支援が必要なこと）

### ■今後の創業可能性

- 現在の就業状況
- 今後の創業意向  
（創業検討前との心境の変化）

### ■国等に求める支援策や事業環境の整備

- 国等の支援が必要な優先的な課題・障壁
- 想定する支援策に関する意見

## 図-172 創業後中断者 インタビュー質問項目

### ■創業を検討した経緯

- 創業のキッカケ・背景
- 創業した事業の業種・規模
- 創業志向に特に影響を与えたもの  
(いつ、誰、どこで) (例)学校/勤務先/友人/家族/起業家/ネット/起業家教育
- 周囲の反応(賛成 or 反対)
- 創業前の勤務先や生活への不満
- 創業の検討に有益だった情報や相談先

### ■創業検討前の経験

- 幼少期・子供の頃の性格・パーソナリティ
- 大学など学生時代の活動(学業・バイト)、特に創業につながった活動について
- 創業検討前の社会人経験、特に創業につながった経験について
- 過去の経験で培ってきたスキルや人脈

### ■廃業にいたった経緯

- 廃業のキッカケ・背景
- 課題の乗り越え方
- 廃業の回避に必要なだったこと  
(自身の能力や行動で解決できること/他者からの支援が必要なこと)

### ■今後、再度創業する可能性

- 現在の就業状況
- 今後の創業意向  
(創業検討前との心境の変化)

### ■国等に求める支援策や事業環境の整備

- 国等の支援が必要な優先的な課題・障壁
- 想定する支援策に関する意見  
(例)資金調達、事業計画の策定、販路開拓、各種支援の情報発信

図-173 創業者 インタビュー質問項目

■創業を検討された経緯

- 創業のキッカケ・背景
- 創業前の勤務先や生活への不満
- 創業の検討に有益だった情報や相談先
- 周囲の反応（賛成 or 反対）
- 創業志向に特に影響を与えたもの  
（いつ、誰、どこで） （例）学校/勤務先/友人/家族/起業家/ネット

■創業の検討前の経験

- 幼少期、子供の頃の性格
- 大学や専門学校等での専攻
- 社会人経験、前職時代の経験
- 過去の経験で培ってきたスキルや人脈

■創業した事業の内容

- ビジネスモデル
- 売上規模、従業員規模
- 地域性（ローカル⇔グローバル）
- 成長性（堅実成長⇔急成長）

■創業前／後の課題

- 創業前／後に感じたハードル
- 課題の乗り越え方  
（自身の能力や行動で解決できること／他者からの支援が必要なこと）

■今後の経営展望

- 今後の経営方針、経営戦略
- 想定される課題とその乗り越え方

■国等に求める支援策や事業環境の整備

- 国等の支援が必要な優先的な課題・障壁（地方創業、社会的創業、起業家教育等）
- 想定する支援策に関する意見

## 2 調査結果

### 2-1. 創業低関心者

創業低関心者には、創業に対するイメージや周囲の反応、今後の創業の可能性、それらを踏まえた創業支援へのニーズについて詳細を伺った。

創業に対するイメージについては、収入面の不安、専門性や知識の不足、資金調達、人材確保、周囲との交渉を含めたハードルの高さ、が挙げられた。また、創業に対する周囲の反応についても、家族からの反対が多く、ネガティブな評価がある。

一方、今後の創業可能性については、時期の見極めや初期投資を抑えるなど一定の条件を整えば、創業を一つの選択肢として前向きに考えていることがわかる。

なお、創業支援へのニーズについては、義務教育、遅くとも高等学校の段階での創業機運の醸成に向けた教育機会の提供、創業に対して理解を示す仲間探しの支援等の必要性が示されている。

図-174 創業低関心者インタビューコメント

- 創業に対するイメージ
  - 創業のハードルは収入と知識面・専門性。専門性やビジョン、知識が無いと難しいというイメージがある。可能であれば今の給与水準で働けたらよい。(30代男性)
  - 学生時代は世間知らずでリスクなどは考えていなかったが、就職してイメージが変わった。創業に対して借金、倒産等のリスクを感じる。また、創業すると従業員を雇うことになるので、従業員と家族の未来を背負うことになり、責任が大きすぎる。また、専門的な知識を持っているわけでもないのに、創業は難しいと感じる。相当の自信が無いと始められない。(30代女性)
  - 創業は少しだけ考えたこともあったが、最初の数年はほぼ赤字になることや相手先等からのクレーム処理にも不安を感じる。仮に上手く赤字を乗り切っても、個人事業主だと動ける限界がある。また、人を雇うのは責任が大きくなってしまう。資金調達や人材確保、周囲との交渉等、自分では出来そうにないことが多すぎる。(30代男性)
  - 創業するとなると、基本的なコンセプト設計や競合比較分析、自分のオリジナリティ、ファイナンスなど考慮することが多く難しい。自分だけで完結すると考えていないので、他の人に協力を依頼することにもなるだろう。そういう責任を背負ってでもやりたいビジネス、モノ、サービスを見つけられておらず、そこまで熱中できるものも今のところ無い。(20代男性)
  - ビジネスコンテストは楽しかった。テーマを与えられて、徹夜で仲間と意見を交わしながら1日でファイナンスまで考える経験をした。その時は、自ら事業を起すことに対して楽しい、あこがれ、という感情が生まれた。(30代女性)
  - 創業した友人に共通している点はポジティブであること。「やってみなければ分からない」というマインドでどんどんチャレンジする。(30代女性)

- 創業に対する周囲の反応
  - 創業したとしたら、親戚や両親はよく思わないだろう。安定を望んでいるはずだ。(30代男性)
  - 家族に創業の話をしたことは無いが、ネガティブな意見だろう。他方、友達であれば、特にネガティブなことは言わないと思う。(30代女性)
  - 家族に話せば他にもっと儲かる手段はないか等、ネガティブな反応があるだろう。(30代男性)
  - 両親は誰よりも反対するだろう。不安定なことはやめなさいと言われることが目に見えている。今の生活を切り捨ててまで得をすることなのか、と聞かれるだろう。(20代男性)
  
- 今後の創業可能性
  - 社内で新規事業の提案をしたので、せっかくなので何もしないのはもったいないので、資格取得の勉強をしながら模索している。体力的なものもあるが、今の業界が先細りするなら創業を考える余地もあるだろう。(30代男性)
  - いきなり創業を選択することは無い。家族を見送ったら、ひとまず前の業界で働き、その中で違う業界も見ながら面白いことを考えていくことになるだろう。(30代女性)
  - 将来的に経営に必要な法務や財務が AI で自動化できるようになってきたら負担が減るので、創業も何とかできるのでは無いか。創業するのであれば、初期投資を少なくしてコンパクトに始めたい。(30代男性)
  - 自分がやりたいものを発見できればいつでも創業したい。大事なのはモチベーションだろう。やりたいことを見つけるのが最優先である。やりたいことが見つければ、やるべきこと、進む道が見えてくるだろう。(20代男性)
  - 子どもの手がかからなくなったら創業を考える可能性がある。(30代男性)
  
- 創業支援へのニーズ
  - 教育の中で創業のことを知る機会があっても良い。創業は失敗したときのリスクを考えるので、何度でもチャレンジできるセーフティーネットを感じられればやってみようかと思えるだろう。失敗を許してくれない環境では難しい。(30代男性)
  - 高校までの教育で、例えば世の中にどのような仕事や業界があるかということ細かく学び、大学へはそれが分かった状態で入れると、やりたいことの案が浮かびやすくなる。(30代女性)
  - 自分の案に共感してくれる仲間探しをしやすい環境も必要だろう。一人だとリスクばかり考えてしまう。ポジティブにもっていける仲間探しが重要。そうした仲間に出会う機会が多ければみんな創業への意識が高まるだろう。ビジネスのリスクや可能性を箇条書きしている資料があり、疑問に答えてくれるプロがいると望ましい(30代女性)
  - 少なくとも高校、もしくは義務教育の段階で少し触れておいて、高校で選択制の授業で触れられる機会がもっとあっても良かった。(20代男性)

## 2-2. 創業高関心者

創業高関心者には、創業を意識した経緯・理由、創業に向けたハードル、それらを踏まえた創業支援へのニーズについて詳細を伺った。

創業を意識した経緯・理由については、現在勤務している会社と自身がやりたいことや働き方とのギャップ、顧客からの要望に対する高度な対応への欲求等の内発的な動機に加え、身近な創業者や創業をしたいという友人の存在など外部からの影響による動機が挙げられた。

創業に向けたハードルについては、家族からの不安をはじめ、周囲の状況、創業者に関する情報不足、資金調達等の課題が挙げられた。

なお、創業支援へのニーズについては、事業に直接関連のある支援、制度融資を含めた資金調達支援の周知、民間の創業支援サービスの活用や伴走型の支援の必要性が示されている。また、そもそも自治体による創業支援策の存在を知らないこともあり、さらなる認知度の向上が必要となる。

図-175 創業高関心者インタビューコメント

- 創業を意識した経緯・理由
  - 創業社長が一代で事業を拡大しており、尊敬している。尊敬する創業社長の下で働く事に良さを感じつつも、刺激を受けて、心の底で自分の会社をつくりたいと考えるようになった。(20代男性)
  - 今の会社で細かな要望に応えられるならば問題ないが、様々な課題から要望と向き合えない。今の会社で応えられない細かな要望の解決について、社長にやってみたいと意見したことがあるが、会社でやっていることとは違うと却下された。ただ、同時に興味があるなら自分でやってみるという選択肢を提案され、創業を意識するようになった。(30代男性)
  - 現在勤務している会社の担当業務では自分の付加価値を活かせていないと感じている。本部の作ったマニュアルで営業することになり、淡々と業務をこなすだけである。また、年功序列、縦社会、終身雇用であり、それ自体は否定しないが、やりがいや達成感が満たせない。積極的な提案による自己実現や承認欲求があり、フリーランスや創業に興味を持ち始めた。人生の次のステップとして、自分の裁量でできる仕事を増やしたいと考えて創業の準備を進めている。(30代男性)
  - 就職して数年が経ち、周囲の何人かの友人が創業したいと言い始めて影響を受けた。クラウドファンディングが流行っているため、資金面もどうにかなる可能性があるとも感じた。(20代女性)
  - 祖父母が経営者であり、会社経営や創業には抵抗感がなかった。幼少期から起業を選択肢の一つとしてとらえていた。(20代男性)
- 創業に対する周囲の反応
  - 祖父母が創業していたこともあり、親からの反対は無い。むしろ、人生一度きりなのでやれるならやってみれば良いという肯定的な立場であった。(20代男性)
  - 会社員なので、周囲にあまり話はしていない。近しい人間には伝えているが反対はない。(30代男性)



- 創業に向けたハードル
  - 周囲からの反対は無いが、大変という指摘はある。家族からは不安を吐露されることもある。短期的に収入が無くなる可能性があるので、自分の力で稼いでいくということを理解してもらえない。(30代男性)
  - 先立つ物としてのお金の問題。今の会社にいれば優遇金利での融資も可能だろうが、個人になると貸し渋り、所要金額に満たない、金利が高い等のデメリットがあると考える(30代男性)
  - 他の会社の創業者に話を聞くことが少ない。どのように創業するのか他の創業者に話を聞ける体制があれば良いが、どうすれば良いか分からない。(20代男性)
  - 業務内の問題意識から創業の選択肢につながったため、自分の関連しない分野からの創業を意識したことは無いが、経営戦略や事業計画等を策定する上で他の分野での創業は難しいと考えている。(30代男性)
  - 創業の中にどのような区別があるのか、起業する業種の決め方等が自分には想像ができない。(20代女性)
  
- 創業支援へのニーズ
  - これまで自治体に相談に行ったりはしていない。どのようなサポートがあるのかもわからないのが現状である。(20代男性)
  - 基本的には助成金等を中心に相談している。市区町村レベルのサポートは家賃の補助程度で大きなメリットを感じない。家賃補助もありがたいが、もう少し事業に直接関連のある領域で支援してほしい。(30代男性)
  - 基本的には自助努力では足りない経営面でのアドバイスがほしい。支援制度はある程度調べているが、資金調達面では、保証協会も絡めて制度融資を積極的に打ちだしていかないと後押しにならない。(30代男性)
  - 創業に関して相談するにあたって、親身になってくれるか不安。支援を受けるならば、最初からずっと同じ担当者がサポートしてくれるような仕組みにしてほしい。(20代女性)
  - 様々な分野に長けている人との人材マッチングに関するサポートがあれば有意義だと考えている。(20代男性)
  - 受け身で恩恵が受けられるものがあればありがたい。ワンストップで全ての支援メニューに目を通してきて、必要な支援が受けられるところがあると有難い。(30代男性)
  - 行政などが主催するセミナーの頻度が高ければ、若者の興味関心が高まるのではないか。例えば、積極的なメディアへの露出によって認知度を高めながら、制度融資の仕組みが作れば効果的なのではないか。(30代男性)
  - サポートするなら同じ境遇内でのコミュニティ形成で支援してはどうか。同じような境遇の人を集めた方が安心できる。(20代女性)

## 2-3. 創業前中断者

創業前中断者には、創業の中断に至った経緯・理由、創業の再検討の可能性、それらを踏まえた創業支援策へのニーズについて詳細を伺った。

創業の中断に至った経緯・理由については、自らの保守的な性格や安定志向に加え、両親や配偶者からの反対、事業計画の具体化によって不安が増したことが挙げられた。個人の性格や志向に加え、他の類型と同様、両親や配偶者等の家族の反対による影響が大きいことがわかる。

創業の再検討の可能性については、副業による創業を含めた選択肢の多様化によって実現可能性が高まるとしている。

なお、創業支援へのニーズについては、ビジネスの内容がある程度具体化した際の事業計画の作成支援等だけでなく、漠然とであるが創業やビジネスに関心がある人向けの情報提供やイベント等の必要性が示されている。

図-176 創業前中断者インタビューコメント

- 創業の中断に至った経緯・理由
  - 大学に入学し、人と同じことをしたくないという思いもあって創業を考えるようになった。しかし、両親は創業に反対していた。学生だったので、学業を優先したかったのと、普通に会社に入って安定した人生を送りたかった面がある。創業するかはかなり悩んだが、決断はできなかった。安定した生活を送りたいという思いが強く、創業は諦めた。当時、ベンチャー企業は多数あったが、ほとんど潰れていくイメージがあった。就職が出来なかったら、創業をしていたかもしれない。(30代男性)
  - 事業計画を具体化した結果、不安が増した。会社名を考え、名刺も作ったが、名刺を配る前に尻込みしてしまった。(40代女性)
  - 副業による創業を考えていたが、勤務先で許可が得られなかったことが最大の理由である。(30代女性)
  - 自身の保守性に加え、周囲の反対や環境変化への不安があり、創業を決心できなかった。(40代男性)
- 創業の再検討の可能性
  - 会社で働きながら、副業による創業にチャレンジする可能性はある。会社を辞めて独立している方もいるので、成功する見込みがあれば創業に挑戦してみたい。現在、勤務している会社で、副業による創業が禁止という規定はなかったと思う。(30代男性)
  - 家族の一言か、勤務している会社でしんどくなったら、創業に向けて背中を押される可能性がある。会社でここ数年、同じ業務しかしていないので、成長やスキルの伸び代が少なくなっていることに加え、調整業務が増えて、人と人との板挟みになることを辛く感じている面もある。その辛さから解放される選択肢の一つが創業と考えている。(30代男性)
  - 身近な人に会社勤めをしている人が少ない。創業を薦められはしている。良い場所があったり、一緒にやろうという人がいたり必要とされること、人が求めていることが分かれば選択肢になる。(40代女性)
  - 今は検討していたビジネスそのものでの創業予定はない。ただし、自己資金の貯

蓄や業界の勉強を続けていくことで、いつか関連業界で創業したいという考えはある。(30代女性)

- 現在は、競合のサービスとの違いを見出すことが難しいと感じている。今後それができるといった感覚になった場合、副業という形を含めて創業をしたい。(40代男性)

#### ■ 創業支援へのニーズ

- 資金調達が最大の課題である。まだ相談はしていないが、金融機関からの融資の比較検討にかなり時間がかかりそうだ。また、創業するために具体的にどう動いたら良いか、情報を入手することが課題だったと聞いている。(30代男性)
- 友人の創業者が場所探しで苦労したが、支援もあって見つかったと聞いている。家賃を払ってくれているようだ。自分が創業する際にも、事務所等の場所探しは課題になりそうだ。友人からは、自治体の創業支援窓口は、話を聞いてくれるだけで、実際に創業するとなると課題解決につながらないと聞いている。(30代男性)
- 市に相談をして選択肢を多く与えられてもしんどくなるだけなので、こうしなさいと、信頼できる意見のもとにはっきりと助言をしてもらえると有難い。(30代男性)
- インターネットの動画サイトを見ていると様々な情報が出てくる。ただ、都合の良い話が多く、見極めるのが難しい。必要な情報も多いだろうが、情報が多すぎて何を見て良いのかわからない。難しく考えてしまうのかもしれない。行政の窓口など家族以外への相談もしなかった。そういうところに頼るといった考えもなかった。女性でも創業の相談をしやすいと感じられるようになると良い。実際に踏み込んだことはないが、男性が多くイメージとしては入りにくいと思う。(40代女性)
- 行政の創業支援拠点に行くのも重い腰を上げてだったので、より気軽なイベント等が欲しかった。創業は身近と思わせてくれるセミナーやイベントがあったら参加したかった。周囲には創業者等はほとんどいなかったもので、ロールモデルになる副業家と出会ったり、ワークショップ等に参加したりしたかった。形式としてはリアル、オンラインを問わずに参加したい。知り合いの一人二人しか創業者がいなかったのも少しもいろいろな話を聞いてみたかった。(30代女性)
- 行政の創業支援拠点も初心者歓迎の雰囲気ではあったが、事業計画書等も知らない本当の初心者ではなく、ある程度やりたいことが決まっている人向けの拠点であると感じた。軽いアイデアを持っている人が、そのアイデアの具体化に繋がられるようなイベントがあれば、より創業という選択肢に前向きになっていたと思う。(30代女性)
- 創業は大々的に始めないといけない感覚があるため、場所や金銭的な支援によってまずは小さく始める事に対する支援が欲しい。小さな挑戦をしたいときにどこに相談するべきかわからない。また、自治体の支援に関しては、あるのは知っているが自身が創業を考えている専門性の高い事業に関連しているイメージがない。自治体の支援を受けるなら専門のセミナーをネットで探して参加する方が良いのではないかと考えている。(40代男性)

## 2-4. 創業後中断者

創業後中断者には、廃業に至った経緯・理由、再チャレンジの可能性、それらを踏まえた創業支援へのニーズについて詳細を伺った。

廃業に至った経緯・理由については、コロナの影響に加え、顧客ニーズの把握や販路開拓の難しさによって収入が思うように見込めなかったこと等が挙げられた。

しかし、いずれも次の創業に向け、タイミングを見て再チャレンジの可能性があるとしている。創業から廃業まで一連の過程を経験したことで、課題も明確になり、創業へのハードルが低くなるとともに、再チャレンジでは課題解決に向けた手当をでき、事業の成功確率も高まると見込まれる。

なお、創業支援へのニーズについては、創業関連の情報プラットフォーム、オン・オフラインでのハイブリッドでの接点の拡充等の必要性が示されている。また、市町村など行政の創業支援についても一定の期待が寄せられた。創業後中断者は、創業を経験した上で課題認識の解像度も高く、創業支援への要望や改善提案も具体化されている。

### 図-177 創業後中断者インタビューコメント

- 廃業に至った経緯・理由
  - 3つの事業を創業し、1つの事業は経営を継続しているが、半ば後輩に引き継ぎを終えている。他の2つの事業はコロナの影響があつて途切れてしまった。(20代男性)
  - 創業後、事業の継続期間は1年程度。自立してやっていける収入が見込めなかった。営業や人脈形成が難しい。1人なのでアイデアも広がっていかない。集客と信頼が集められなかったことで収入が伸びなかった。(40代女性)
  - 収入だけが理由である。思った以上に収入がなかった。営業ができないし、人脈もそれほど無く、顧客ニーズの情報もなかった。(50代男性)
- 再チャレンジの可能性
  - 子どもが自立した頃にやってみたい気持ちはある。廃業した事業以外で新しいチャレンジをしたい。具体的なものでは無いが、自分でやっていく楽しさを生きがいにできたらと想像する。自分の力でお金を生み出すことに憧れる。(40代女性)
  - 組織で働くタイプでは無いが、派手に商売するタイプでもない。過去の事業を参考にして、次は違う形での創業を考えている。ユーチューバー、SNS、コンテンツの切り売り等いろんな働き方がある。(40代女性)
  - 会社員として定年が見えてくる時期で、何かやらないと生活が苦しくなるため、法人かフリーランスかは分からないが、創業の可能性は十分にある。(50代男性)
  - 若い人は年金をもらえるかも分からないのに多額の税金がかかっている。教育や情報に関連した、全く新しい創業をしようと考えている。(20代男性)
- 創業支援へのニーズ
  - 市町村には期待できる。盛り上げる気があれば、それに追従する形で力を借りたい。(20代男性)
  - インターネットを皆が使いこなせるわけでは無いので実際に指導に行くことになる。(40代女性)
  - 資金調達後にスタートするのも良いと思うが、お金を借りて何かを始める、とい

- う時代では無いと考えている。(40代女性)
- 今は増えているが、プラットフォーム的なものがあれば良かった。(50代男性)
- フリーランスの方から、税金や保険など、会社に勤めている人に比べると制度が劣ると聞いている。国あるいは民間で65歳前でも創業できるような環境が整備されると望ましい。投資のノウハウでも良いし、プラットフォームでも良いが、その年齢層に対する支援があると有難い。(50代男性)
- 創業資金援助があるとありがたい。(40代女性)

## 2-5. 創業者

創業者には、創業の経緯・きっかけ、創業前後の課題、それらを踏まえた創業支援への評価やニーズについて詳細を伺った。

創業の経緯・きっかけについては、生活や仕事等の外部環境の変化に加え、自身の性格や原体験等が挙げられた。また、社会貢献や社会課題解決が創業の動機や目的になっている例も見られた。

創業前後の課題については、資金調達、販路開拓に関する事項が多く挙げられた。特に、創業後の販路開拓の課題は、ホームページの改善をはじめ様々な工夫をしても解決することが難しいとしている。

なお、創業支援への評価やニーズについて、自治体や経済団体による創業前の経営セミナーや事業計画の作成支援等に対する一定の評価はあるが、販路開拓に向けたさらなる支援、業種や成長段階に応じたきめ細かな創業支援の必要性が示されている。

### 図-178 創業者インタビューコメント

- 創業の経緯・きっかけ
  - コロナの支援金の存在、同業者へのヒアリングやインターネットの動画等を参考にした結果、今がチャンスではないかと思い、創業に踏み切った。創業に関する情報はインターネットの動画サイトから得ているケースが多い。気軽に情報を得られるので救われたところもある。創業や副業を勧めるチャンネルがあり、背中を押された面がある。創業は、長く続けるよりも人生の経験としてとらえており、7～8年程度の期間で一区切りさせたい。(30代女性)
  - 将来的に人材育成等の事業を立ち上げ、社会貢献をしたいと考え始めた。特に大きな社会課題を考えている訳ではないが、対人のサービスという点から貢献していくことを考えている。(30代女性)
  - 幼少期から特性として人の役に立ちたいという意識が強かった。その後、教育、人材育成に関わる業務や事業に関わり、多世代の交流の場をつくりたいと考えるようになり、Uターンによる創業をした。(40代男性)
  - 勤務している会社から現場を離れてマネジメントに移行するよう要請があったが、自身は現場仕事を希望していた。やりたいこととの乖離が出たことに加え、人員の再配置で転勤等の話が出てきたため退職。その後、職業訓練校で技能を身につけた上で創業した。(50代男性)
  - 家族が創業したことがきっかけとなり、自身も創業に踏み切った。(40代女性)

- 創業前後の課題
  - 創業前後ともに資金に関する課題が大きい。(30代女性)
  - 創業前後は集客や認知度の向上が大きな課題であった。そのため、創業時は積極的に新聞に折り込み広告を入れた。(40代男性)
  - 集客が最初の課題だった。のれん分けによる独立であれば顧客を分けてもらえるらしいが、全く無いまま始めた。最初にホームページを立ち上げたが、顧客がすぐに来るわけではない。ポスティングでチラシを配っても成功率は低かった。どうしようも無いので、地域で信頼されている事業者に相談し、ダイレクトメールに載せてもらい、信頼性を担保した。(40代男性)
  - 顧客が減っていることが課題である。広告は資金的に厳しいため、ホームページ等を改善しながら顧客を呼び込むことを目指している。(40代女性)
  
- 創業支援への評価やニーズ
  - 創業前は創業や経営に関する知識が皆無に近かった。そのため、商工会議所や自治体のセミナーに参加したり、専門家のアドバイスを受けたりした。勉強会やセミナーに参加し、事業計画書の書き方等の指導を受けることができた。特に、創業セミナーは非常に良かった。事業計画書という言葉すら知らないレベルであったので、参考になる部分が多くあった。自治体の支援機関の担当者が事業計画書の作成支援をしてくれて、一緒に金融機関へ出向くといったサポートも受けられた。しかし、支援機関の担当者によっては相談をしても連絡が途絶えてしまう例もあった。(40代男性)
  - 業種的にマッチしないので具体的には何もしなかったが、市や県等の自治体の創業支援策自体は認知している。顧客開拓関連の支援があると良い。業種によってはオフィスや設備に対する支援も必要となるだろう。(50代男性)
  - 創業を全体的に増やしていくとなると、もう少しハードルを下げる必要はある。創業は自分がやるかやらないかの問題なので、ネックになる部分はどちらかというと生活面の支援ではないか。ドロップアウトしたら終わりという恐怖感がある。(50代男性)
  - コロナの影響が長引いて、ホームページでの検索が減ってしまったこともあって、さらなる資金・販路開拓の支援が欲しかった。(40代女性)

## V. まとめ：調査結果からの示唆と今後の方向性

最後に、上記の調査研究結果からの示唆と今後の方向性についてまとめた。

図-179 調査研究結果の示唆まとめ

項目	ポイント
1. 創業の形態・イメージの多様化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 創業への参入経路=間口（入口）イメージの広がり           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パートタイム創業（兼業・副業による創業）</li> <li>・ 第二創業・ベンチャー型事業承継 等</li> </ul> </li> <li>■ 創業による最終的な「出口」イメージの広がり           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 急成長型スタートアップ：ユニコーン企業</li> <li>・ 社会課題解決型スタートアップ：ゼブラ企業、ローカルベンチャー、社会的起業家（インパクトスタートアップ）</li> <li>・ スモールビジネス、フリーランス 等</li> </ul> </li> </ul>
2. 創業支援ターゲットの明確化と優先度づけ、支援策の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 我が国における創業の多様化を踏まえた、創業支援ターゲットの明確化と優先度づけ、支援策の検討           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会的起業家等の「社会課題解決型スタートアップ」に対する創業支援の強化</li> <li>・ 潜在的創業希望者に対する創業支援の強化</li> <li>・ 若年層に対する創業支援の強化</li> <li>・ 地方圏に対する創業支援の強化</li> </ul> </li> </ul>

### 1 創業の形態・イメージの多様化

我が国における創業ブームは繰り返し、現在は2010年代前半からの第四次ブームと言われている。しかし、直近では、世界経済の不透明感が高まる中、新興企業への投資が急減し、事業環境は厳しさを増している。こうして浮沈を繰り返しながら、我が国における創業は質量ともに変化してきた。

こうした状況の中、本調査研究結果から、我が国における創業の「間口（入口）」と「出口」が広がり、その形態やイメージが多様化していることが示された。

まず、創業の「間口（入口）」についてみると、アンケート・インタビュー調査結果から、パートタイム創業（兼業・副業による創業）や第二創業・ベンチャー型事業承継への一定の認知や関心が示され、ゼロから始めるベンチャーのような典型的なイメージは薄れつつあり、創業に向けたハードルが下がっていることが明らかになった。

一方、創業の最終的な「出口」についてみると、アンケート・インタビュー調査結果から、従来のスモールビジネスやフリーランスに加え、ユニコーン企業（時価評価額が10億

ドル以上、設立10年以内の急成長企業)と称される「急成長型のスタートアップ」、ゼブラ企業、ローカルベンチャー、社会的起業家(インパクトスタートアップ)と称される「社会課題解決型スタートアップ」に対する一定の認知や関心があることが示された。

図-180 アンケート調査結果(再掲)：創業に関する内容の該当・認知・関心度

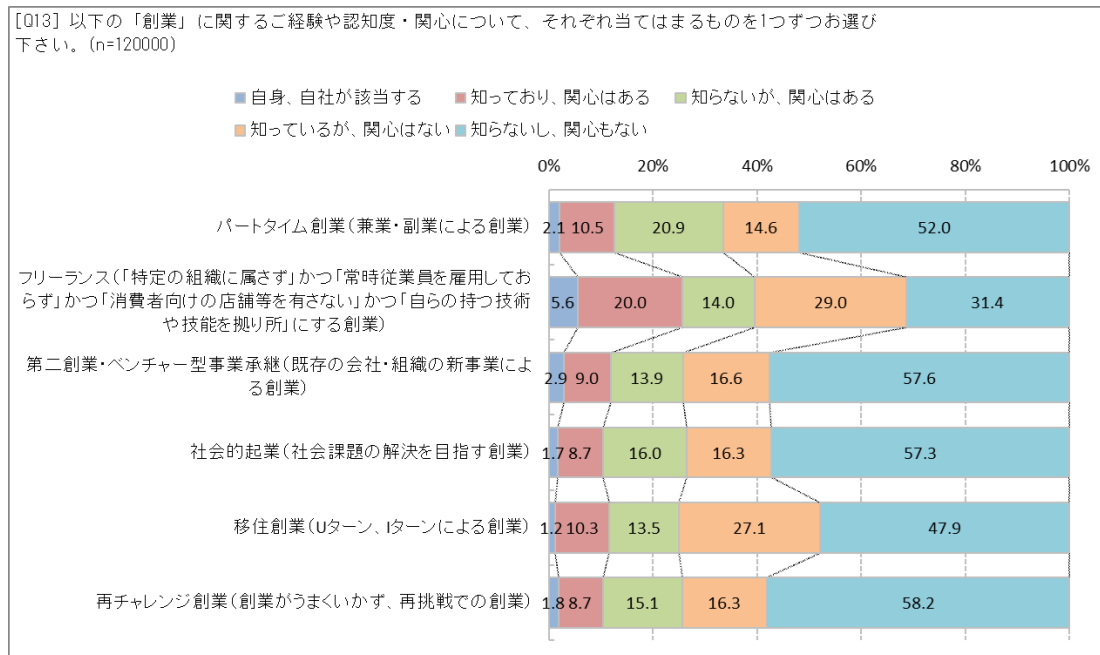
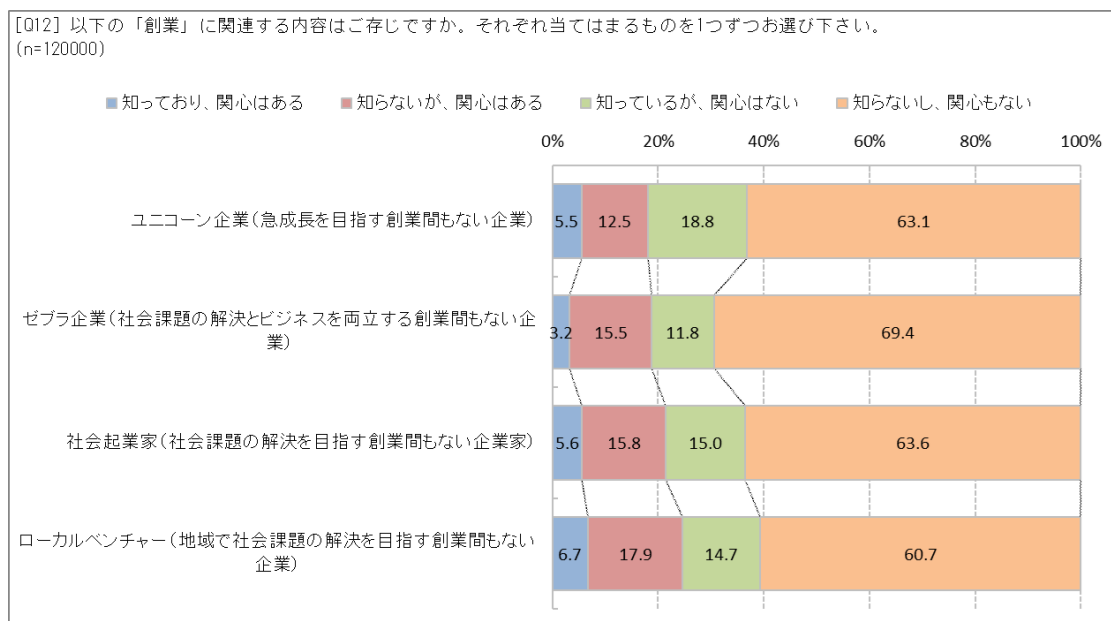


図-181 アンケート調査結果(再掲)：創業に関する内容の認知・関心





## 2 創業支援ターゲットの明確化と優先度づけ、支援策の検討

我が国では、産業競争力強化法に基づく創業支援等事業によって、国や地方自治体を中心となって創業の促進と経済・産業の活性化に向けた政策を実施している。しかし、米研究者の実証研究結果によると、政府が創業に向けた参入障壁を低減する規制緩和を進めた結果、創業者数は増加するものの、技術力や生産性が低い企業が多いことが示されている。

こうした状況の中、今後、我が国においては、創業支援の費用対効果を見極め、創業者の絶対数を増やしながらかその質を高め、質が変わればまた量が変わるという好循環を生み出すことが求められる。

そのためには、創業意識や形態の多様化を踏まえ、①創業支援ターゲットの明確化・優先度づけをした上で、②きめ細かな創業支援策を検討することが必要である。

### 2-1. 創業支援ターゲットの明確化・優先度づけ

創業支援ターゲットは、創業形態、創業関心度、年齢・地域、仕事の満足度等の基本属性の観点から明確化し、優先度づけをする。

創業形態の観点から、創業の「入口」については、創業のハードルを下げる「パートタイム創業」に対するさらなる支援、創業の「出口」については、社会性と経済性を備えた社会的起業家（インパクトスタートアップ）等の「社会課題解決型スタートアップ」に対する支援を重点化することが考えられる。例えば、アンケート調査から、社会的起業家に該当する層は、個人の思考・行動様式、生活や仕事に対する満足度、キャリアに対する考え方や起業家教育の経験時期、創業に対する認識等が異なっていることが示されており、支援ターゲット層の特徴を見極めることが重要となる。また、社会課題解決型スタートアップは、地域・社会課題の解決に向けた創業によって行政サービスを補完・代替する役割を担うことが可能であり、規模の大小を問わず、必要とされる。その上で、地域によっては経済・産業の発展を担う、成長志向の社会課題解決型スタートアップの創出も期待される。

また、創業関心度の観点から、創業低関心者の中でも、短期的には「潜在的創業希望者（現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢の一つとしては考えている）」、中長期的には「創業無関心者（現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢の一つとしても考えていない）」に対する創業機運の醸成に向けた支援を強化することが考えられる。

さらに、年齢・地域等の基本属性の観点から、当初、若年層や地方圏における創業意識は低いと考えていたが、本調査研究結果から、決して低くはないことが明らかになった。今後は、創業に一定の関心や意識がある20代以前の若年層、政令指定都市や県庁所在地以外の市、町村等の地方圏への支援の優先度を高めることが考えられる。

その他、本調査研究結果から、創業者は仕事への満足度が総じて高く、創業低関心者の中には、創業者や創業高関心者と似た性格や思考・行動様式を持っているが、仕事に対する満

足度が低い層がいることが明らかになった。今後は、こうした仕事に対する満足度の観点から、創業者となる資質を持ちながら、既存の組織等で不満を抱えている層に向けた支援の優先度を高めることも考えられる。

## 2-2. 創業支援策の検討

上記の創業支援ターゲットの明確化・優先度づけを踏まえ、きめ細かな創業支援策を検討する。

本調査研究では、創業意識について「個人的文脈（性格、思考・行動様式、生活・仕事の満足度等）」と「社会的文脈（居住地、周囲の状況、情報、教育、事業環境・エコシステム等）」の観点から検証した結果、個人的文脈に加え、社会的文脈による影響が大きいことが明らかになった。

例えば、創業高関心者や創業中断者の中には、創業の検討・準備をした際、両親や配偶者等の家族の反対があり、創業を中断・断念している層がいることが示された。一方、家族、友人・知人に先輩創業者や経営者がいると、創業に向けたハードルが下がることも明らかになった。

以上を踏まえ、今後は創業のエコシステム形成や起業家教育の拡充によるさらなる創業機運の醸成や創業支援策が必要となる。特に、北欧をはじめ海外では小・中・高等学校における起業家教育が早期化する中、創業無関心者を中心に創業への関心が高くない者に対する創業機運の醸成として、アントレプレナーシップ教育のさらなる強化を図ることが重要と考えられる。

その際、従来のような事業計画作成等の汎用的な支援のみならず、「個人の新たなマインドセットによる行動様式の変容」や「デザインされた無計画性」を意識した創業機運醸成や支援制度の再設計を検討する。例えば、米国のバブソン大学、オランダのフォンティス応用科学大学等の海外の大学では、学部1年生に大学の資金でビジネスに挑戦させたり、教員はアドバイザーの役に徹して学生は資金調達、製品・サービスの企画、販売までを自分たちで考えながら進めていくといった、学びの目的は明確にデザインされているが、学び方の自由度は高い教育プログラムが実践されている。これらのプログラムは、デザインされた無計画性を備えた起業家教育、創業機運醸成事業の検討に向けた参考となる。

図-182 アンケート調査の初期仮説と検証結果のポイント（再掲）

類型	項目	初期仮説	検証結果
①個人的文脈	年齢・世代	年齢・世代の違いによって、創業への関心や意識が大きく異なるのではないか。若年層の関心はあまり高くないのではないか。	年齢・世代による創業への関心や意識の差が顕著で、若年層の関心が高い傾向。
	性格、思考・行動様式	個人の性格等の心理的特性、思考・行動様式、原体験や人生経験によって、創業への関心や意識に濃淡があるのではないか。	創業に何らかの関心がある層は、個人の性格、思考・行動様式が似ており、創業低関心者の中に「潜在的創業希望者（現時点で創業したいと考えていないが、創業を将来の選択肢として考えている）」が一定割合存在。
	生活・仕事に対する満足度	現状の生活や仕事に対する満足度は二極化しており、心理的な安全性や満足度が高い層と低い層が創業を職業選択しやすいのではないか。	「創業者」は、他の創業類型に比べ、仕事の満足度が全体的に高い傾向。「創業者」や「創業高関心者」と性格、思考・行動様式が似ているが、生活や仕事への満足度が低い層も一定割合存在。
②社会的文脈	地域（居住地）	居住地（都市／地方、人口規模）の違いによって、創業への関心や意識が大きく異なるのではないか。	政令指定都市、県庁所在地、その他市町村における創業への関心や意識について顕著な差はない。
	創業に対する周囲の影響・評価	家族・親戚（配偶者、両親、兄弟姉妹、親戚）、友人・知人、学校教育、地域コミュニティ等の周囲の影響や評価によって、創業への関心や意識に濃淡があるのではないか。特に、いわゆる「家族ブロック」の影響はいまだに大きいのではないか。	配偶者、両親等の家族が、創業への関心や意識に大きな影響。
	創業に関する情報	「創業」に関する情報は、これまでマスメディアが中心だったが、ソーシャルメディアや起業コミュニティ等で友人・知人を含めて周囲の身近な存在から得ることも増えているのではないか。	マスメディアに加え、ソーシャルメディアを含むインターネット、友人・知人等が主要な情報源。
	創業に関連する教育	起業家教育以外の多様な教育（キャリア教育、金融教育、情報教育、知財・イノベーション教育等）の経験や関心によって、創業への関心や意識に濃淡があるのではないか。	創業に何らかの関心がある層は、従来の起業家教育に加え、多様な教育（キャリア教育、金融教育、情報教育、知財・イノベーション教育等）にも高い関心。
	創業形態（創業の「入口」・「出口」）	「創業」のイメージ（典型例）は、ゼロから始める創業に加え、第二創業・ベンチャー型事業承継やパートタイム創業（兼業・副業創業）など「間口（入口）」が広がっているのではないか。	創業・ベンチャー型事業承継、パートタイム創業（兼業・副業創業）への一定の認知と関心。
		「創業」のイメージ（典型例）は、ユニコーン企業だけでなく、社会課題解決を目指すゼブラ企業や社会起業家（インパクトスタートアップ）、ローカルベンチャー等まで「出口」が広がっているのではないか。	社会的起業家、ゼブラ企業、ローカルベンチャー等の「社会課題解決型スタートアップ」への一定の認知と関心。
	創業に関わる事業環境やエコシステム	地域における事業環境、創業支援の状況等のエコシステムによって、創業への関心や意識に濃淡があるのではないか。	「創業無関心者（現時点で創業したいと考えておらず、創業を将来の選択肢として考えていない）」は、創業に関わる事業環境、創業エコシステムに対する認知が低い傾向。
創業の量的拡大・質的向上への評価	「創業」の量的な拡大（ほとんどは自己雇用）、質的な向上（雇用・イノベーション創出）については、評価が分かれるのではないか。	創業による量的な拡大（創業者数）、質的な向上（雇用・イノベーション創出）について、創業への関心の高低によらず、望ましいと評価。	

## 図-183 有識者委員コメント

### ■ 委員コメント1

- 創業支援の対象層が分かれていることを意識しないで政策を打っていくとあまり効果が無いし、コストパフォーマンスが合わない。創業支援でもきめ細かな対応が必要になってきている。これからは丁寧な政策プログラムを用意していくことが必要なフェーズになっている。どうやって政策マインドを切り替えるかが重要だ。
- 安心や安全、確実なものは存在せず、機会があるだけだという有名な言葉がある。不安定さを常とするような状況は、受け入れたくないかもしれないが、そういうマインドセットが必要になってくるのだろう。
- 因果関係の分析には興味がある。創業前から付き合いがあって創業した知人が何人かいるが、創業したから突然変わった人はいない。
- 具体的にやりたいことのイメージを持っている場合と、消去法的に勤める以外の道が自分には無いという場合では、創業に対する支援が異なる。前者の場合は、その業界の知識があって、どうやったらインサイダーになれるか模索していく。後者の場合は、どのような政策が効くのか分からない。様々なネットワークでいろんな人の話を聞いたり、起業家の話を聞くセミナーに参加したりすること等が効いてくるのだろう。

### ■ 委員コメント2

- 創業に関する社会的、個人的な文脈について興味を持った。創業に興味はあるが実際に動けないのは、思った以上に個人が社会的文脈に埋め込まれているからではないか。
- 創業するというと周囲から「分をわきましろ」と言われてしまうのだろう。直接的な言葉でなくてもそう言われてしまうので、それを打破するような強い動機が無いとしぶんでしまう。日本では、創業が社会的に文化となっておらず、認知もされていない。だが、いまの状況に対する危機感があり、悶々とした様子も見え隠れしている。
- 創業を中断した者が相談する相手について、家族など自分の周りにはいる人たちになっている。コミュニティなどを気にして生きている。もちろんアクセスのしやすさはあると思うが、相談相手がプロではなく、周囲の人たちになってしまうことが象徴的である。
- ある意味、日本文化を破壊しないと創業関心者は増えないが、どれだけそれを良しとするかジレンマがある。良い意味でコミュニティが強くない都会は創業がしやすいが、地方での創業はやはりやりにくい面もあるのではないかと。地方でも創業しやすいところはあるが、コミュニティの在り方によるのだろう。
- 若年層から創業を仕掛けることが重要ではないか。高校や大学でどれだけそういう機会を作れるのかを考えるべきだ。
- 第二創業のアトツギベンチャーは、経営者としても事業承継であって、「創業」とは捉えていないのではないかと。
- 地域のスモールビジネスと地域発で全国展開するスタートアップの違いは明確にすべきである。
- 創業に関心が低い者が、どのように創業に踏み出していくのかに興味がある。
- 多様な観点から、創業する際の正当性がどこから生じるかが、創業に踏み出すか否かに影響する。社会的起業家や地方創業で、地域活性化やまちづくりが重視されている。まちづくりや教育には課題があり、正当性を得られやすいので、周りに何を言われても創業するという傾向がある。パートタイム創業や第二創業も、リスクヘッジをしているように見えて、周りから何か言われにくそうやりやす

いのではないか。社会的インパクトがあると正当性に繋がってくる。

- ブルームの期待理論では、人が動く時には、①メリット、②手法、③自分でできるという期待感、が必要とされている。これらの掛け算で、一つでもゼロがあると動かない。経営に関する授業・セミナーをやれば手法は分かるが、メリットは分からない。自分でもできると思わないと動かない。何が無いかは人によって様々だが、その掛け算で人が動くかどうかが変わってくる。こうした掛け算をさせる環境をどう作っていくのか。
- そういった観点から「デザインされた無計画性」がキーワードと考えている。環境を整えて、その中でどう動くかわからないが、要素はデザインしておく。その中でどう動くかをメンターとして見守っていく。プログラムとして知識を入れていくよりも、どういう環境で、どうやってファシリテートしていくかが必要ではないか。
- デザインされた無計画性に基づき、各自が創業のエコシステムにアクセスしていきながら方向修正する。それらの方向修正のストレスに耐えるバイタリティや、そもそもアクセスするバイタリティがあると望ましい。個人的なバイタリティや勢い、能力とそれらを受け取る社会はセットである。ここを上手くマッチングさせていくような仕組みや仕掛けが必要である。個人のバイタリティに依存するのか、社会の方でファシリテートするような機能があるのが鍵となる。

#### ■ 委員コメント3

- 想像していたよりもローカルベンチャーなどに興味・関心を持っている人がいる。創業に関心のある人たちのなかで地域活性化やまちづくりに関心を持っている方が結構いるというのも面白い。それが最近の傾向なのかどうかに興味がある。
- 全体的に小さなチャレンジの創業の志向を感じた。それほどリスクを取らずに自由でいたいというか、大企業で働くよりも自分らしく自由に生きていきたい人が増えている印象もあった。
- 日本で創業を活発にしていくときに、大企業という枠に捕らわれずに生きていきたい人が増えるのが望ましいことなのか、それよりもっと大きな志を持って、資金調達も含めてチャレンジをしていく人たちを増やしていくことが大事なのか。
- そもそも日本という国がどういう国なのか。個人の精神的な自立度、コミュニティの自立度という話もあったが、創業が活発な国と比べてどういう違いがあるのか。アンケートだけでは見えない点について考察を深めていく中で、海外との比較もあると、日本という国がどういう精神構造、文化、価値観を持っているのかも検討できるだろう。なぜそうなっているのかという点は深い話になると感じた。

#### ■ 委員コメント4

- 創業に関心が低い者は、創業を将来の選択肢の一つと考えている人と考えていない人に分かれる。
- 今後の政策を考えたときに、自立した個人を何とかするのは長期的な課題としては重要だが、もう少し短いスパンで見たときに、誰から手を付けていったら良いか考えている。今回の調査結果からすると、創業に関心が低い者の中で創業を一つの選択肢としては考えている層が10%はいる。仮にこの層が全員創業すると、いまの創業の倍以上になる。この層が短期的にアプローチするところになるのではないか。ここが変わっていくと社会的文脈が変わり、中長期的にも影響が出るかもしれない。
- 因果関係についても考えたい。例えば、満足度について、創業に関心が低い者は相対的に低く数字が出ている。先天的にバイタリティにあふれている人が創業に向かっているのか、創業している人が結果的に満足度も高くバイタリティにあ

ふれているのか。切り分けるのは難しいと思うが、先天的に動く人が創業するなら創業者を増やすハードルが高い。動いてみたら意外と良いという、行動から始めて意識が変容するなら行動を促すことも有効だと思う。

■ 委員コメント5

- ▶ 過疎地域で創業すること自体が、地域の活性化、地域振興、社会的課題の解決に直結している。例えば、飲食店は、地域におけるコミュニティ機能を持っており、非常に意味のあることだ。
- ▶ 埋もれてしまっている創業中断者は、一回挑戦している人であり、創業しやすい熱意を持っているので支援のコストパフォーマンスが良いのではないか。彼らがどういう思考回路で中断しているのか分からなかったが、今回の調査で明らかにできた。

### 3 本調査研究で残された検討課題

本調査研究で残された検討課題は以下の通りである。

#### 図-184 本調査研究で残された検討課題

- 創業低関心者（潜在的創業希望者）の詳細分析
- 地域別（都道府県、市区町村）の詳細分析
- 社会課題解決型のスタートアップ（社会的起業家等）の詳細分析
- 創業意識や取組と成果に関する因果関係分析
- 創業意識に関する海外との比較調査分析
- 創業前支援の方向性の検討（※）  
※創業によるアウトカム創出（雇用・イノベーション、企業・事業再編）、創業意識や行動特性・様式の変容に資する支援モデル、「デザインされた無計画性」等を意識した制度設計の方向性の詳細検討

## VI. 参考文献

---

- ・ 日本政策金融公庫 総合研究所 [2022] 『2022 年度新規開業実態調査』、  
[https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/kaigyō\\_221130\\_1.pdf](https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/kaigyō_221130_1.pdf)
- ・ 日本政策金融公庫 総合研究所 [2022] 『2021 年度起業と起業意識に関する調査』、  
[https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/kigyōuishiki\\_220126\\_1.pdf](https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/kigyōuishiki_220126_1.pdf)
- ・ 日本政策金融公庫 総合研究所 [2021] 『新規開業パネル調査』、  
[https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/panel\\_211221.pdf](https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/panel_211221.pdf)
- ・ 日本政策金融公庫 総合研究所 [2021] 『地域別・キャリア別にみた移住創業者の実態～  
「2020 年度起業と起業意識に関する調査（特別調査）」結果から～』、  
[https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/kigyōuishikisp\\_210318\\_1.pdf](https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/kigyōuishikisp_210318_1.pdf)
- ・ GEM [2022] 『Global Entrepreneurship Monitor 2021/2022 Global Report』、  
<https://gemconsortium.org/file/open?fileId=50900>
- ・ OECD [2018] 『The future of education and skills Education 2030』、  
[https://www.oecd.org/education/2030/E2030%20Position%20Paper%20\(05.04.2018\).pdf](https://www.oecd.org/education/2030/E2030%20Position%20Paper%20(05.04.2018).pdf)
- ・ 経済産業省 [2022] 『スタートアップの成長に向けたファイナンスに関するガイダンス』、  
<https://www.meti.go.jp/policy/newbusiness/houkokusyo/financeguidance.pdf>
- ・ 経済産業省 [2022] 『第 4 回 産業構造審議会 経済産業政策新機軸部会』、資料 3 事務局説明資料（スタートアップ関連）、2022 年 2 月 16 日
- ・ 内閣府 [2022] 『スタートアップ・大学を中心とする知財エコシステムの在り方に関する検討会』、  
<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/startup/index.html>
- ・ 文部科学省 [2021] 『アントレプレナーシップ教育の現状について』、  
[https://www.mext.go.jp/content/20210728-mxt\\_sanchi01-000017123\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210728-mxt_sanchi01-000017123_1.pdf)
- ・ 独立行政法人中小企業基盤整備機構 [2011] 『ソーシャルビジネス調査』、  
[https://www.smri.go.jp/doc/research\\_case/h22socialbusiness.pdf](https://www.smri.go.jp/doc/research_case/h22socialbusiness.pdf)
- ・ 独立行政法人中小企業基盤整備機構 [2011] 『地域ベンチャーファイナンスに関する調査研究』、  
[https://www.smri.go.jp/doc/research\\_case/tiikiventure.pdf](https://www.smri.go.jp/doc/research_case/tiikiventure.pdf)
- ・ 独立行政法人中小企業基盤整備機構 [2011] 『ベンチャー企業の人材確保に関する調査』、  
[https://www.smri.go.jp/doc/research\\_case/venturejinzai.pdf](https://www.smri.go.jp/doc/research_case/venturejinzai.pdf)
- ・ 独立行政法人中小企業基盤整備機構 [2018] 『ものづくりベンチャーと中小製造業の連携に関する調査研究』、  
[https://www.smri.go.jp/doc/research\\_case/h29\\_monoven\\_full.pdf](https://www.smri.go.jp/doc/research_case/h29_monoven_full.pdf)
- ・ 独立行政法人中小企業基盤整備機構 [2016] 『支援機関等による創業支援事例調査（支援

ネットワークを活用した創業支援)』、

[https://www.smrj.go.jp/research\\_case/research/knowledge/frr94k0000000oux-att/h27sougyoushien.pdf](https://www.smrj.go.jp/research_case/research/knowledge/frr94k0000000oux-att/h27sougyoushien.pdf)

- ・ 独立行政法人中小企業基盤整備機構 [2019] 『起業の裾野拡大に向けた調査研究』、  
[https://www.smrj.go.jp/research\\_case/research/knowledge/frr94k0000000oux-att/r1susonokakudai\\_ver2.pdf](https://www.smrj.go.jp/research_case/research/knowledge/frr94k0000000oux-att/r1susonokakudai_ver2.pdf)
- ・ 独立行政法人中小企業基盤整備機構 [2022] 『日本のスタートアップエコシステム研究報告書「価値を生む起業は限界集落でできるのか 川上のマーケティングと動かない希望の星」』、[https://www.smrj.go.jp/research\\_case/research/knowledge/frr94k0000000oux-att/a1666247139726-2.pdf](https://www.smrj.go.jp/research_case/research/knowledge/frr94k0000000oux-att/a1666247139726-2.pdf)
- ・ 中小企業庁 『中小企業白書』、各年版
- ・ 中小企業庁 [2020] 『日本人の起業意識はまだまだ低いが、潜在的な起業意識“隠れ起業意識”は高い 起業無関心者の約4割が「副業起業」に興味』、  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000054221.html>
- ・ 特許庁 [2021] 『高等学校での効果的な知財創造教育に資する環境整備について』、  
[https://www.ipso.go.jp/resources/report/sonota/document/zaisanken-seidomondai/2021\\_03\\_yoyaku.pdf](https://www.ipso.go.jp/resources/report/sonota/document/zaisanken-seidomondai/2021_03_yoyaku.pdf)
- ・ 特許庁 [2019] 『児童、生徒及び学生のアイデアの活用に関する調査研究』、  
[https://www.ipso.go.jp/resources/report/sonota/document/zaisanken-seidomondai/2019\\_04\\_01.pdf](https://www.ipso.go.jp/resources/report/sonota/document/zaisanken-seidomondai/2019_04_01.pdf)
- ・ 内閣官房 [2022] 「スタートアップ育成5か年計画」、新しい資本主義実現会議（第13回）』、[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii\\_sihonsyugi/kaigi/dai13/gijisidai.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/kaigi/dai13/gijisidai.html)
- ・ 井上 考二 [2022] 『新規開業企業が受けた経済ショックの影響』、日本政策金融公庫論集 第56号（2022年8月）
- ・ 井上 考二 [2022] 『2016年に開業した企業の5年間の動向―「新規開業パネル調査（第4コーホート）」結果から―』、日本政策金融公庫論集 第54号（2022年2月）
- ・ 井上 考二 [2018] 『新規開業企業における多様な働き方と経営への影響』、日本政策金融公庫論集 第40号（2018年08月）
- ・ 井上 考二 [2016] 『就業が起業意識の変化に及ぼす影響』、日本政策金融公庫論集 第30号（2016年2月）
- ・ 内田 浩史、郭 チャリ [2019] 『廃業者の属性と現況―起業継続者・非継続者の比較から―』、日本政策金融公庫論集 第42号（2019年02月）
- ・ 内田浩史、郭チャリ、畠田敬、本庄裕司、家森信善 [2018] 『日本の創業ファイナンスに関する実態調査の結果概要』、『経営研究』（神戸大学大学院経営学研究科）No. 66, 1-56.
- ・ 江島 由裕 [2018] 『小さな会社の大きな力（大阪経済大学研究叢書）』、中央経済社



- ・ 岡崎哲二、星岳雄[2016]「日本にシリコンバレーが生まれていない6の理由ー第1回 シリコンバレーの制度的基盤を検証するー」、『キヤノングローバル戦略研究所グローバルエコノミー2016.03.28』
- ・ 小塩 真司、阿部 晋吾、カトローニ ビノ [2012]『日本語版 Ten Item Personality Inventory (TIPI-J) 作成の試み』、パーソナリティ研究 2012 第21巻 第1号 40-52
- ・ 鹿住 倫世 [2015]『企業家活動と社会ネットワークー創業に役立つネットワークとは?ー』、日本政策金融公庫論集 第26号 (2015年2月)
- ・ 加藤 雅俊 [2022]『スタートアップの経済学ー新しい企業の誕生と成長プロセスを学ぶー』、有斐閣
- ・ 金間 大介 [2022]『先生、どうか皆の前ではめないで下さい: いい子症候群の若者たち』、東洋経済新報社
- ・ 忽那 憲治、長谷川 博和、高橋 徳行、五十嵐 伸吾、山田 仁一郎 [2022]『アントレプレナーシップ入門 [新版]: ベンチャーの創造を学ぶ (有斐閣ストゥディア)』、有斐閣
- ・ 忽那 憲治、日本証券経済研究所 [2011]『ベンチャーキャピタルによる新産業創造』、中央経済社
- ・ 桑本 香梨 [2022]『人口減少時代における移住創業者と地域住民に求められる役割』、日本政策金融公庫論集 第55号 (2022年5月)
- ・ 桑本 香梨 [2020]『起業に対してボーダーレスな意識をもつ人々に関する考察』、日本政策金融公庫論集 第47号 (2020年5月)
- ・ 桑本 香梨 [2020]『準起業家の実態と起業の促進に果たす役割』、日本政策金融公庫論集 第46号 (2020年2月)
- ・ 清水 洋 [2022]『アントレプレナーシップ』、有斐閣
- ・ 鈴木 正明、岡室 博之 [2012]『日本の新規開業企業の特徴と動態ー二つのパネル調査の比較に基づく一考察ー』、日本政策金融公庫論集 第17号 (2012年11月)
- ・ 鈴木 正明 [2012]『新規開業企業の軌跡ーパネルデータにみる業績, 資源, 意識の変化ー』、日本政策金融公庫総合研究所
- ・ 高橋 徳行 [2021]『創業支援における基本法改正の効果とその限界』、商工総合研究所『商工金融』第71巻第7号、pp.5-20
- ・ 高橋 徳行 [2020]『新しい創業支援策への期待』、商工総合研究所『商工金融』2020年02月号、pp.1-2
- ・ 高橋 徳行 [2014]『起業態度と起業活動の国際比較ー日本の女性の起業活動はなぜ低迷しているのかー』、日本政策金融公庫論集 第22号 (2014年2月)
- ・ 竹内 英二 [2019]『起業前の出会いを増やす活動が起業に及ぼす効果』、日本政策金融公庫論集 第43号 (2019年05月)
- ・ 田所 雅之 [2017]『起業の科学 スタートアップサイエンス』、日経 BP
- ・ 玉井 由樹、田路 則子、鹿住 倫世、藤村 まこと、山田 裕美、五十嵐 伸吾 [2021]『大

学生の起業意思に関する 調査レポート—GUESS2018 調査結果における日本のサンプル分析—』、イノベーション・マネジメント, 18,207-229.

- ・ 仲 修平 [2021] 『日本における自営業の変遷—地域別にみる雇われない働き方の仕事環境—』、日本政策金融公庫論集 第 50 号 (2021 年 2 月)
- ・ 長山 宗広 [2021] 『アントレプレナーシップを促す地域プラットフォーム—「創業機運醸成事業」の実践にあたって—』、日本政策金融公庫論集 第 53 号 (2021 年 11 月)
- ・ 秦 信行、高橋 徳行 [2021] 『GEM から見た若者の起業活動や起業動機の変化』、日本ベンチャー学会会報 Vol.96、2021 年 12 月
- ・ 樋口 美雄、村上 義昭、鈴木 正明、国民生活金融公庫総合研究所 [2007] 『新規開業企業の成長と撤退』、勁草書房
- ・ 平野 哲也 [2020] 『アントレプレナーシップの概念の方法学—多様性と価値をめぐる方法論的探究—』、日本政策金融公庫論集 第 46 号 (2020 年 2 月)
- ・ 深沼 光 [2019] 『新規開業企業の成長パターンとその特徴』、日本政策金融公庫論集 第 43 号 (2019 年 05 月)
- ・ 藤井 辰紀、藤田 一郎 [2017] 『創業の構造変化と新たな動き—マイクロアントレプレナーの広がり—』、日本政策金融公庫論集 第 34 号 (2017 年 02 月)
- ・ 藤野 洋 [2020] 『個人自営業の起業・創業促進の意義と課題—日本の起業・創業促進政策に対する英国「ヤング報告書」の含意—』、日本政策金融公庫論集 第 46 号 (2020 年 2 月)
- ・ 本庄 裕司 [2021] 『IPO 企業の資金調達とパフォーマンス—東証マザーズによる検証結果—』、日本政策金融公庫論集 第 50 号 (2021 年 2 月)
- ・ 本庄 裕司 [2019] 『日本の起業家と起業支援投資家およびその潜在性に関する実態調査』、DPRIETI Discussion Paper Series 19-J-015
- ・ 本庄 裕司 [2015] 『スタートアップ企業の資本構成』、組織科学, 49(1), 4-18.
- ・ 本庄 裕司、長岡 貞男、中村 健太、清水 由美 [2015] 『バイオスタートアップの新規株式公開と資金調達』、IIR ワーキングペーパー、一橋大学イノベーション研究センター、WP, 15-01.
- ・ 本庄 裕司 [2010] 『アントレプレナーシップの経済学』、同友館
- ・ 本庄 裕司 [2006] 『創業時の資金調達と起業家の人的資本』、経済産業研究所, RIETI Discussion Paper Series.
- ・ 宮本 又郎 [2014] 『「企業家学の系譜」 宮本又郎 ・ 加護野忠男 ・ 企業家研究フォーラム編 『企業家学のすすめ』』、有斐閣
- ・ 村上 義昭 [2017] 『副業起業は失敗のリスクを小さくする—「起業と起業意識に関する調査」(2016 年度) より—』、日本政策金融公庫論集 第 35 号 (2017 年 05 月)
- ・ 村上 義昭 [2015] 『新規開業企業はどのような母体企業から生まれやすいのか—母体企業の属性と従業員の開業および開業後のパフォーマンスとの関係を探る—』、日本政策金融

公庫論集 第28号 (2015年8月)

- ・ 村上 義昭 [2011] 『開業者の人的ネットワークから得られる支援の効果』、日本政策金融公庫論集 第10号 (2011年2月)
- ・ 村上 義昭 [2010] 『新規開業企業のパフォーマンスと従業員』、日本政策金融公庫論集 第6号 (2010年2月)
- ・ 山田幸三 [2019] 『企業家研究における訴求力と波及効果』、組織学会 52
- ・ 渡邊 忠彦 [2018] 『AI時代に挑む日本の起業教育』、文芸社
- ・ スコット A シェーン著、谷口功一、中野剛志、柴山桂太訳 [2011] 『〈起業〉という幻想—アメリカン・ドリームの実現』、白水社
- ・ スチュアート・リード [2018] 『エフェクチュアル・アントレプレナーシップ』、ナカニシヤ出版
- ・ ケン・ロビンソン著、ルー・アーロニ著、岩木貴子訳 [2019] 『CREATIVE SCHOOLS—創造性が育つ世界最先端の教育』、東洋館出版社
- ・ トニー・ワグナー著、藤原朝子訳 [2014] 『未来のイノベーターはどう育つのか—子供の可能性を伸ばすもの・つぶすもの』、英治出版

以上